

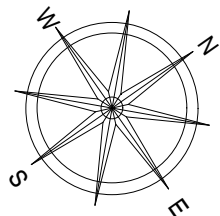
軽井沢町 中軽井沢

	名称	当初	変更	
			第1回	第2回
1	平面図	1		
2	縦断面図	2		
3	標準横断面図	3		
4	横断面図(1)	4		
5	横断面図(2)	5		
6	横断面図(3)	6		
7	構造図(1)	7		
8	構造図(2)	8		
9	構造図(3)	9		
10	構造図(4)	10		
11	舗装面積・安全施設図	11		
12	撤去平面図	12		
13	土工定規図	13		
14	電線共同溝平面図(1/2)	14		
15	電線共同溝平面図(2/2)	15		
16	電線共同溝縦断面図(1/2)	16		
17	電線共同溝縦断面図(2/2)	17		
18	電線共同溝標準横断面図	18		
19	管路工断面図	19		
20	特殊部Ⅰ－1型一般図	20		
21	特殊部Ⅰ－2型一般図	21		
22	端面版詳細図(1)	22		
23	端面版詳細図(2)	23		
24	端面版詳細図(3)	24		
25	開閉器・変圧器塔特殊部一般図(1)	25		
26	開閉器・変圧器塔特殊部一般図(2)	26		
27	低圧分岐櫛一般図	27		
28	電力地上機器詳細図(1)	28		
29	電力地上機器詳細図(2)	29		
30	特殊部鋳鉄蓋構造図	30		

[illegible]

平面図

S=1/500 (A1横)



令和7年度 町単 町道鶴溜線道路改良無電柱化工事

道路改良工 L=271.3m W=5.50 (9.25) m 電線共同溝工

U型自由勾配側溝300×300~700 L=269m 埋設管路 L=1878m

自由勾配側溝300×300~700 L=269m 特殊部, 開閉器・変圧器塔特殊部 N=8基

アスファルト舗装(車道) A=2100m² 低圧用分岐桧 N=4基

町道鶴溜線
本線シフト長
基準値 V40km/h 都市部 30m
計算値 $L=V \times \angle W / 3 = 40 \times (2.75/2) / 3 = 18.33$
採用値 18.33m (計算値) < 30m (基準値) = 30m
テーパー長
基準値 V40km/h 都市部 15m
計算値 $L=V \times \angle W / 6 = 40 \times 2.75 / 6 = 18.33$
採用値 18.33m (計算値) > 15m (基準値) = 18.33m ≈ 20m

台付管φ300
L=9.5m

集水枠(1)
006×005×005

防音型自由勾配側溝
300×400~700
L=15.9m

U型自由勾配側溝
300×400~700
(スリット蓋) L=50.2m

U型自由勾配側溝
300×800(スリット蓋)
L=2.8m

集水枠(2)
800×800×1000

防音型自由勾配側溝300×300 L=187.2m

U型自由勾配側溝300×300
(スリット蓋) L=219.3m

歩車道境界ブロック(A種 防草タイプ) L=269.5m

L型側溝
(防草タイプ)
L=9.9m

L型側溝
(防草タイプ)
L=13.7m

横断用
自由勾配側溝
300×300
L=10.0m

防音型
自由勾配側溝
300×300
L=2.0m

防音型自由勾配側溝300×300
L=45.8m

防音型自由勾配側溝300×300
L=45.8m

基準点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標	備 考
A2A2 17-07	38479.340	8843.480	
A2A2 117-01	38644.758	8642.852	
A2A2 235-02	38714.829	8680.331	
A2A2 235-03	38758.601	8696.763	
A2A2 111-06	38913.325	8802.194	
4-1	38507.538	8818.597	
4-2	38539.399	8773.943	
4-3	38549.509	8740.210	
4-4	38575.415	8707.374	
4-5	38619.541	8675.568	
4-6	38673.288	8664.020	
4-7	38803.154	8714.898	
4-8	38853.478	8727.840	
4-9	38882.228	8770.786	
4-11	38856.846	8820.368	
4-12	38805.830	8844.502	
4-13	38773.045	8867.075	
4-14	38743.260	8873.800	
4-15	38707.958	8846.936	
4-16	38655.118	8907.271	
4-17	38616.941	8899.454	
4-18	38580.945	8862.209	
4-19	38553.575	8832.125	
4-20	38500.576	8827.096	
4-4-1	38581.687	8715.008	
4-4-2	38633.304	8734.774	
4-5-1	38611.579	8680.811	
4-5-2	38627.984	8643.861	
4-7-1	38788.096	8781.311	
4-8-1	38851.051	8739.140	
4-13-1	38779.460	8860.248	
4-17-1	38636.191	8854.311	

埋 設 管 調 査

凡 例	
---	上 水
---	下 水
---	通 信

実施図 1/41

令和7年度 町単 町道鶴溜線道路改良・電線共同溝設置工事			
番号	1	平面図	縮尺 1/500
町道 鶴溜線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社	日測設計株式会社		
軽井沢町			

$$\begin{aligned}SV &= 1 / 100 \\SH &= 1 / 500\end{aligned}$$
$$\begin{aligned}SV &= 1 / 100 \\SH &= 1 / 500\end{aligned}$$
道路改良工 $L=271.3\text{ m}$ $W=5.50(9.25)\text{ m}$

電線共同溝工

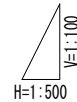
U型自由勾配側溝 $300 \times 300 \sim 700$ L=269m

埋設管路 $L=1878\text{ m}$ 自由勾配側溝 $300 \times 300 \sim 700$ $L=269\text{m}$

特殊部，開閉器・変圧器塔特殊部 N=8基

アスファルト舗装（車道） $A=2100\text{m}^2$

低压用分歧枌 N = 4 基



実施図 2 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良、電線共同溝設置工事			
番号	2 /	縦断図	縮尺 SV=1/100 SH=1/500
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

A1 : S=1/50
A3 : S=1/100



凍結深さの検討

計画区間の凍結指数は、既知地点の10年確率凍結指数をもとに標高補正後の凍結指数を求める。
(舗装設計便覧(H18.2) P279)

標高補正後の凍結指数=既知点凍結指数 $\pm 0.5 \times$ 凍結期間(日)
 $\times$ [その地点の標高(m)-既知地点の標高(m)] $\div 100$

既知点: 軽井沢 凍結指数 348 凍結期間 98

既知地点の標高= 999.1 m
その地点の標高= 940.70 m

$$F= 348 \div 0.5 \times 98 \times [940.70 - 999.1] \div 100 = 319.4(^{\circ}\text{C} \cdot \text{日})$$

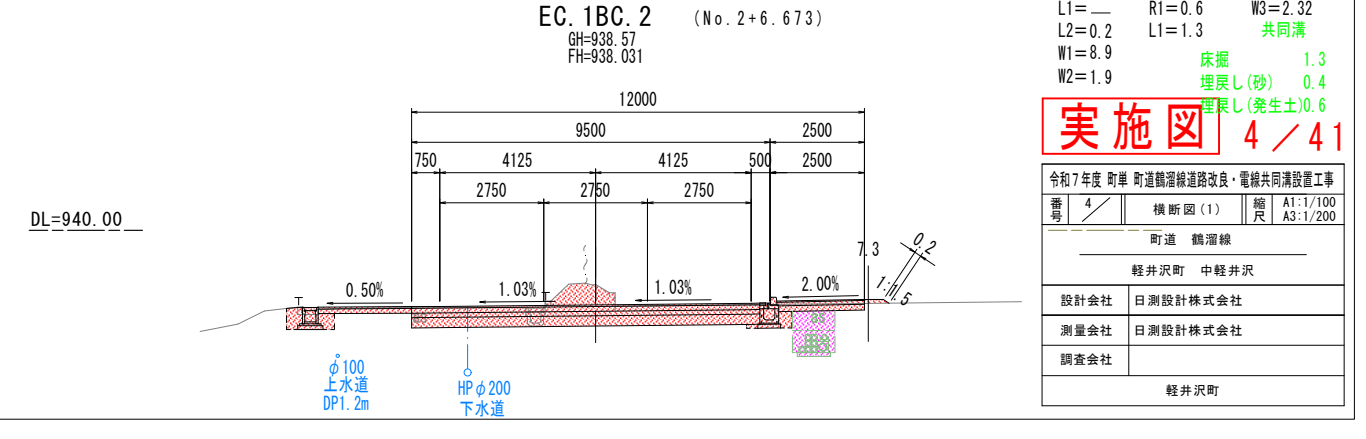
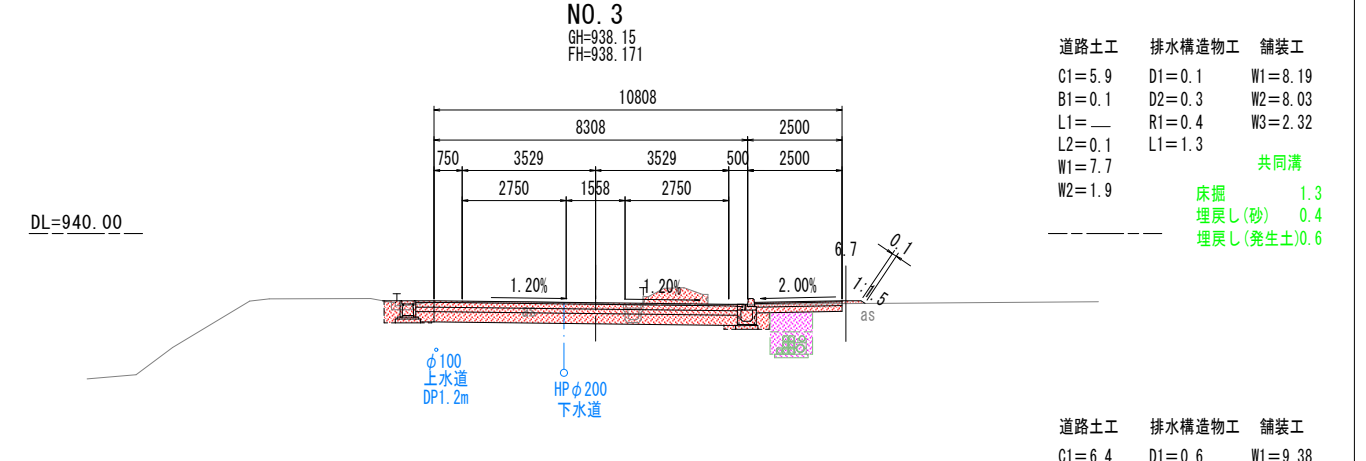
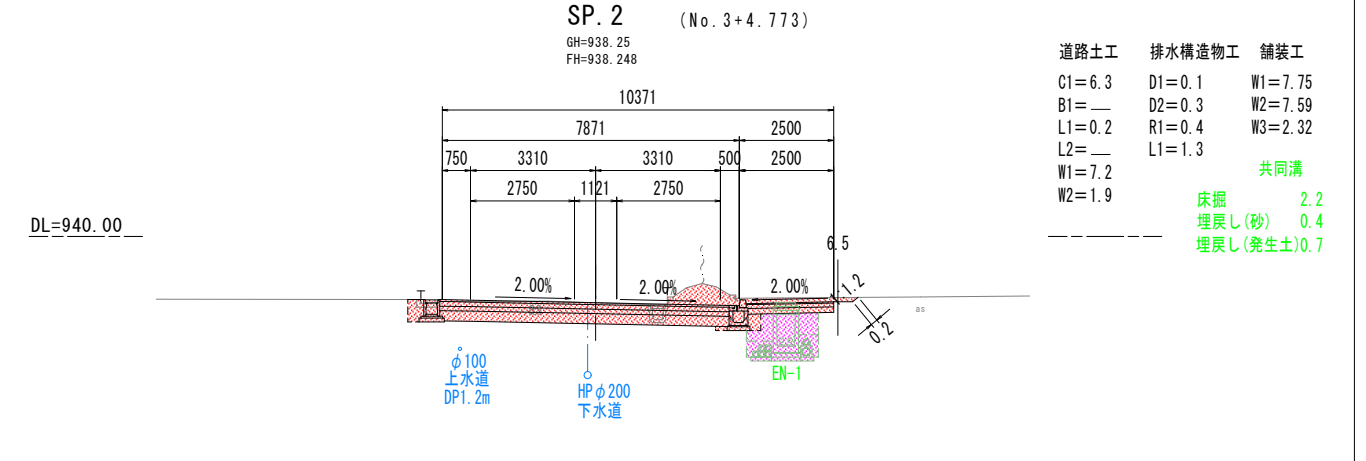
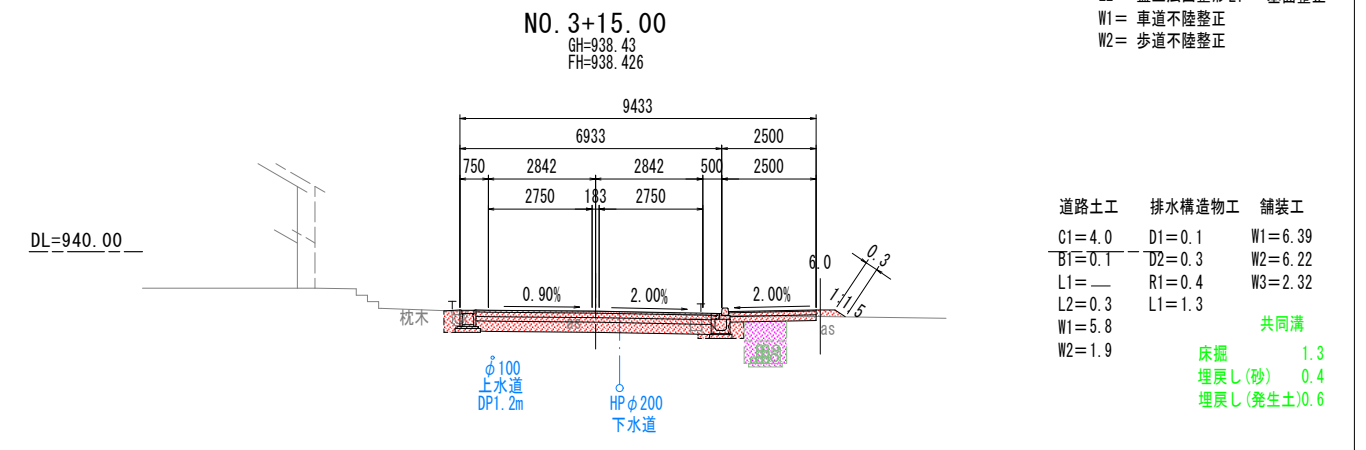
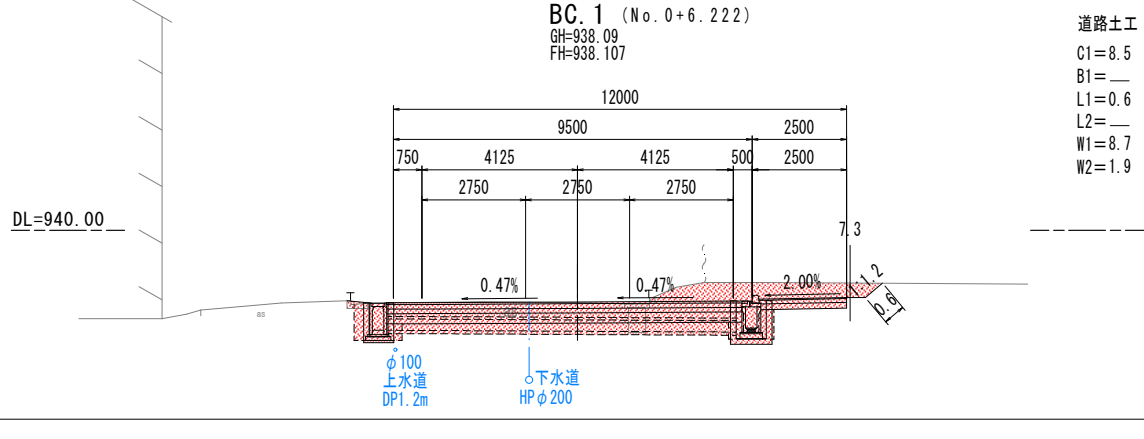
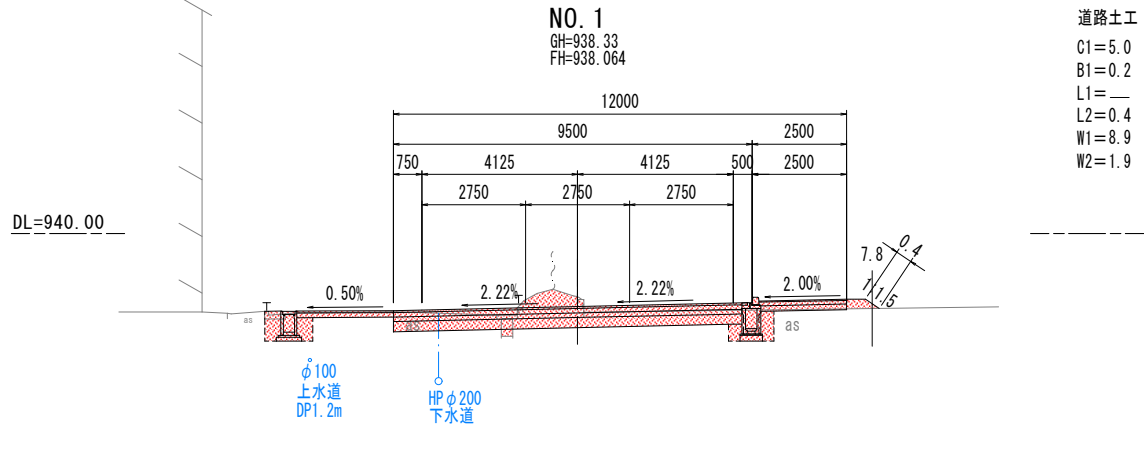
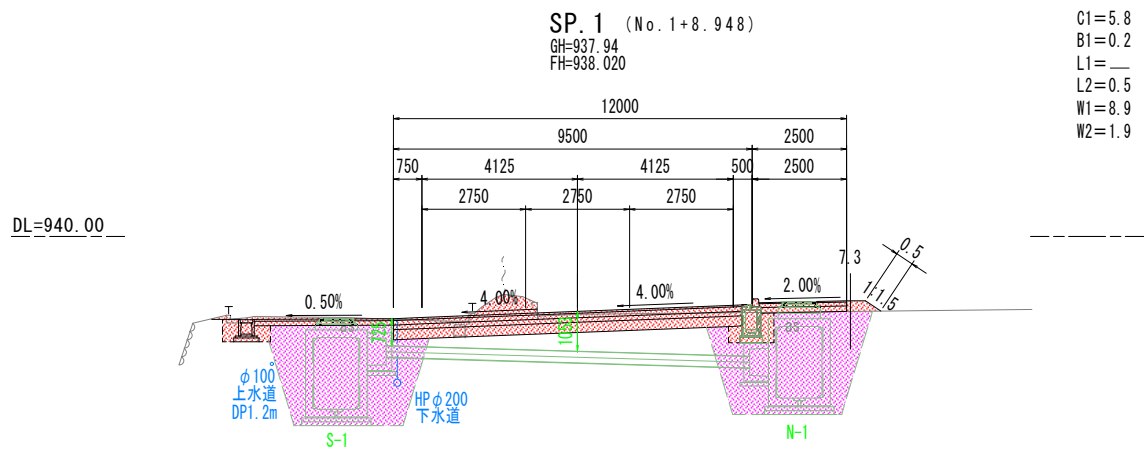
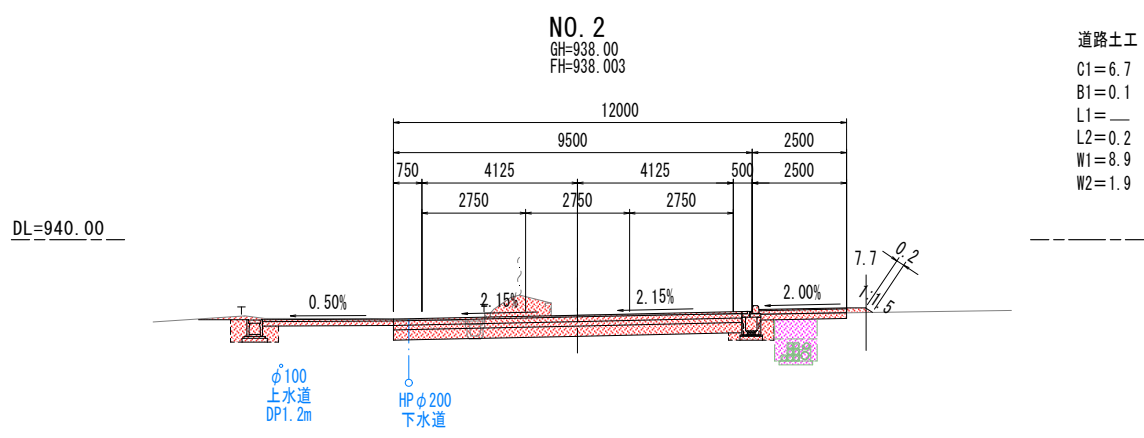
凍結指数と凍結深さの関係より (舗装設計便覧(H18.2) P75図-5.2.3)

理論最大凍結深さ $H= 79.3 \text{ cm}$

凍結深さによる置換深さは、理論最大凍結深さの70%とする。(舗装設計便覧(H18.2) P74)

$$\text{置換深さ } H = 79.3 \text{ cm} \times 70 \% = 56 \text{ cm}$$

横断図(1)



道路土工
C1=掘削
B1=路床盛土
L1=切土法面整形
L2=盛土法面整形
W1=車道不陸整正
W2=歩道不陸整正

排水構造物工
D1=床掘
D2=床掘(掘削)
R1=埋戻し
L1=基面整正

道路土工
C1=4.0
B1=0.1
L1=—
L2=0.3
W1=5.8
W2=1.9

排水構造物工
D1=0.1
D2=0.3
R1=0.4
L1=1.3

舗装工
W1=6.39
W2=6.22
W3=2.32

共同溝
床掘 1.3
埋戻し(砂) 0.4
埋戻し(発生土) 0.6

道路土工
C1=6.3
B1=—
L1=0.2
L2=—
W1=7.2
W2=1.9

排水構造物工
D1=0.1
D2=0.3
R1=0.4
L1=1.3

舗装工
W1=7.75
W2=7.59
W3=2.32

共同溝
床掘 2.2
埋戻し(砂) 0.4
埋戻し(発生土) 0.7

道路土工
C1=5.9
B1=0.1
L1=—
L2=0.1
W1=7.7
W2=1.9

排水構造物工
D1=0.1
D2=0.3
R1=0.4
L1=1.3

舗装工
W1=8.19
W2=8.03
W3=2.32

共同溝
床掘 1.3
埋戻し(砂) 0.4
埋戻し(発生土) 0.6

道路土工
C1=6.4
B1=0.1
L1=—
L2=0.2
W1=8.9
W2=1.9

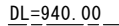
排水構造物工
D1=0.6
D2=0.2
R1=0.6
L1=1.3

舗装工
W1=9.38
W2=9.22
W3=2.32

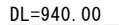
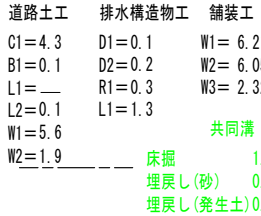
共同溝
床掘 1.3
埋戻し(砂) 0.4
埋戻し(発生土) 0.6

実施図		理長し(発生土)0.6	
		4 / 41	
令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良・電線共同溝設置工事			
番号	4	横断図(1)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

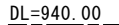
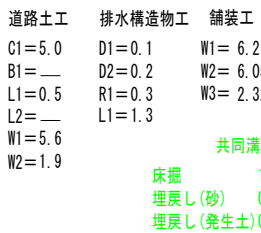
横断図(2)



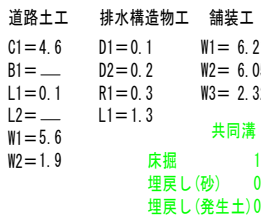
道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=4.5	D1=0.1	W1=6.21
B1=—	D2=0.2	W2=6.05
L1=0.1	R1=0.3	W3=2.32
L2=—	L1=1.3	
W1=5.6		共同溝
W2=1.9		
— — —	床掘	1
	埋戻し(砂)	(
	埋戻し(発生土)	



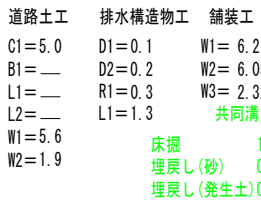
道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=4.7	D1=0.1	W1=6.21
B1=—	D2=0.3	W2=6.05
L1=—	R1=0.4	W3=2.32
L2=—	L1=1.3	
W1=5.6		共同溝
W2=1.9		
	床掘	
	埋戻し(砂)	
	埋戻し(発生土)	



道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=4.6	D1=0.1	W1=6.21
B1=0.1	D2=0.3	W2=6.05
L1=—	R1=0.4	W3=2.32
L2=0.3	L1=1.3	
W1=5.6		共同溝
W2=1.9		
	床掘	
	埋戻し(砂)	
	埋戻し(発生土)	
— — —		



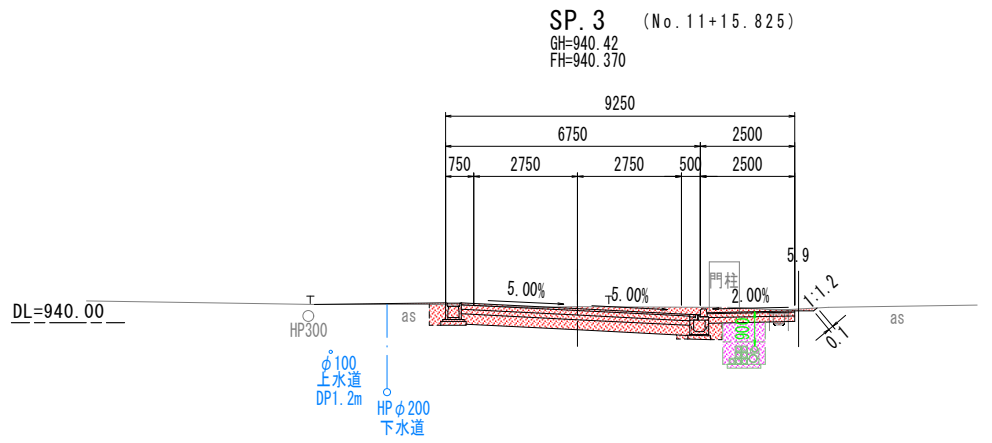
道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=4.4	D1=0.1	W1= 6.21
B1=0.2	D2=0.3	W2= 6.05
L1= —	R1=0.4	W3= 2.32
L2=0.5	L1=1.3	
W1=5.6		共同溝
W2=1.9		
	床掘	6.
	埋戻し(砂)	0.
	埋戻し(発生土)	2.



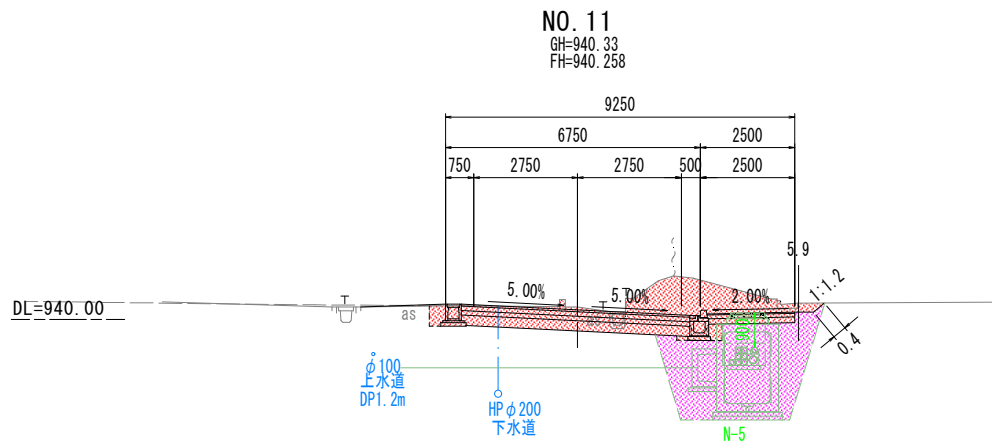
实施图 5 / 41

令和7年度 町単 町道鶴瀬線道路改良、電線共同溝設置工事			
番号	5	横断図(2)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200
町道 鶴瀬線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

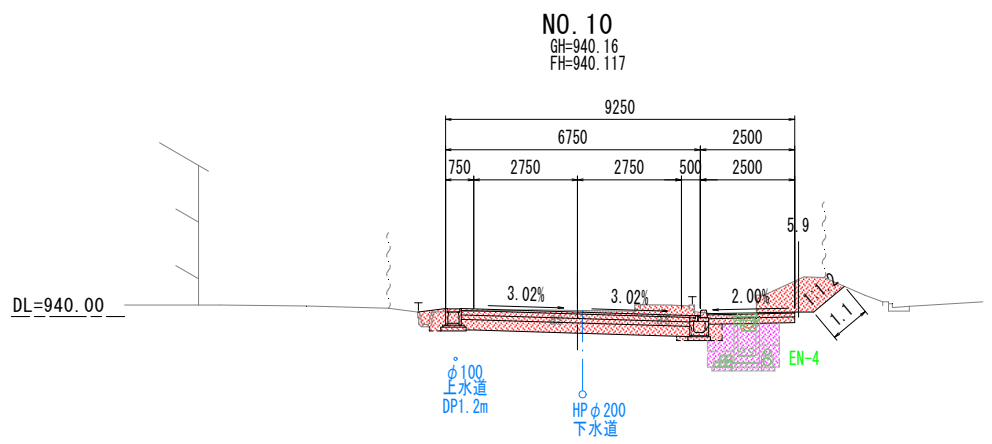
横断図(3)



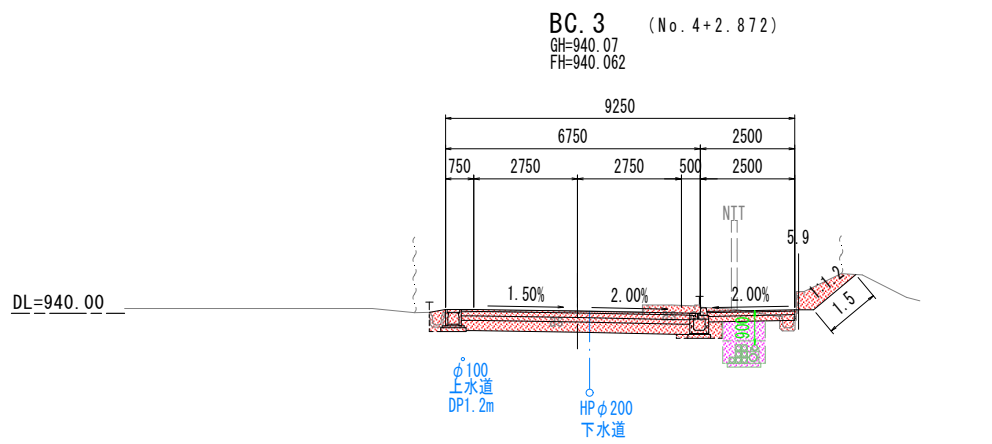
道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=5.0 B1=0.1 L1=0.1 L2=— W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.3 R1=0.4 L1=1.3	W1= 6.21 W2= 6.05 W3= 2.32 共同溝 床掘 1.3 埋戻し(砂) 0.4 埋戻し(発生土) 0.6



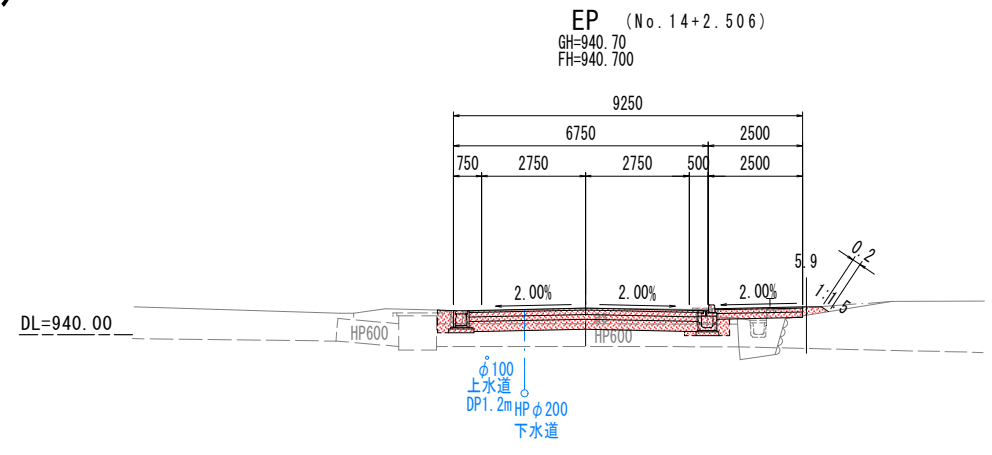
道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=7.5 B1=0.1 L1=0.4 L2=— W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.3 R1=0.4 L1=1.3	W1= 6.21 W2= 6.05 W3= 2.32 共同溝 床掘 8.9 埋戻し(砂) 0.0 埋戻し(発生土) 4.0



道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=6.5 B1=0.2 L1=1.1 L2=— W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.3 R1=0.4 L1=1.3	W1= 6.21 W2= 6.05 W3= 2.32 共同溝 床掘 2.2 埋戻し(砂) 0.4 埋戻し(発生土) 0.7

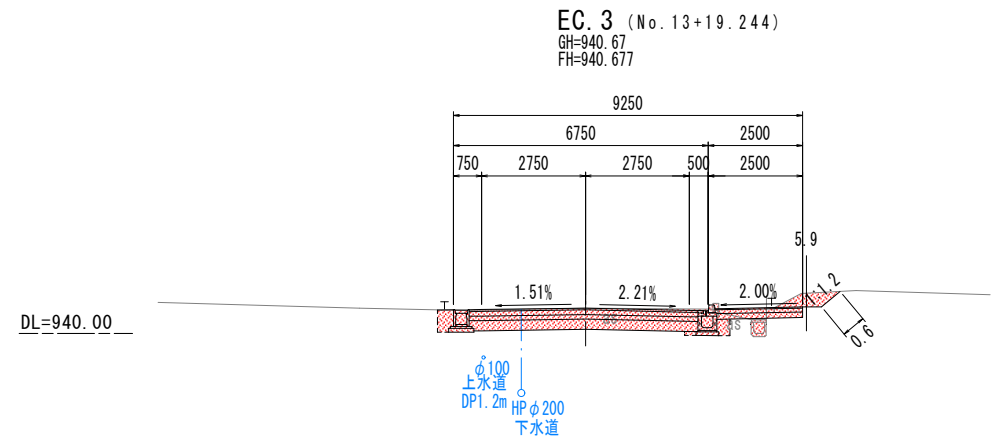


道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=5.4 B1=0.2 L1=1.5 L2=— W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.2 R1=0.2 L1=1.3	W1= 6.21 W2= 6.05 W3= 2.32 共同溝 床掘 1.3 埋戻し(砂) 0.4 埋戻し(発生土) 0.6

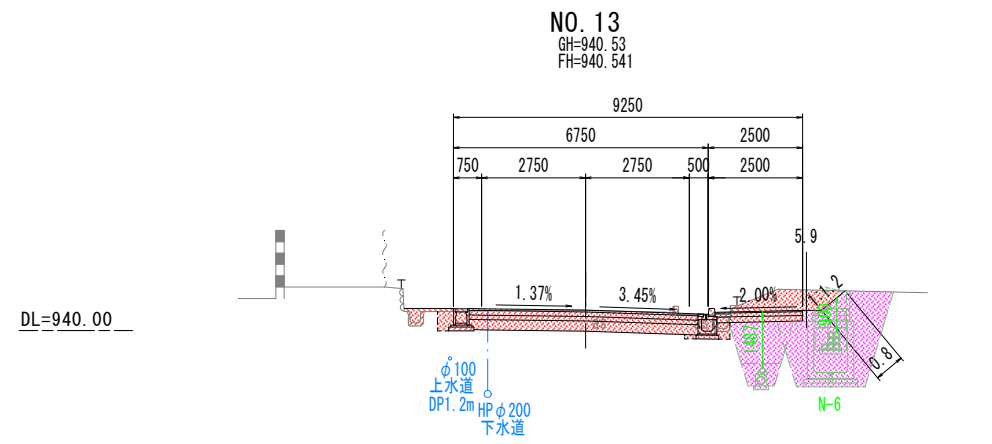


道路土工	排水構造物工
C1= 掘削 B1= 路床盛土 L1= 切土法面整形 L2= 盛土法面整形 W1= 車道不陸整正 W2= 歩道不陸整正	D1= 床掘 D2= 床掘(掘削) R1= 埋戻し L1= 基面整正

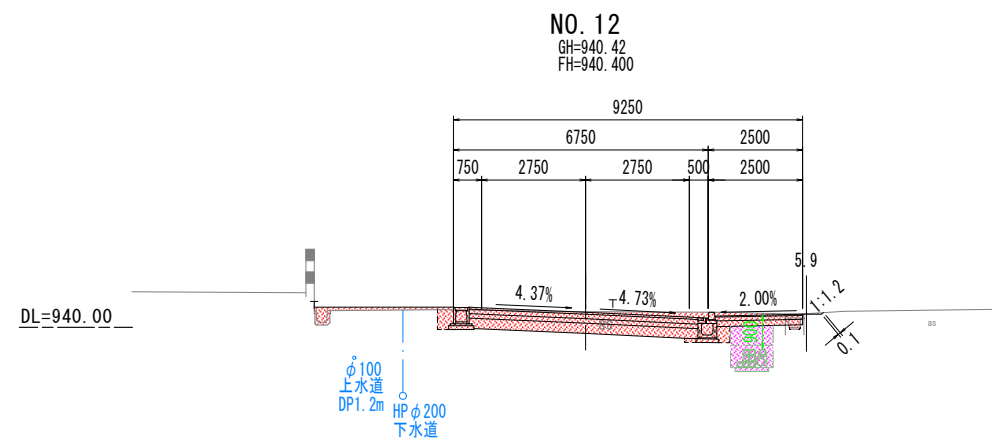
道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=3.9 B1=1.3 L1=— L2=0.2 W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.3 R1=0.4 L1=1.3	W1= 6.21 W2= 6.05 W3= 2.32



道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=4.7 B1=— L1=0.6 L2=— W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.3 R1=0.4 L1=1.3	W1= 6.21 W2= 6.05 W3= 2.32



道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=5.5 B1=0.3 L1=0.8 L2=— W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.2 R1=0.3 L1=1.3	W1= 6.21 W2= 6.05 W3= 2.32 共同溝 床掘 7.4 埋戻し(砂) 0.4 埋戻し(発生土) 3.2



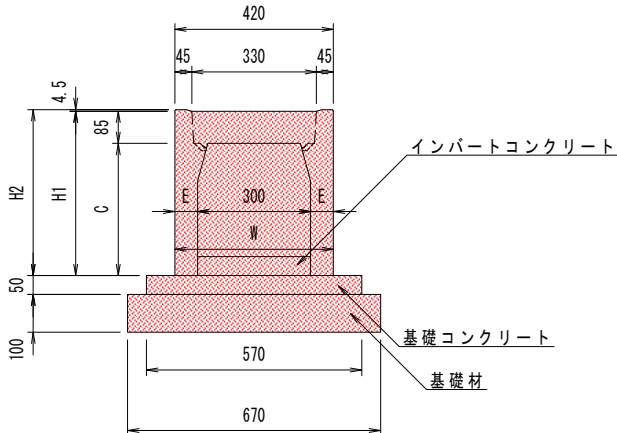
道路土工	排水構造物工	舗装工
C1=4.8 B1=0.4 L1=0.1 L2=— W1=5.6 W2=1.9	D1=0.1 D2=0.3 R1=0.4 L1=1.3	W1=6.21 W2=6.05 W3=2.32 共同溝 床掘 1.3 埋戻し(砂) 0.4 埋戻し(発生土) 0.6

実施図 6 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良・電線共同溝設置工事
番号 6 / 横断図(3) 縮尺 A1:1/100 A3:1/200
町道 鶴沼線
軽井沢町 中軽井沢
設計会社 日測設計株式会社
測量会社 日測設計株式会社
調査会社
軽井沢町

構造図(1)

防音型自由勾配側溝 A1:S=1/10
縦断用 B300×H300 A3:S=1/20

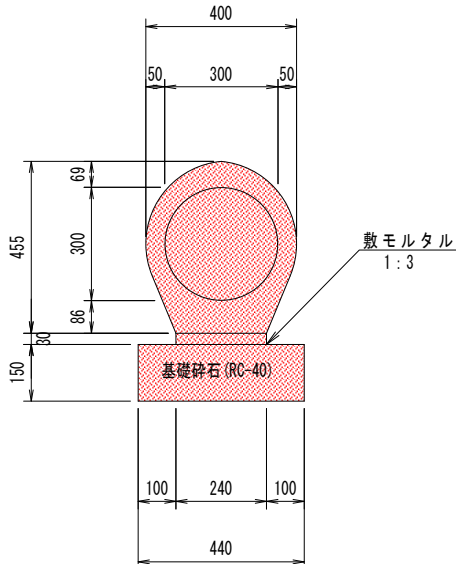


防音型自由勾配側溝(縦断用)数量表

側溝高 (H)	寸法 (mm)						参考質量 (kg)	基礎工数量表(10m当り)		
	W	C	E	h	H1	H2		基礎コン (m3)	基礎材 (m2)	型枠 (m2)
300	420	350	60	-	435	440	318	0.29	6.70	1.00

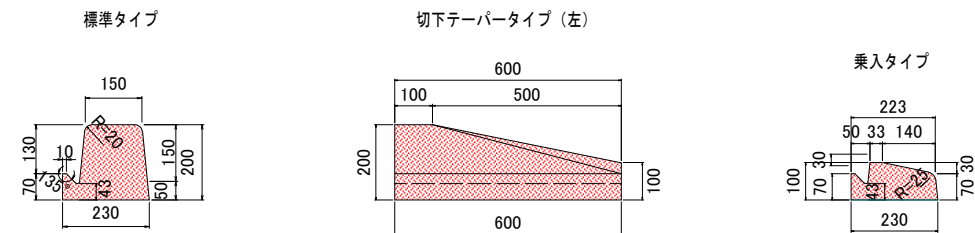
注) 製品重量は 製品長 L=2.0m(標準品)の重量です。

台付管 $\phi 300$ A1:S=1/10
A3:S=1/20



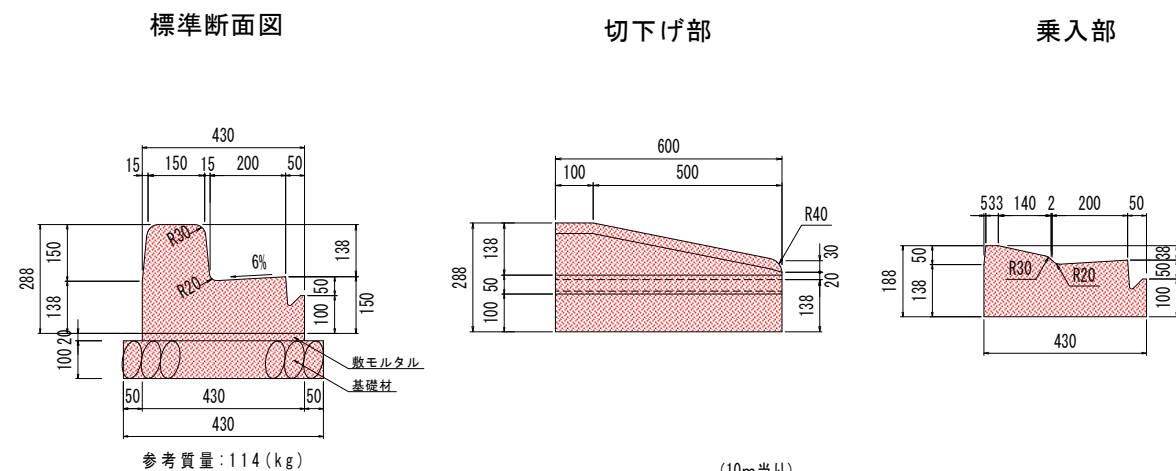
台付管φ300		(10m当り)	
種別	規格	単位	数量
パイコン台付管	φ300 L=2000	個	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.07
基礎砕石	RC40-0 t=15cm	m ²	4.4
備考	参考重量(L=2.0m)・・・381kg		

歩車道境界ブロック
両R-A 防草タイプ



歩車道境界ブロック（A種）		（10m当り）	
種別	規格	単位	数量
歩車道境界ブロック	両R-A種・防草	個	16.5/5.0
参考重量		kg	58/167
備考	L=600/2000		

プレキャストL型側溝(防草タイプ)
両R-A



プレキャストL型側溝(防草タイプ) 両R-A			
種別	規格	単位	数量
PLガッター	両R-A種 L=600	個	16.5
調整モルタル	1:3	m ³	0.09
基礎砕石	RC40-0 t=10cm	m ²	4.3
備考	PLガッターSタイプ相当品		

製品規格寸法・重量及び使用材料一覧表

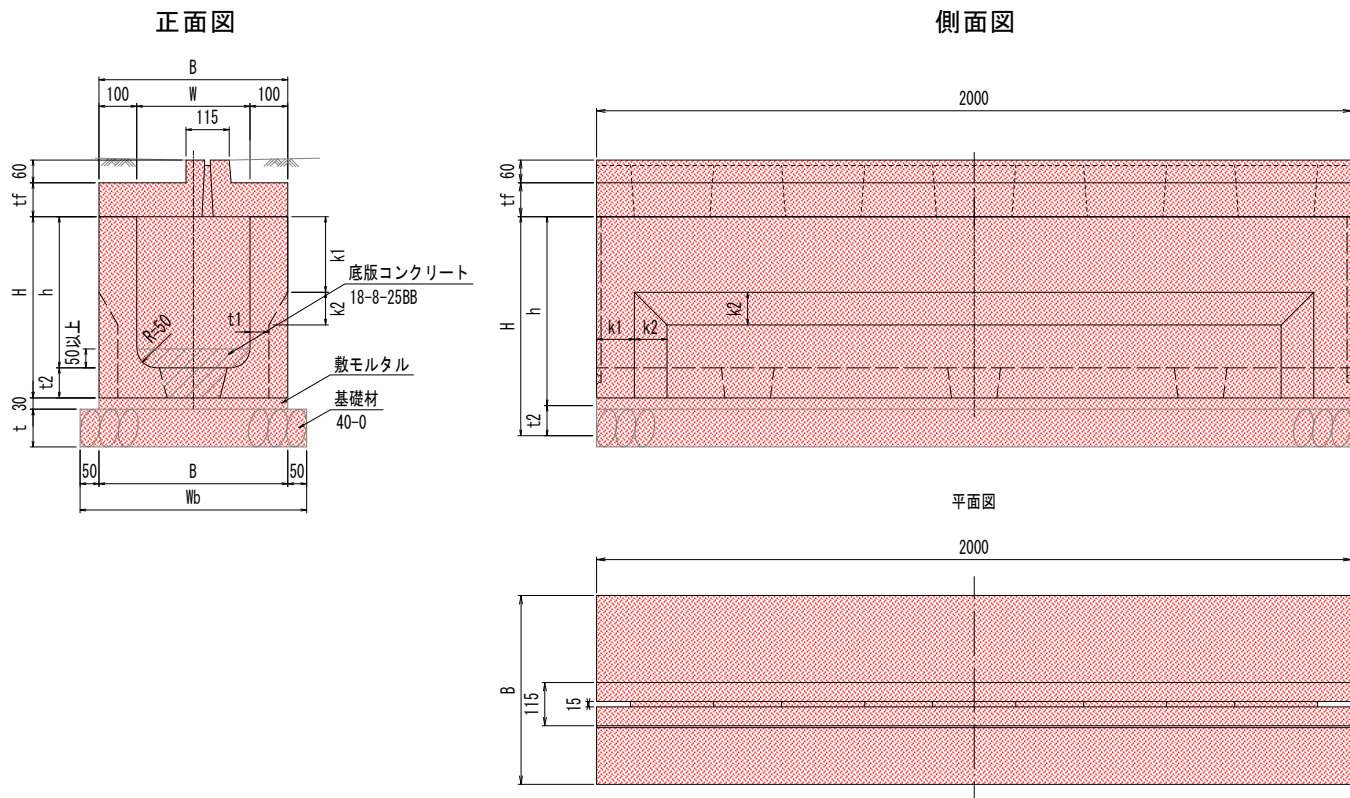
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	寸法 (mm)								重量 (kg)	基礎寸法 (mm)				材料表 (10m当り)		
		W	W'	C1	a	c	d	e	H1		b1	b2	t1	t2	基礎材 コンクリート (m ³)	基礎材 (m ²)	型枠 (m ²)
300	300	420	420	350	330	89.5	45	60	439.5	340	570	670	100	150	0.57	6.7	2.0

インパ-トコンクリ-ト $t=5\text{cm} : 0.15 \text{ m}^3/10\text{m}$

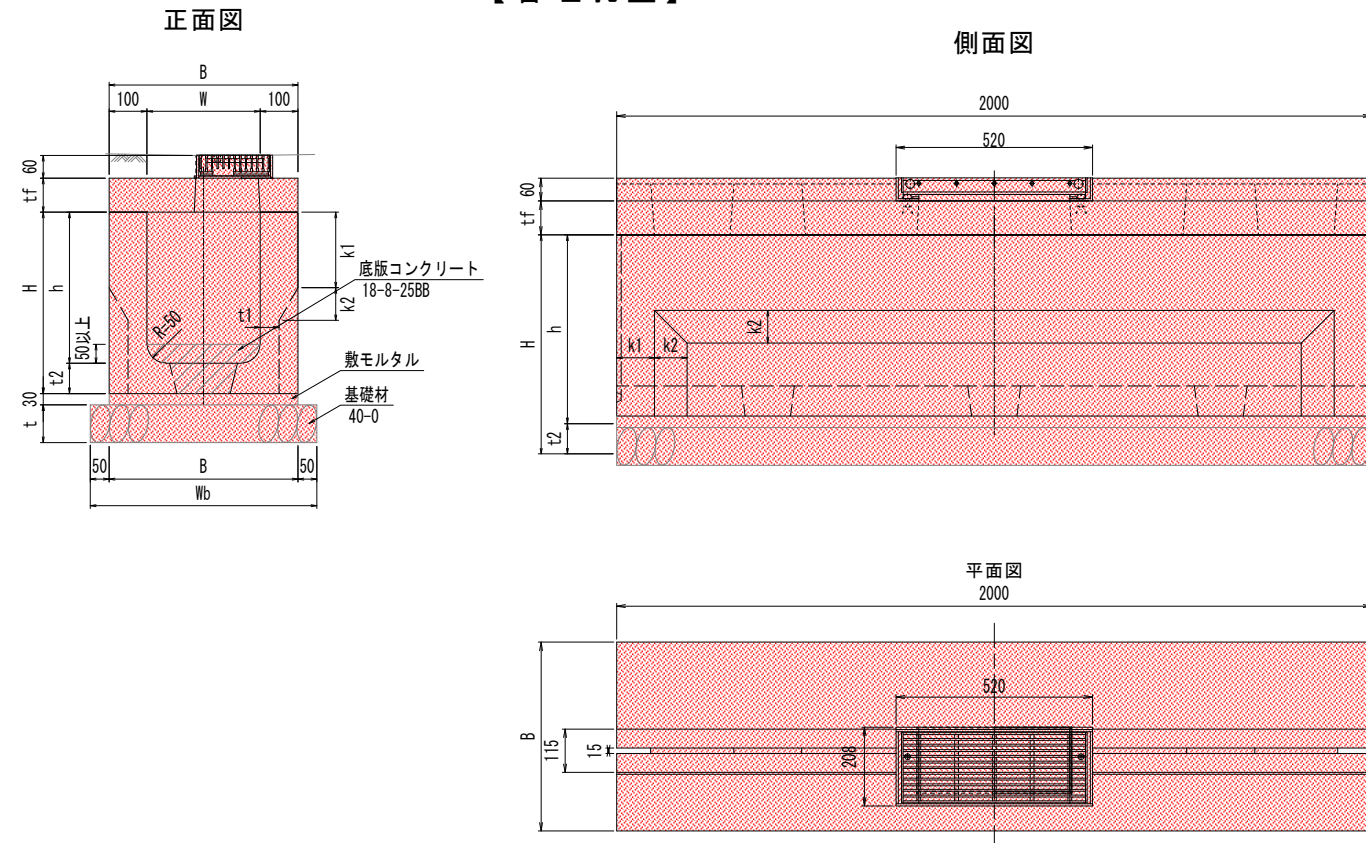
構造図(2)

1/10

【標準蓋】

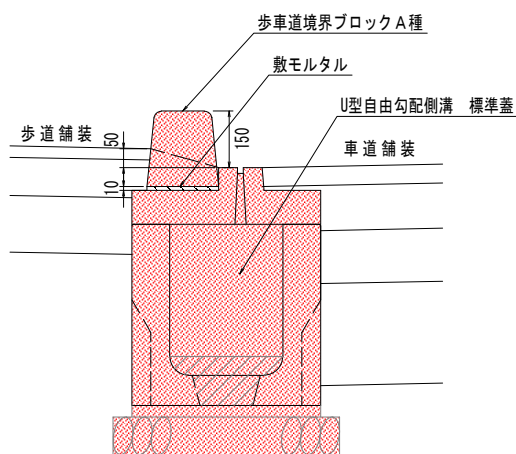


【管理孔蓋】

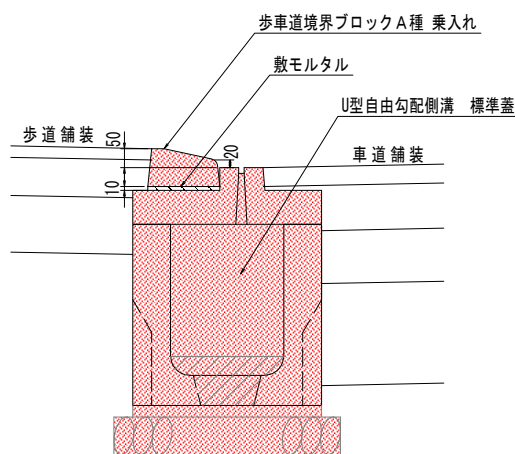


U型自由勾配側溝 寸法及び材料表
(マルチU・固定蓋・縦断用UDスリット蓋)

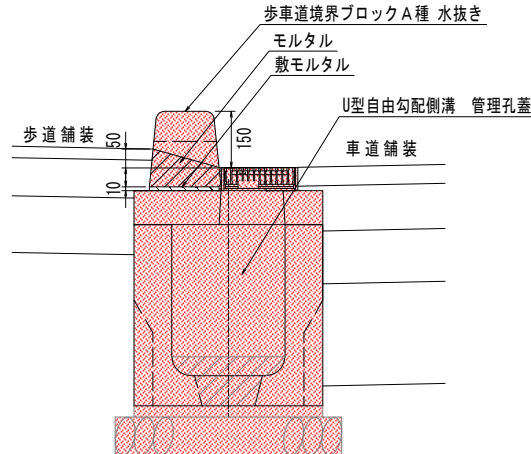
【標準部】



【乗入れ部】



【水抜き部】



管理側部は歩車道境界ブロックの水抜きタイプを使用し、
底版部にモルタルを打設して歩道の排水を導水できるようにする

製品規格寸法・重量及び使用材料一覧表

内幅 W (mm)	内高 h (mm)	寸法									開口数 n	重量 (kg)			底版 コンクリート (m3/本)	基礎数量(10m当り)	
		B	Wb	H	t	t1	t2	k1	k2	tf		本体	標準蓋	管理孔		敷モルタル (m3)	基礎材 (m3)
300	300 ○	500	600	380	100	50	80	100	86.6	90	3	374	242	219	0.0329	0.150	0.600
	350			430	100	50	80	150	86.6			422		0.0329	0.600		
	400 ○			480	100	50	80	200	86.6			470		0.0329	0.600		
	500 ○			580	100	50	80	300	86.6			566		0.0329	0.600		
	600 ○			680	150	50	80	100	86.6			540		0.0329	0.900		
	700 ○			780	150	50	80	200	86.6			636		0.0329	0.900		
	800 ○			880	150	50	80	300	86.6			732		0.0329	0.900		
	900			1000	150	70	100	100	52.0			872		0.0344	0.900		
	1000			1100	150	70	100	200	52.0			968		0.0344	0.900		
	1100			1200	200	70	100	300	52.0			1064		0.0344	1.200		

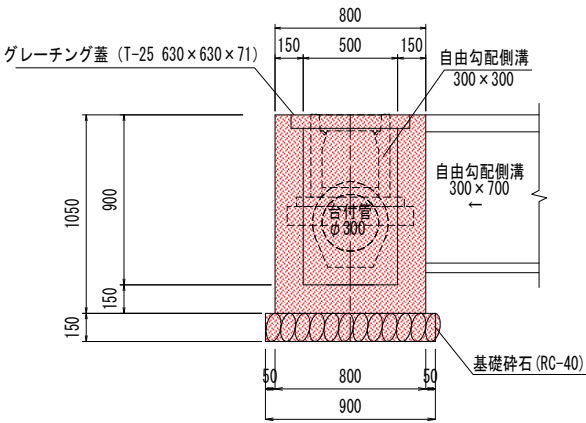
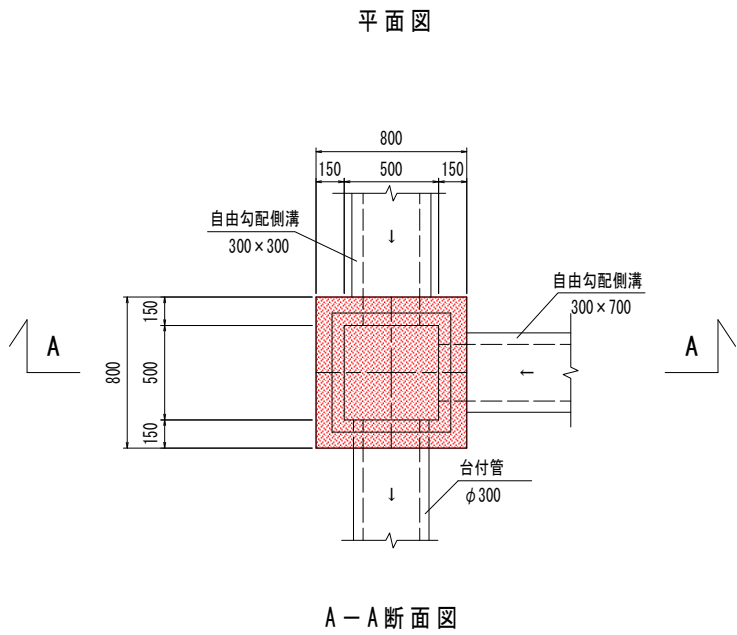
※底版コンクリート(m3/本)はインパートコンクリート5cmを含む体積となります。

実施図 8 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良・電線共同溝設置工事			
番号	8	構造図(2)	縮尺 図示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

構造図(3)

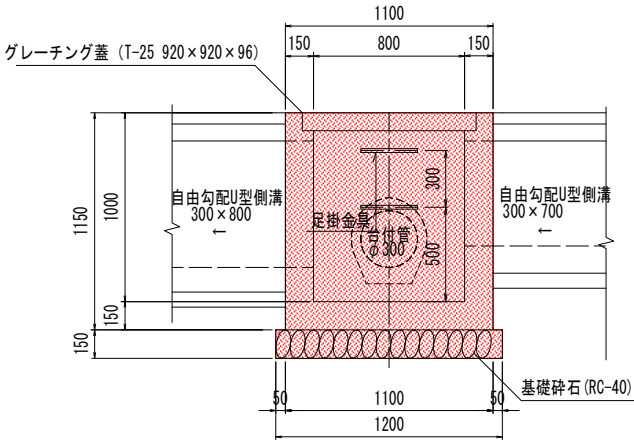
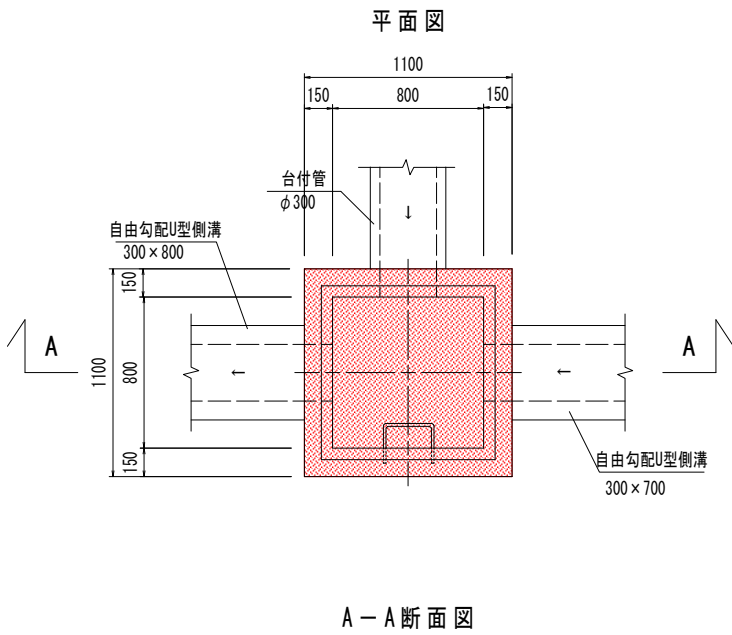
集水樹1 B500-L500-H900



集水樹1数量集計表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-25BB W/C=60%以下	m3	0.39	
型 枠		m2	4.7	
基 礎 砕 石	RC-40 t=150mm	m2	0.8	
グレーチング	T-25 630×630×71	枚	1.0	
基面整正		m2	0.8	
足掛金具		本	—	

集水樹2 B800-L800-H1000

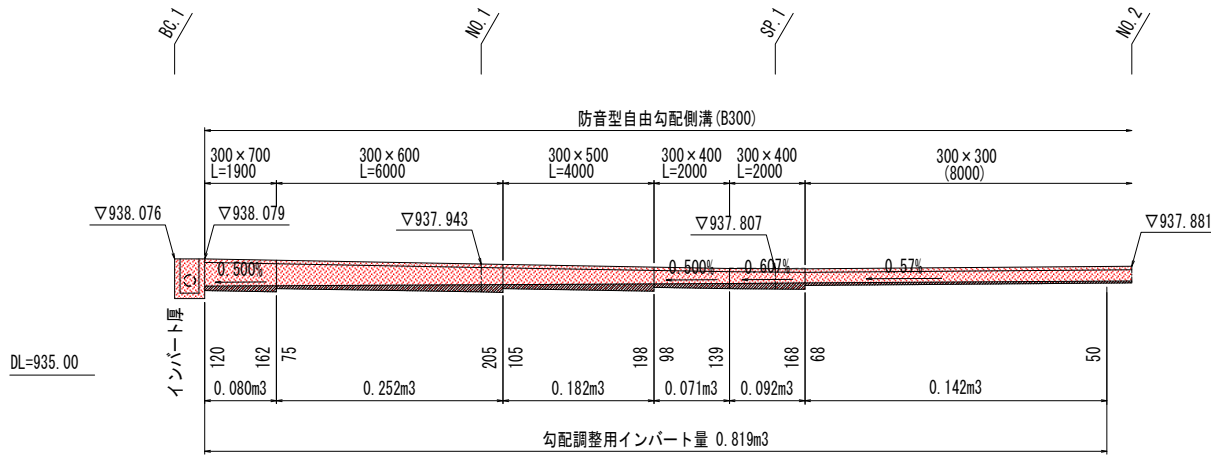


集水樹2数量集計表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-25BB W/C=60%以下	m3	0.65	
型 枠		m2	7.7	
基 礎 砕 石	RC-40 t=150mm	m2	1.4	
グレーチング	T-25 920×920×96	枚	1.0	
基面整正		m2	1.4	
足掛金具		本	2	

構造図(4)

防音型自由勾配側溝展開図
(BC. 1 ~ No. 2) 左側 S=1:100 (A3)

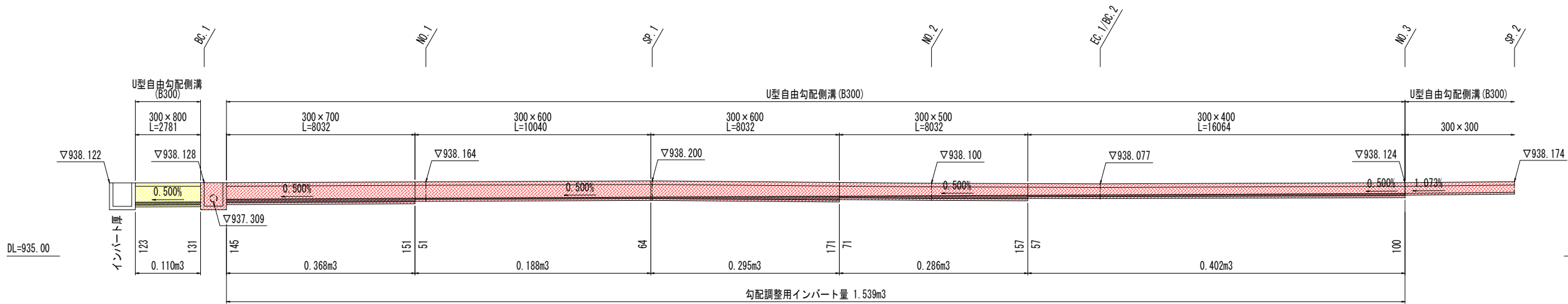


勾配調整用インバートコンクリート数量表

区間	規 格		h1	h2	L	体積 (m3)
	B	× H	(m)	(m)	(m)	
1	300	× 700	0.120	0.162	1.900	0.080
2	300	× 600	0.075	0.205	6.000	0.252
3	300	× 500	0.105	0.198	4.000	0.182
4	300	× 400	0.098	0.139	2.000	0.071
5	300	× 400	0.139	0.168	2.000	0.092
擦付	300	× 300	0.068	0.050	(8.000)	0.142
				合 計	15.900	0.819

※体積 (m3) = (h1+h2) × L/2 × B/1000
(参考 標準インポートコンクリート量 L23.9*0.05*0.30=0.359m3)

U型自由勾配側溝展開図
(BC. 1 ~ No. 3) 右側 S=1:100 (A3)



勾配調整用インバートコンクリート数量表

区間	規 格 B × H	h1 (m)	h2 (m)	L (m)	インポートコンクリート V (m ³ /m)	体積 (m ³)
1	300 × 800	0.123	0.131	2.781	0.01645	0.110
2	300 × 700	0.145	0.151	8.032	0.01645	0.368
3	300 × 600	0.051	0.064	10.040	0.01645	0.188
4	300 × 600	0.064	0.171	8.032	0.01645	0.295
5	300 × 500	0.071	0.157	8.032	0.01645	0.286
6	300 × 400	0.057	0.100	16.064	0.01645	0.402
			合 計	50.200		1.539
				52.981		1.649

※インポートコンクリート (m³/m) の数量 (0.01645m³/m) は厚み5cm分を含みます。

$$\text{※体積 (m}^3\text{)} = (h_1 + h_2 - 0.1) \times L / 2 \times B / 1000 + V \times L$$

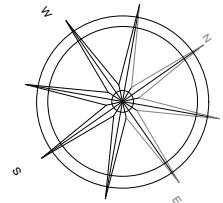
(参考 標準インハートコンクリート量 $L50.200 \times 0.01645 = 0.827\text{m}^3$)

実施図 10/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良、電線共同溝設置工事			
番号	10	構造図(4)	縮尺 1/500
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

舗装面積・安全施設図 S=1/500 (A1横)

軽井沢町役場 軽井沢町 中軽井沢



アスファルト舗装 (車道部・車道取付部)

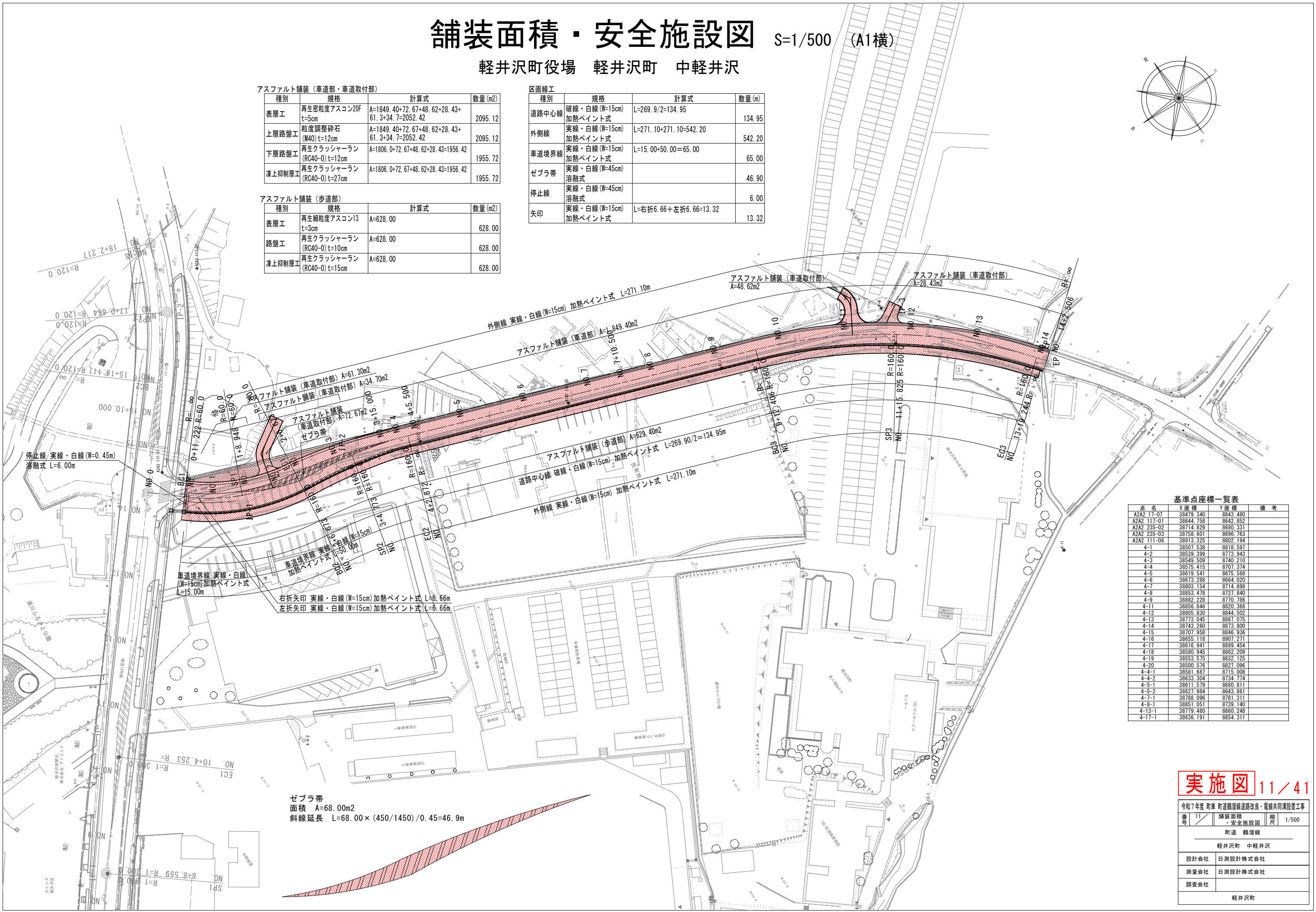
種別	規格	計算式	数量 (m2)
表層工	再生密粒度アスコン20F t=5cm	A=1849.40+72.67+48.62+28.43+ 61.3+34.7=2052.42	2095.12
上層路盤工	粒度調整砕石 (M40) t=12cm	A=1849.40+72.67+48.62+28.43+ 61.3+34.7=2052.42	2095.12
下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC40-0) t=12cm	A=1806.0+72.67+48.62+28.43=1956.42	1955.72
凍上抑制層工	再生クラッシャーラン (RC40-0) t=27cm	A=1806.0+72.67+48.62+28.43=1956.42	1955.72

アスファルト舗装 (歩道部)

種別	規格	計算式	数量 (m2)
表層工	再生細粒度アスコン13 t=3cm	A=628.00	628.00
路盤工	再生クラッシャーラン (RC40-0) t=10cm	A=628.00	628.00
凍上抑制層工	再生クラッシャーラン (RC40-0) t=15cm	A=628.00	628.00

区画線工

種別	規格	計算式	数量 (m)
道路中心線	破線・白線 (W=15cm) 加熱ベイント式	L=269.9/2=134.95	134.95
外側線	実線・白線 (W=15cm) 加熱ベイント式	L=271.10+271.10=542.20	542.20
車道境界線	実線・白線 (W=15cm) 加熱ベイント式	L=15.00+50.00=65.00	65.00
ゼブラ帯	実線・白線 (W=45cm) 溶融式		46.90
停止線	実線・白線 (W=45cm) 溶融式		6.00
矢印	実線・白線 (W=15cm) 加熱ベイント式	L=右折6.66+左折6.66=13.32	13.32



基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
A2A2 17-07	38479.340	8843.480	
A2A2 117-01	38644.758	8642.852	
A2A2 235-02	38714.829	8680.331	
A2A2 235-03	38758.601	8696.763	
A2A2 111-06	38913.325	8802.194	
4-1	38507.538	8818.597	
4-2	38539.399	8773.943	
4-3	38549.509	8740.210	
4-4	38515.415	8707.374	
4-5	38619.541	8675.568	
4-6	38673.288	8664.020	
4-7	38803.154	8714.898	
4-8	38853.478	8727.840	
4-9	38882.228	8770.786	
4-11	38856.846	8820.368	
4-12	38805.830	8844.502	
4-13	38773.045	8867.075	
4-14	38743.260	8873.800	
4-15	38707.958	8846.936	
4-16	38655.118	8907.271	
4-17	38616.941	8899.454	
4-18	38580.945	8862.209	
4-19	38553.575	8832.125	
4-20	38500.576	8827.096	
4-4-1	38581.687	8715.008	
4-4-2	38633.304	8734.774	
4-5-1	38611.579	8680.811	
4-5-2	38627.984	8643.861	
4-7-1	38788.096	8781.311	
4-8-1	38851.051	8739.140	
4-13-1	38779.460	8860.248	
4-17-1	38636.191	8854.311	

実施図 11/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良・電線共同溝設置工事

番号	11	舗装面積・安全施設図	縮尺	1/500
町道 鶴沼線				
軽井沢町 中軽井沢				
設計会社	日測設計株式会社			
測量会社	日測設計株式会社			
調査会社				
軽井沢町				

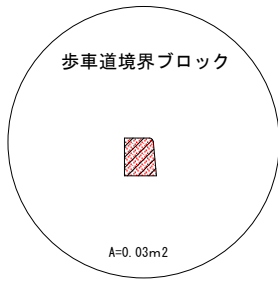
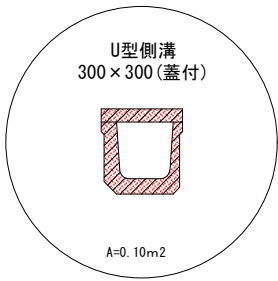
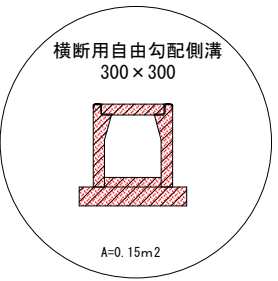
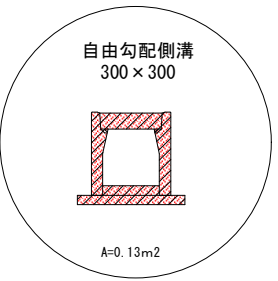
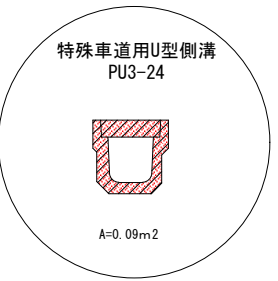
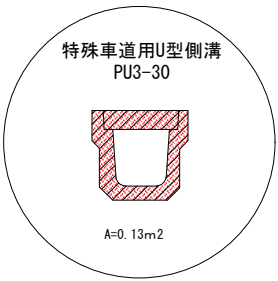
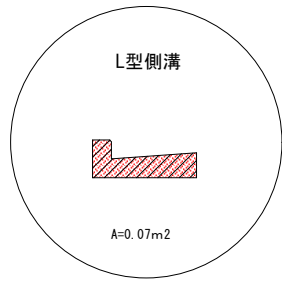
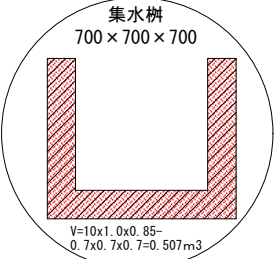
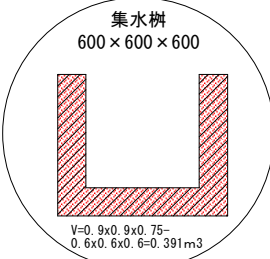
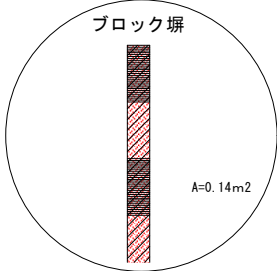
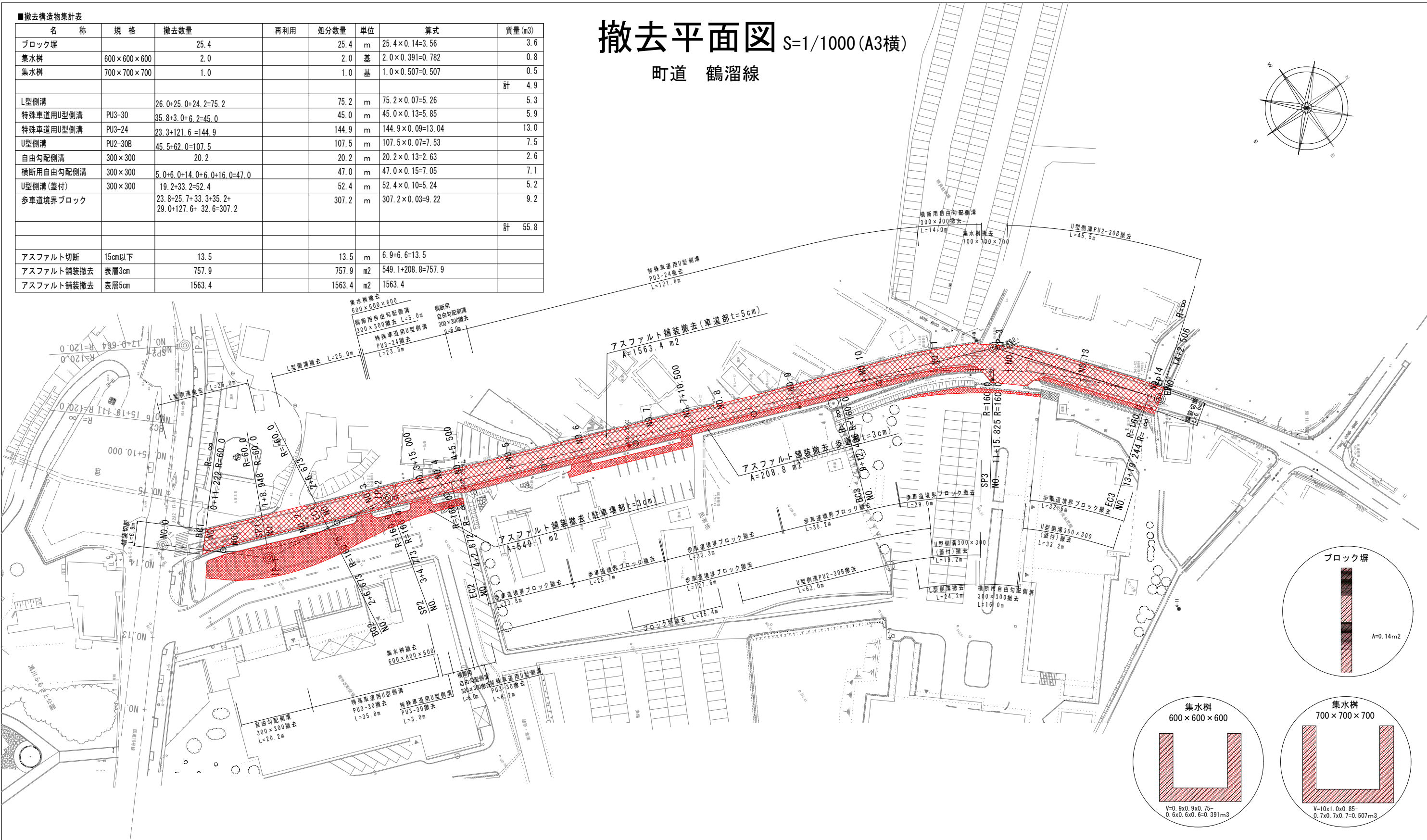
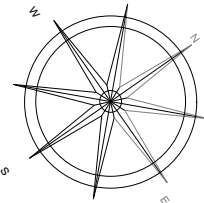
■撤去構造物集計表

名 称	規 格	撤去数量	再利用	処分数量	単位	算式	質量(m3)
ブロック塀		25.4		25.4	m	$25.4 \times 0.14 = 3.56$	3.6
集水樹	600×600×600	2.0		2.0	基	$2.0 \times 0.391 = 0.782$	0.8
集水樹	700×700×700	1.0		1.0	基	$1.0 \times 0.507 = 0.507$	0.5
							計 4.9
L型側溝		26.0+25.0+24.2=75.2		75.2	m	$75.2 \times 0.07 = 5.26$	5.3
特殊車道用U型側溝	PU3-30	35.8+3.0+6.2=45.0		45.0	m	$45.0 \times 0.13 = 5.85$	5.9
特殊車道用U型側溝	PU3-24	23.3+121.6=144.9		144.9	m	$144.9 \times 0.09 = 13.04$	13.0
U型側溝	PU2-30B	45.5+62.0=107.5		107.5	m	$107.5 \times 0.07 = 7.53$	7.5
自由勾配側溝	300×300	20.2		20.2	m	$20.2 \times 0.13 = 2.63$	2.6
横断用自由勾配側溝	300×300	5.0+6.0+14.0+6.0+16.0=47.0		47.0	m	$47.0 \times 0.15 = 7.05$	7.1
U型側溝(蓋付)	300×300	19.2+33.2=52.4		52.4	m	$52.4 \times 0.10 = 5.24$	5.2
歩車道境界ブロック		23.8+25.7+33.3+35.2+29.0+127.6+32.6=307.2		307.2	m	$307.2 \times 0.03 = 9.22$	9.2
							計 55.8
アスファルト切断	15cm以下	13.5		13.5	m	$6.9+6.6=13.5$	
アスファルト舗装撤去	表層3cm	757.9		757.9	m2	$549.1+208.8=757.9$	
アスファルト舗装撤去	表層5cm	1563.4		1563.4	m2	1563.4	

撤去平面図

S=1/1000 (A3横)

町道 鶴溜線



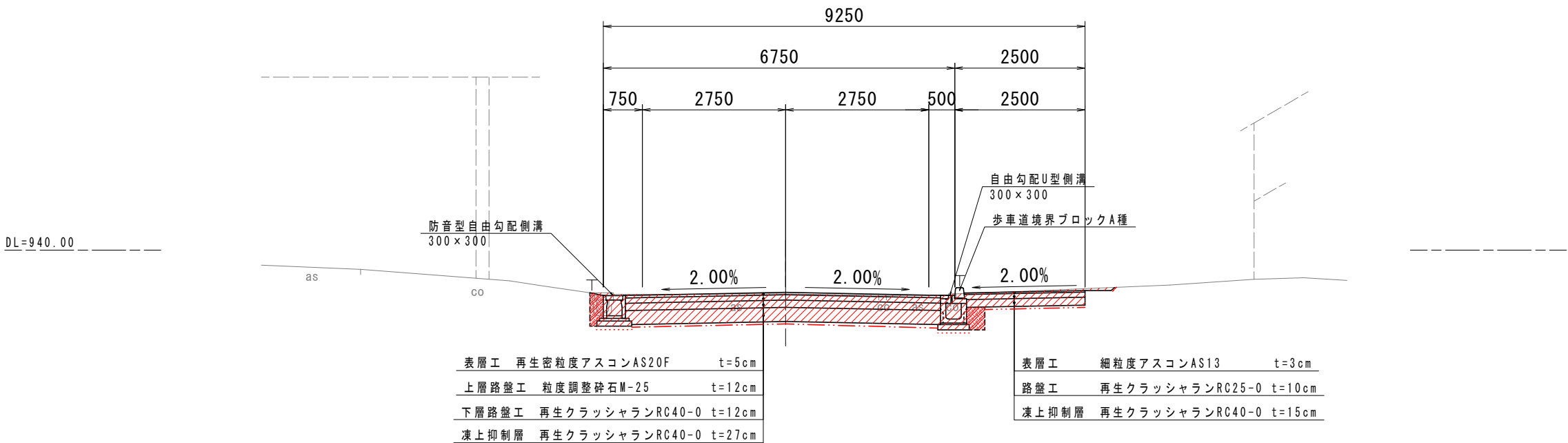
実施図 12/41

令和7年度 町単 町道鶴溜線道路改良・電線共同溝設置工事			
番号	12	撤去平面図	縮尺 1/1000
		町道 鶴溜線	
		軽井沢町 中軽井沢	
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
		軽井沢町	

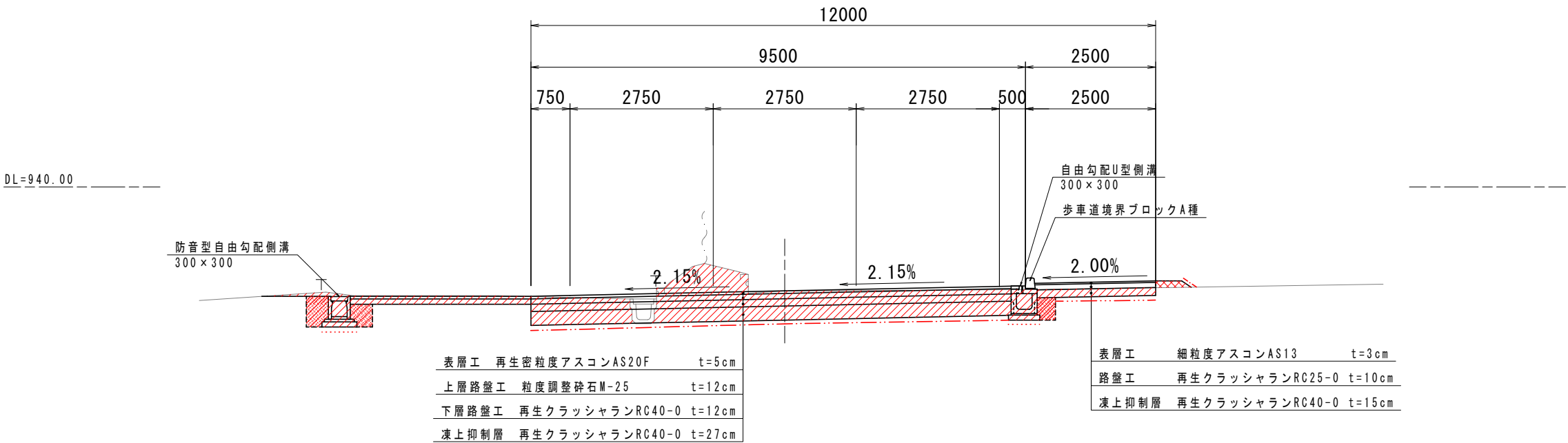
土工定規図

A1:S=1/50
A3:S=1/100

一般部



交差点部



- 道路土工
- C1 : 掘削
 - B1 : 路床盛土
 - L1 : 切土法面整形
 - L2 : 盛土法面整形
 - W1 : 車道不陸整正
 - W2 : 歩道不陸整正
- 排水構造物工
- D1 : 床堀
 - D2 : 床堀(掘削)
 - R1 : 埋戻し
 - L1 : 基面整正

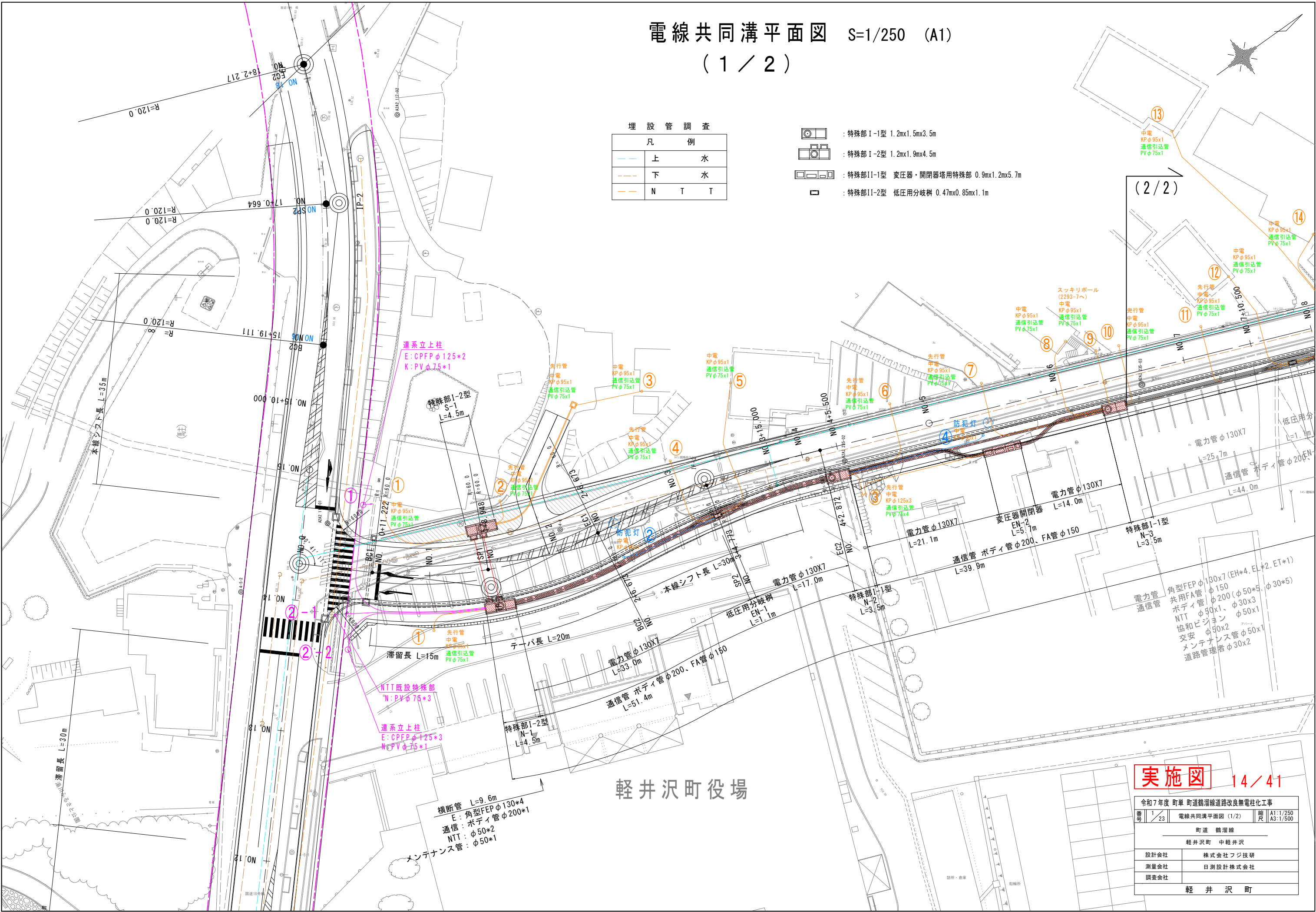
実施図 13/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良・電線共同溝設置工事			
番号	13	土工定規図	縮尺 A1:1/50 A3:1/100
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	日測設計株式会社		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

電線共同溝平面図 S=1/250 (A1)
(1 / 2)

埋 設 管 調 査		
凡 例		
—	上	水
- - -	下	水
- - -	N	T T

- 特殊部 I-1型 1.2mx1.5mx3.5m
特殊部 I-2型 1.2mx1.9mx4.5m
特殊部 II-1型 変圧器・開閉器塔用特殊部 0.9mx1.2mx5.7m
特殊部 II-2型 低圧用分岐棚 0.47mx0.85mx1.1m

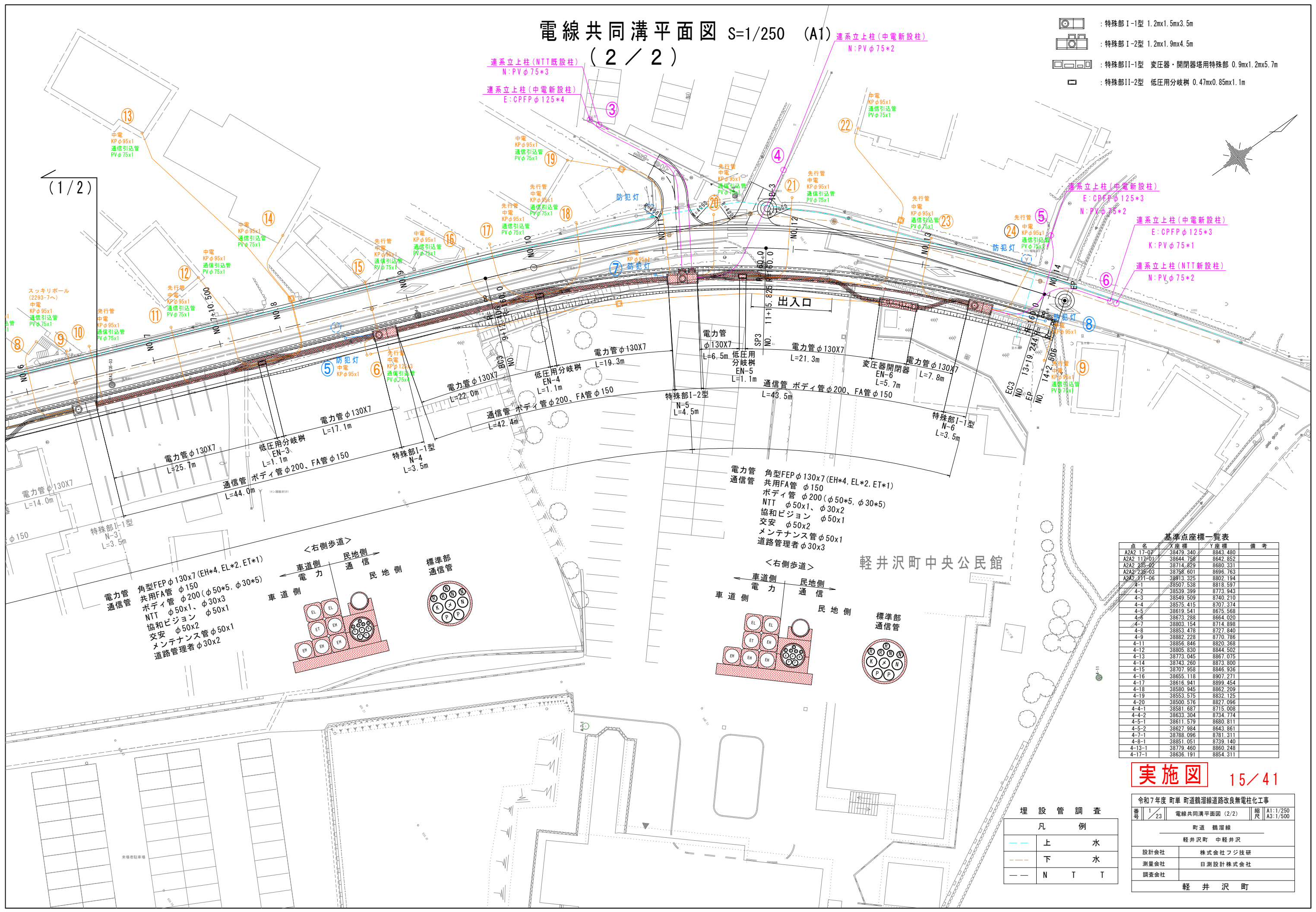


実施図 14 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
書号	1 / 23	電線共同溝平面図 (1/2)	縮尺 A1:1/250 A3:1/500
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社	軽井沢町		

電線共同溝平面図 S=1/250 (A1) (2 / 2)

- 特殊部 I-1型 1.2mx1.5mx3.5m
- 特殊部 I-2型 1.2mx1.9mx4.5m
- 特殊部 II-1型 変圧器・開閉器塔用特殊部 0.9mx1.2mx5.7m
- 特殊部 II-2型 低圧用分岐機 0.47mx0.85mx1.1m



基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
A2A2 17-07	38479.340	8843.480	
A2A2 177-01	38644.358	8842.852	
A2A2 235-02	38714.829	8880.331	
A2A2 238-03	38758.601	8896.763	
A2A2 231-06	38913.325	8802.194	
4-1	38507.538	8818.597	
4-2	38539.399	8773.943	
4-3	38549.509	8740.210	
4-4	38575.415	8707.374	
4-5	38619.541	8675.568	
4-6	38673.288	8664.020	
4-7	38803.154	8714.898	
4-8	38853.478	8727.840	
4-9	38882.228	8770.786	
4-11	38856.846	8820.368	
4-12	38805.830	8844.502	
4-13	38773.045	8867.075	
4-14	38743.260	8873.800	
4-15	38707.958	8846.936	
4-16	38655.118	8907.271	
4-17	38616.941	8899.454	
4-18	38580.945	8862.209	
4-19	38553.575	8832.125	
4-20	38500.576	8827.096	
4-4-1	38581.687	8715.008	
4-4-2	38633.304	8734.774	
4-5-1	38611.579	8680.811	
4-5-2	38627.984	8643.861	
4-7-1	37768.096	8781.311	
4-8-1	38851.051	8739.140	
4-13-1	38779.460	8860.248	
4-17-1	38636.191	8854.311	

実施図 15 / 41

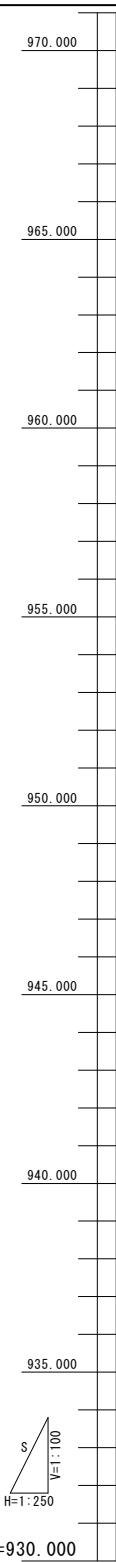
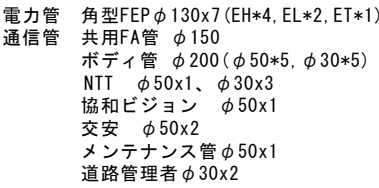
令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事

番号	1 / 23	電線共同溝平面図 (2/2)	縮尺	A1:1/250 A3:1/500
町道 鶴沼線				
軽井沢町 中軽井沢				
設計会社	株式会社フジ技研			
測量会社	日測設計株式会社			
調査会社	軽井沢町			

埋設管調査

凡	例
—	上 水
—	下 水
—	N T T

SV=1 : 100
SH=1 : 250



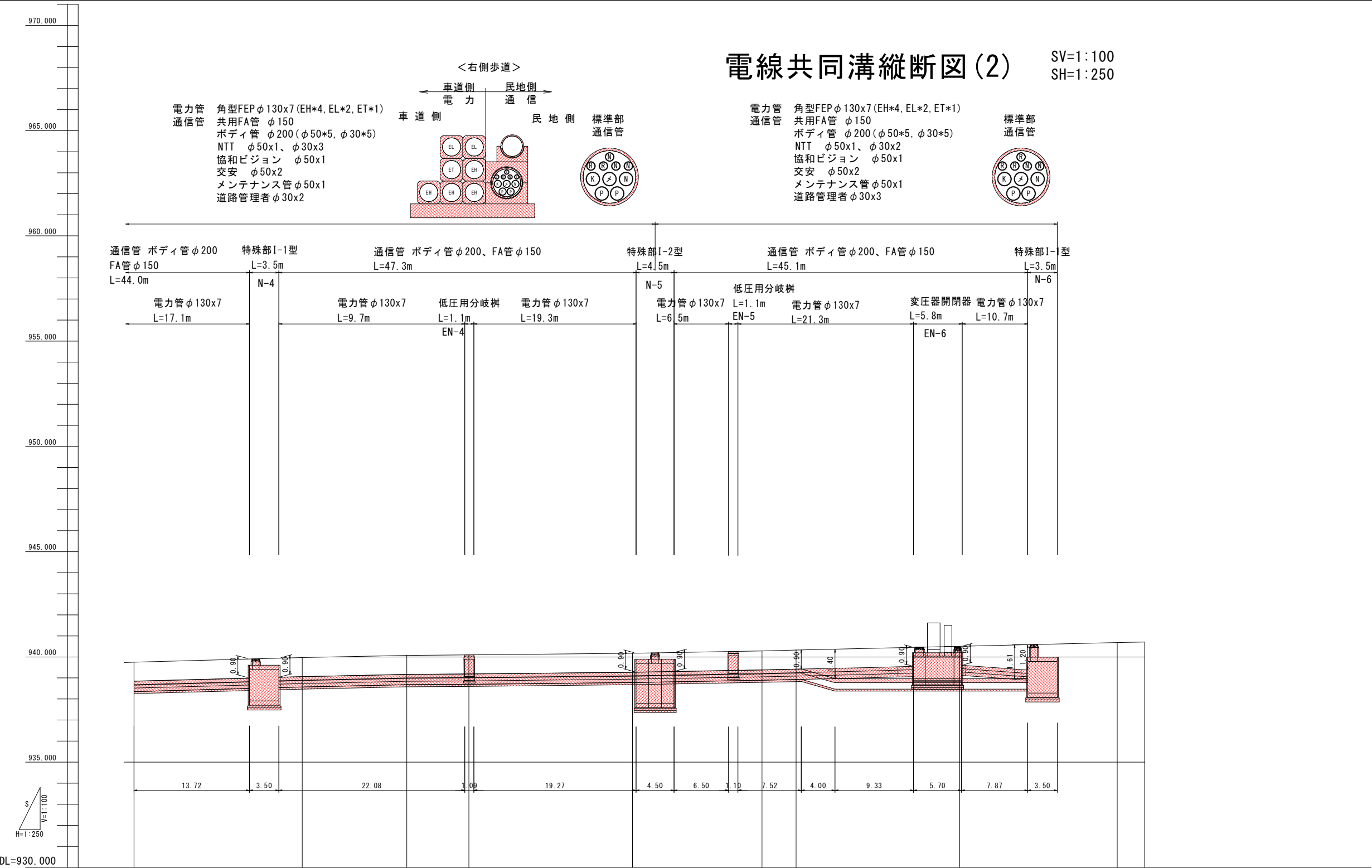
測 点	単 距 離	追 加 距 離	地 盤 高	計 画 高	土 被 り
BC. 1	0.00	0.00	938.21		
NO. 1	9.64	9.64	938.24		
SP. 1	9.82	19.46	938.27	937.37	0.90
NO. 2	12.14	31.60	938.17	937.27	0.90
EC. 1	7.33	38.93	938.15	937.25	0.90
NO. 3	12.87	51.80	938.20	937.50	0.90
SP. 2	4.63	56.43	938.25	937.55	0.90
NO. 3+15. 0	10.03	66.46	938.44	937.54	0.90
NO. 4	4.75	71.21	938.52	937.62	0.90
EC. 2	2.80	74.01	938.57	937.67	0.90
NO. 4+5. 50	2.62	76.63	938.62	937.72	0.90
NO. 5	14.50	91.13	938.87	937.97	0.90
NO. 6	20.00	111.13	939.20	938.50	0.90
NO. 7	20.00	131.13	939.48	938.58	0.90
NO. 7+10. 50	10.50	141.63	939.62	938.72	0.90
NO. 8	9.50	151.13	939.75	938.85	0.90

実施図 16 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番 号	2 / 23	電線 共同 溝継 断回 (1)	縮 尺 図 示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

電線共同溝縦断図(2)

SV=1:100
SH=1:250

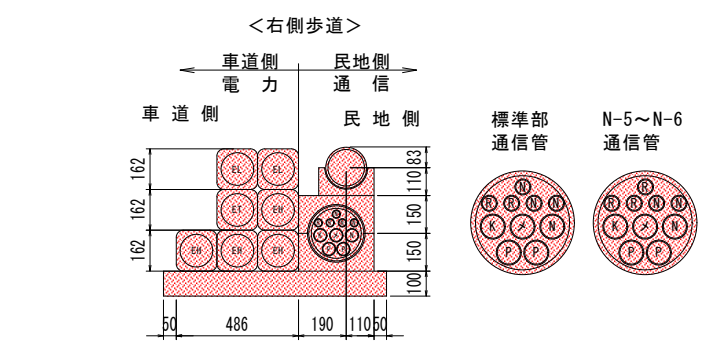
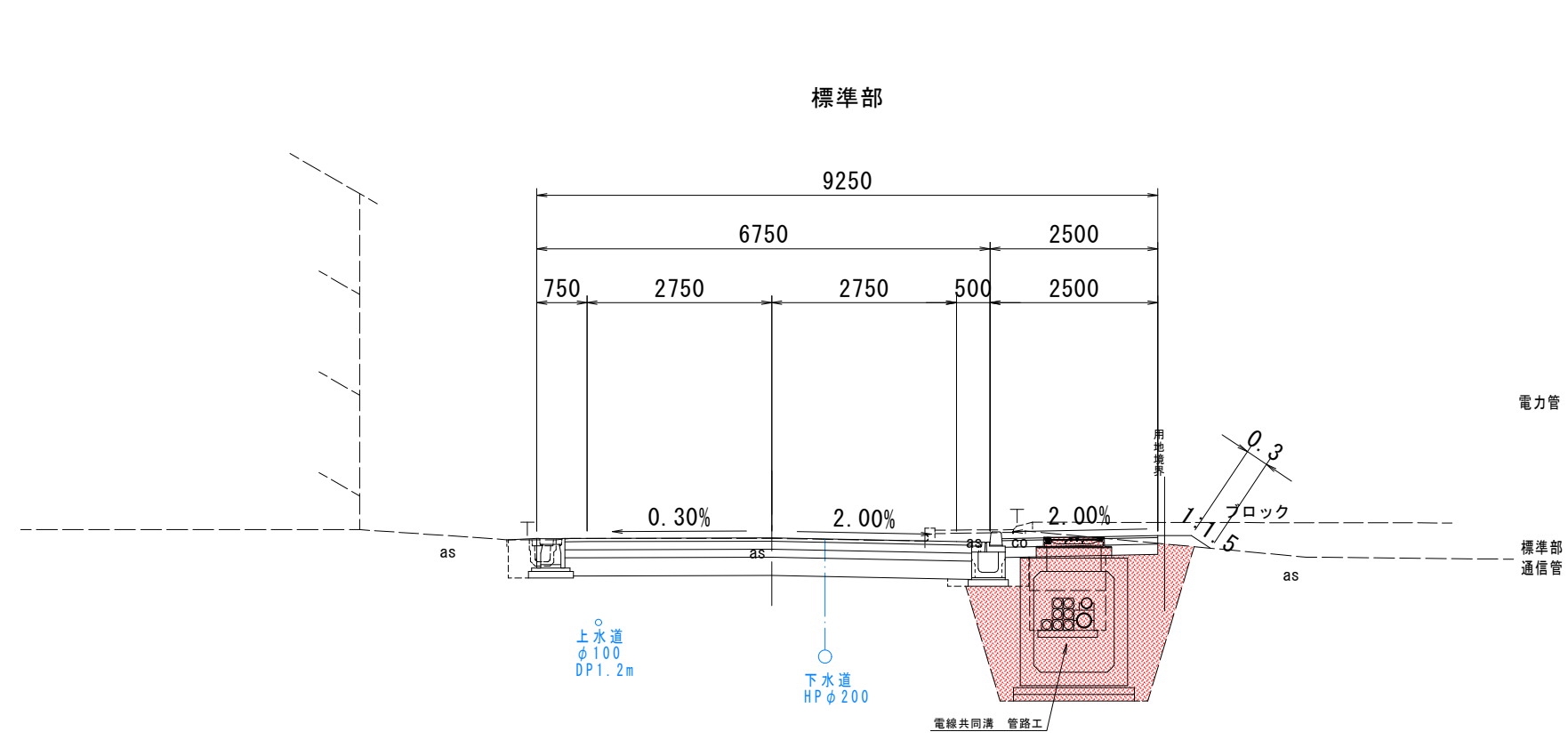


土 被 り	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90
計 画 高	938.85	939.07	939.17	939.19	939.27	939.39	939.42	939.61	
地 盤 高	939.75	939.97	940.07	940.09	940.17	940.29	940.32	940.51	940.68 940.71
追 加 距 離	151.13	171.13	183.54	190.92	210.36	225.74	229.79	249.23	267.94 271.20
単 距 離	9.50	20.00	12.41	7.38	19.44	15.38	4.05	19.44	18.71 3.26
測 点	NO.8	NO.9	BC.3	NO.10	NO.11	SP.3	NO.12	NO.13	EC.3 EP

実施図 17 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	3 / 23	電線共同溝縦断面図(2)	縮尺 図示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

電線共同溝標準横断図 S=1:50

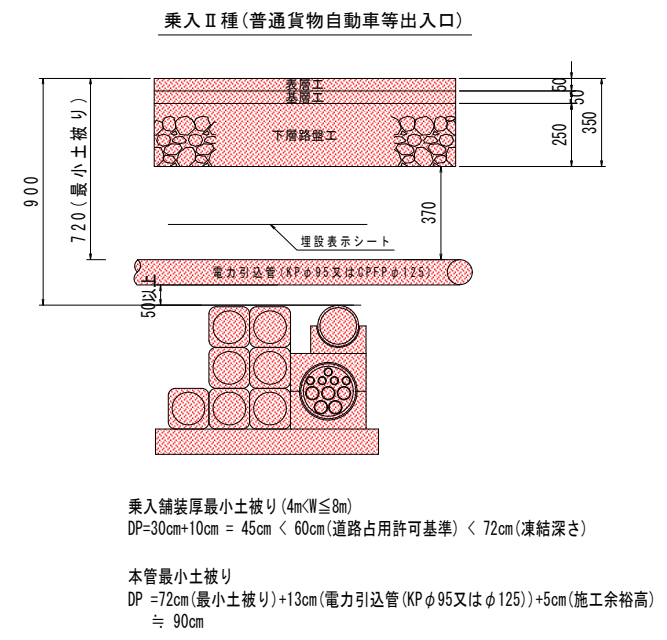
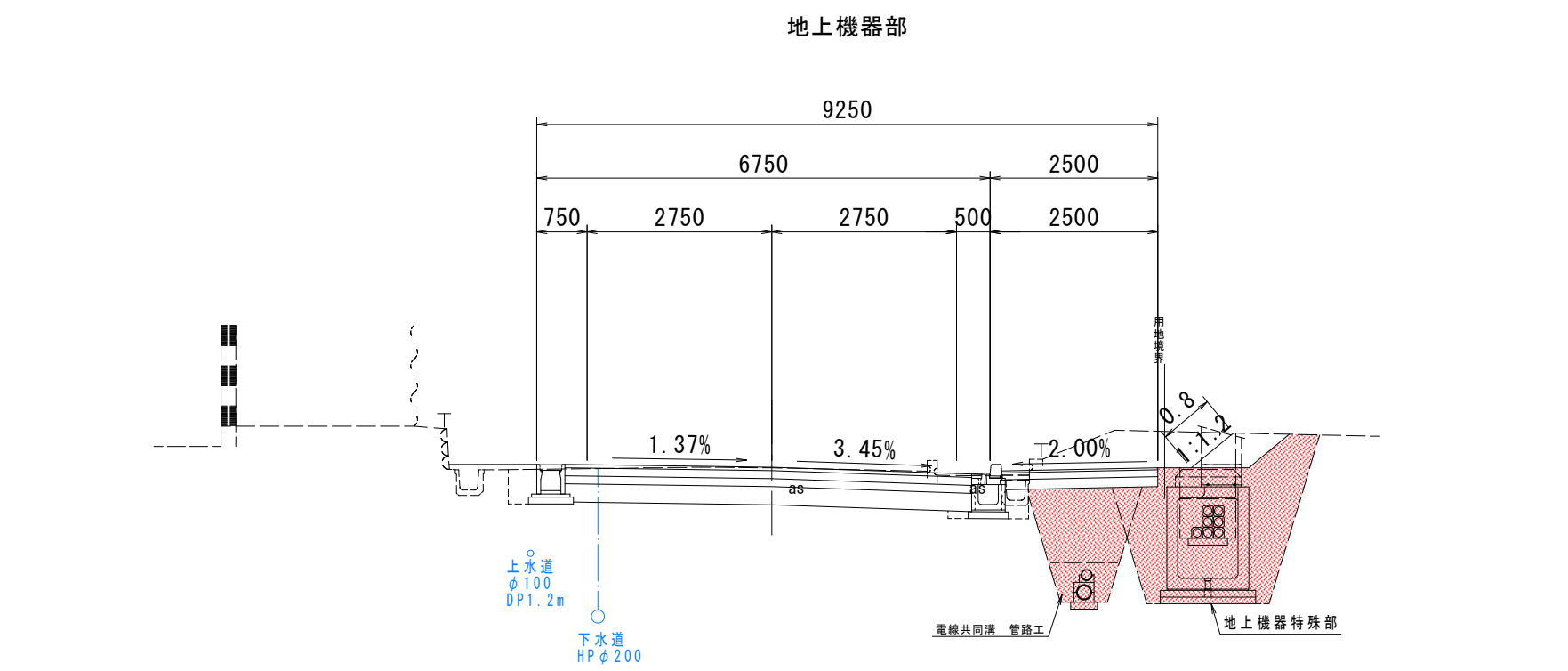


凡例

記号	企業名・適用ケーブル	管径(呼び径)	管路材種別(参考)
EH	中部電力パワーグリッド(株)・高圧ケーブル	φ130×4	角型FEP
EL	中部電力パワーグリッド(株)・低圧ケーブル	φ130×2	角型FEP
ET	中部電力パワーグリッド(株)・通信ケーブル	φ130×1	角型FEP

N	NTT(株)	φ50×1、φ30×3	さや管-SU管
K	協和ビジョン株式会社	φ50×1	さや管-SU管
M	メンテナンス管	φ50×1	さや管-SU管
R	道路管理者	φ30×2	さや管-SU管
P	長野県警察	φ50×2	さや管-SU管
共用FA管		φ150×1	フリーフェイス-V管

※道路管理者管は、通信事業者用の予備管および中央公民館との通信線を想定



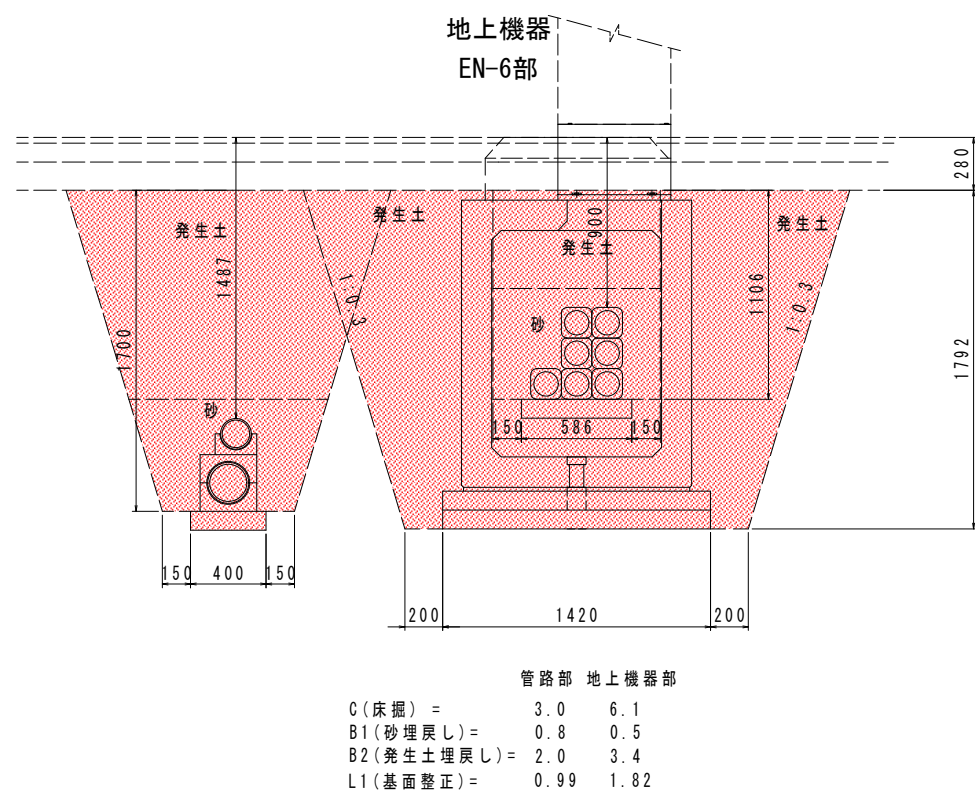
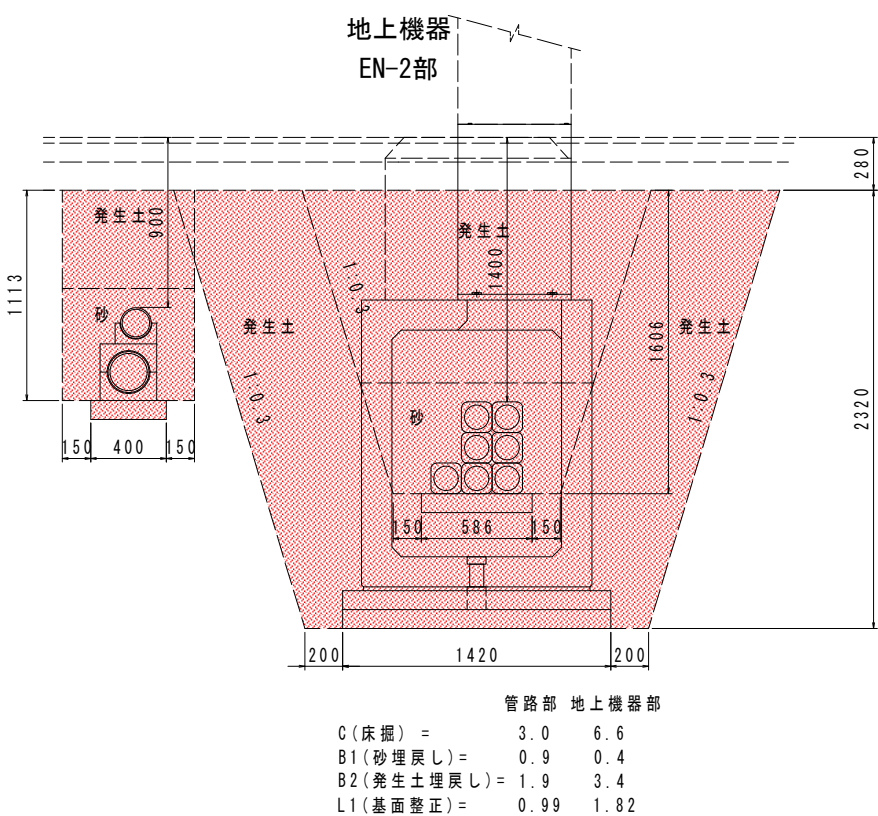
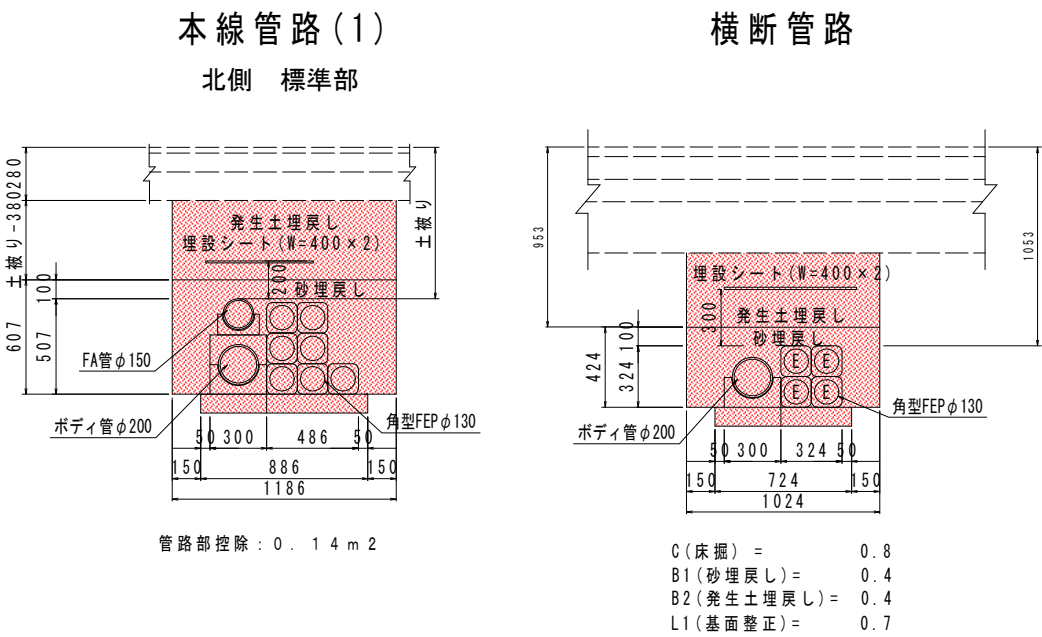
乗入舗装厚最小土被り(4m<W≤8m)
DP=30cm+10cm = 45cm < 60cm(道路占用許可基準) < 72cm(凍結深さ)

本管最小土被り
DP = 72cm(最小土被り) + 13cm(電力引込管(KPφ95又はφ125)) + 5cm(施工余裕高)
≒ 90cm

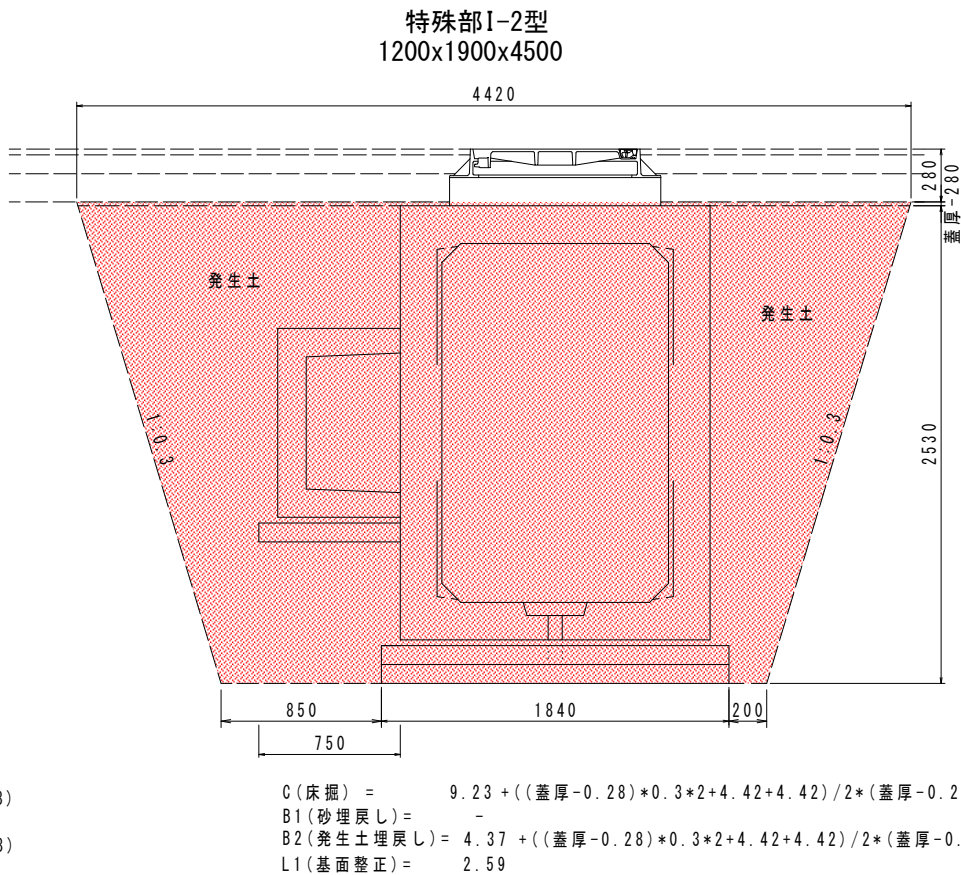
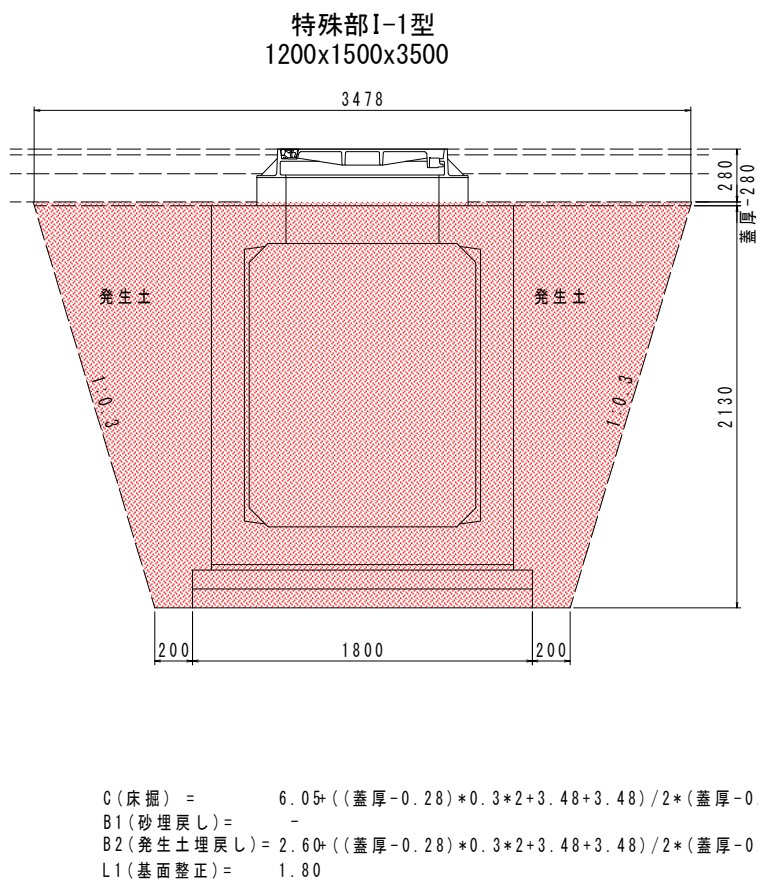
実施図 18 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	4 / 23	標準横断図	縮尺 A1:1/50 A3:1/100
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

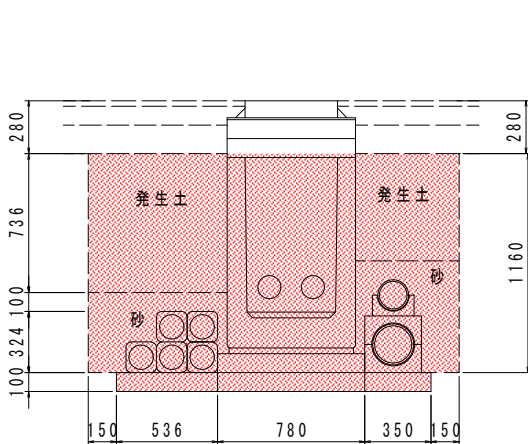
管路工断面図 S=1:20



特殊部標準図 S=1:20



低圧用分岐樹



※浅層防護

車道(舗装版舗装厚t=15cm)
舗装厚t=15cm+埋設シート10cm+管上10cm=
35cm以上: 埋設シート

35cm~20cm: 防護板

20cm~5cm: コンクリート防護+エキスパンドメタル防護

歩道(舗装版舗装厚t=3cm)
舗装厚t=3cm+埋設シート10cm+管上10cm=
23cm以上: 埋設シート

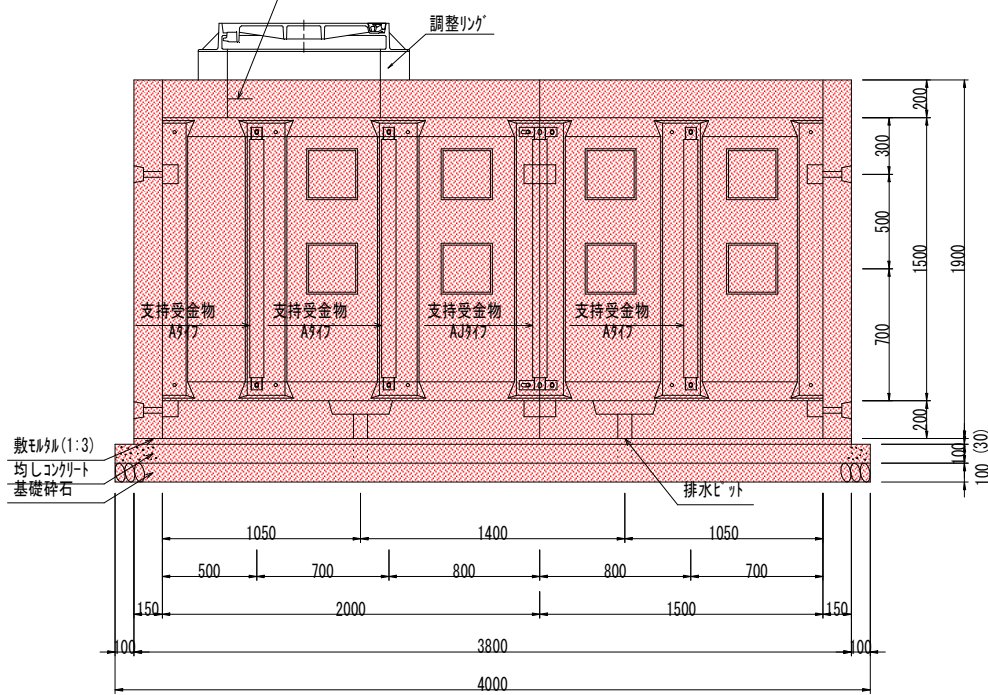
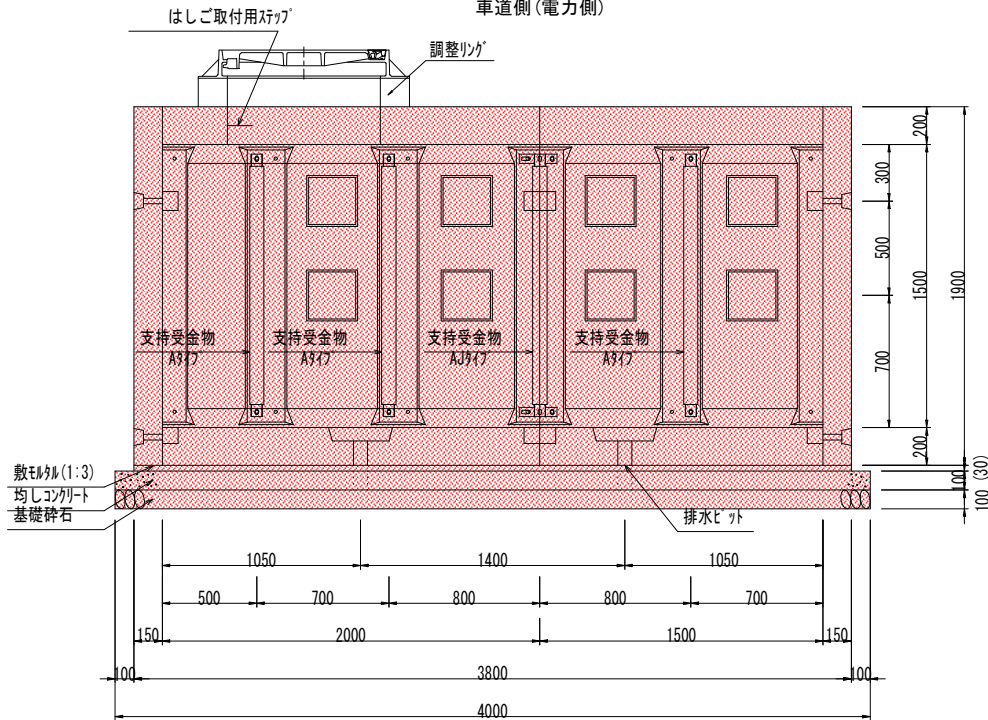
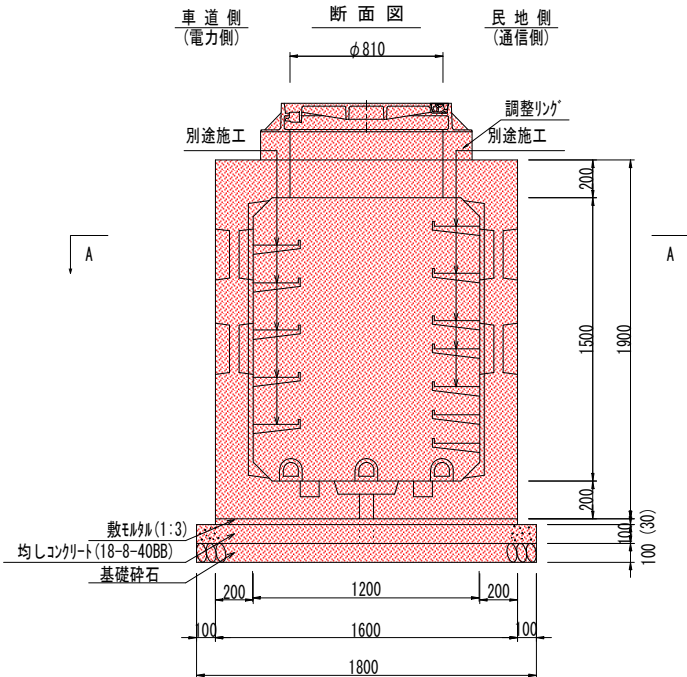
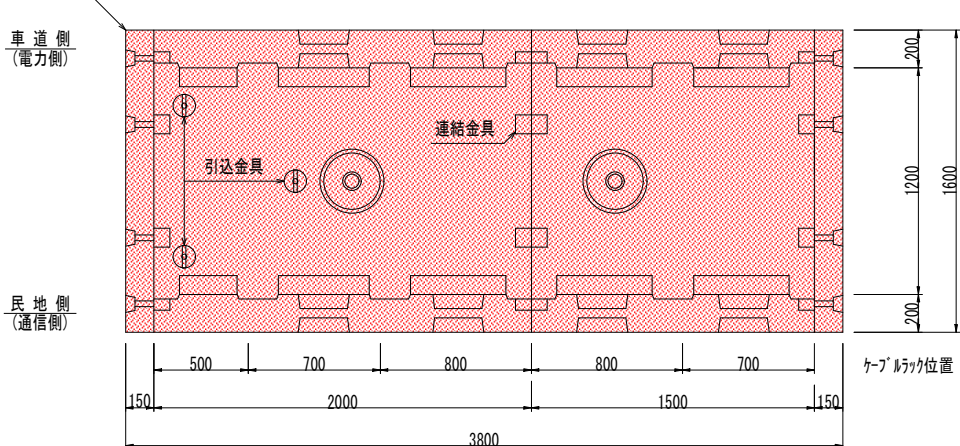
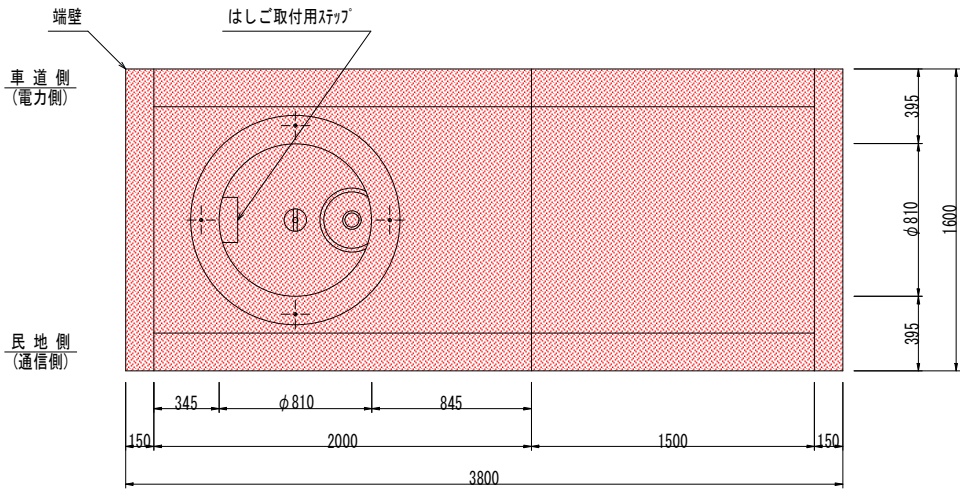
23cm~8cm: 防護板

8cm~3cm: コンクリート防護+防護板

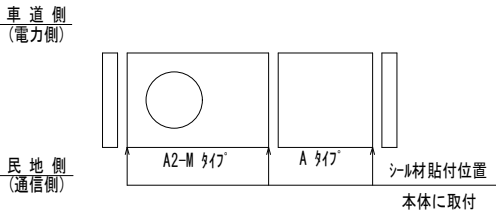
本計画では、浅層防護が必要な箇所はない。
施工により、浅層防護が必要な場合は、
上記を参考とすること

実施図 19/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事				
番 号	10 23	管 路 工 断 面 図	縮 尺	A1:1/20 A3:1/40
町 道 鶴 沼 線				
軽井沢町 中軽井沢				
設計会社		株式会社フジ技研		
測量会社		日測設計株式会社		
調査会社				
軽 井 沢 町				

$S=1/20$
$$1200 \times 1500 \times 3500$$


各单体名称



設計条件

設計荷重	活荷重	T-25 (後輪1輪100kN)
	衝撃	側壁 i=0.3
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内寸寸法(幅×高さ)		1200×1500
土の単位重量		$\gamma_s=19.0\text{ kN/m}^3$
土圧係数		$K_a=0.5$ (静止土圧係数)
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $\sigma_{ck}=40\text{ N/mm}^2$
	鉄筋	SD295A
参考重量 (1個当り)	本体	5680kg (L=2000): A2- $\text{M}47^\circ$
		4410kg (L=1500): A3- $\text{M}47^\circ$
	端壁	1140kg×2個

材料表		1基当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
Aタイプブロック	1500*1200*1500	個	1
A2-Mタイプブロック	1500*1200*2000	個	1
端版ブロック	1600*1900*t150	枚	2
蓋設置工		枚	1
金 蓋	1000*710*H110 (歩道用)	組	1
敷モルタル	1 : 3	m3	0.18
均しコンクリート	18-8-25BB	m3	0.72
型 枠 工		m2	1.2
基 礎 材	RC40-0 t=10cm	m2	7.2

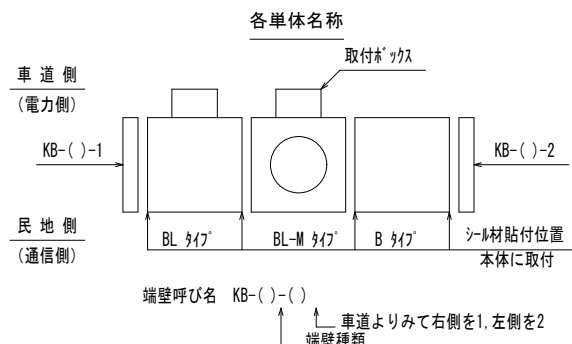
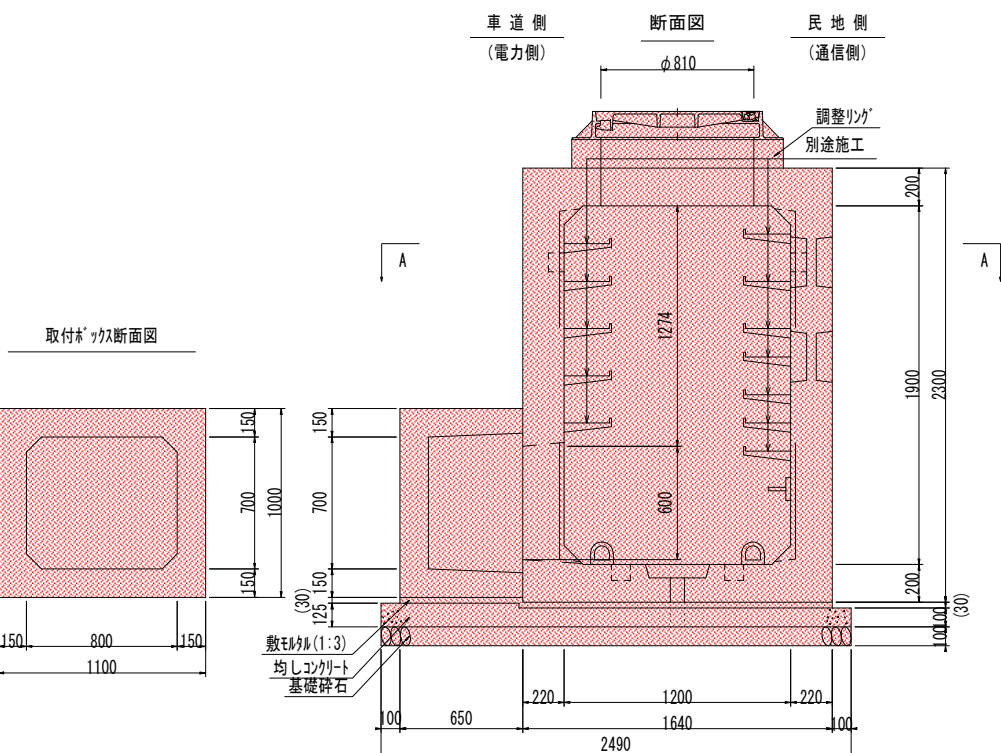
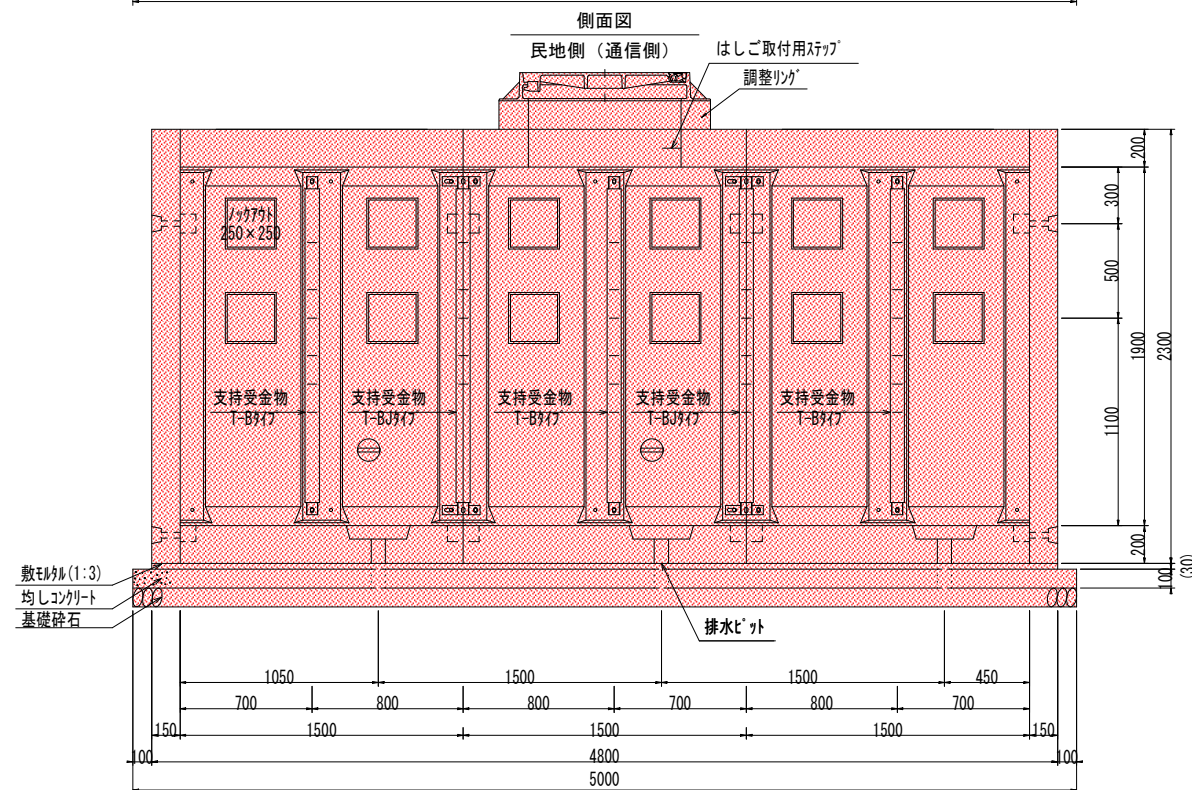
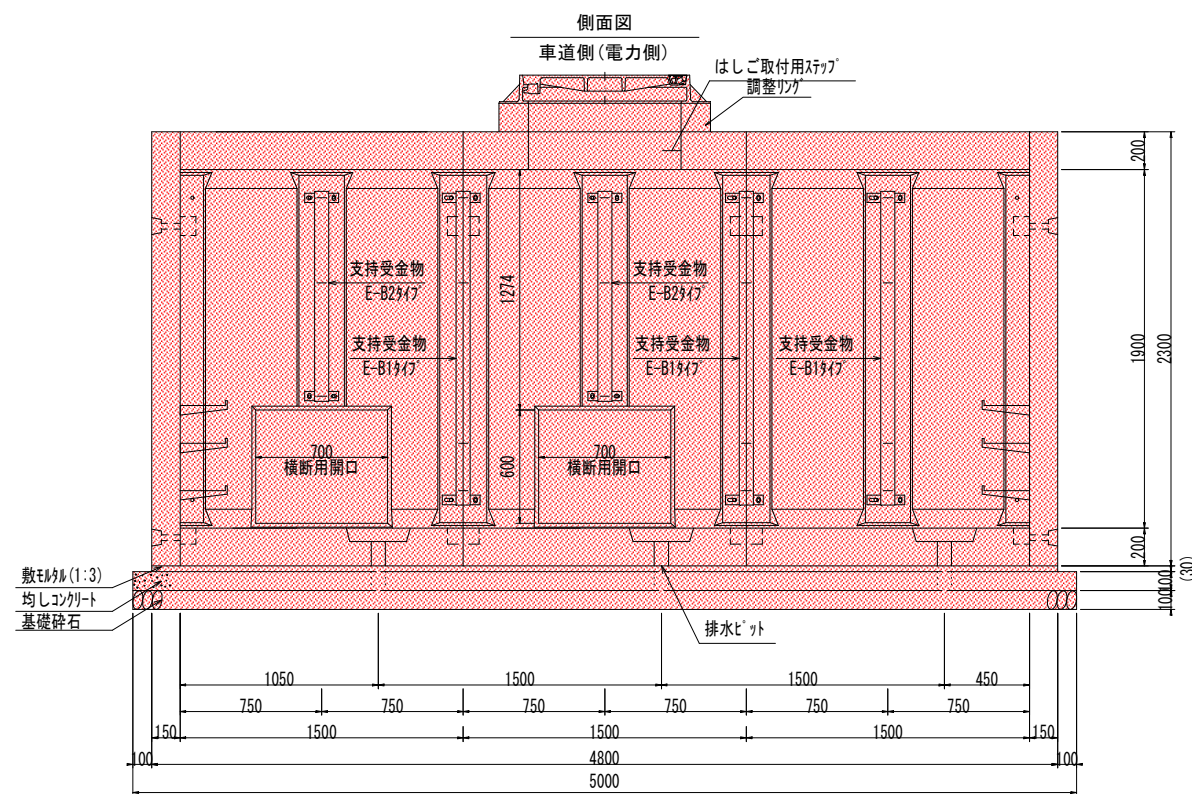
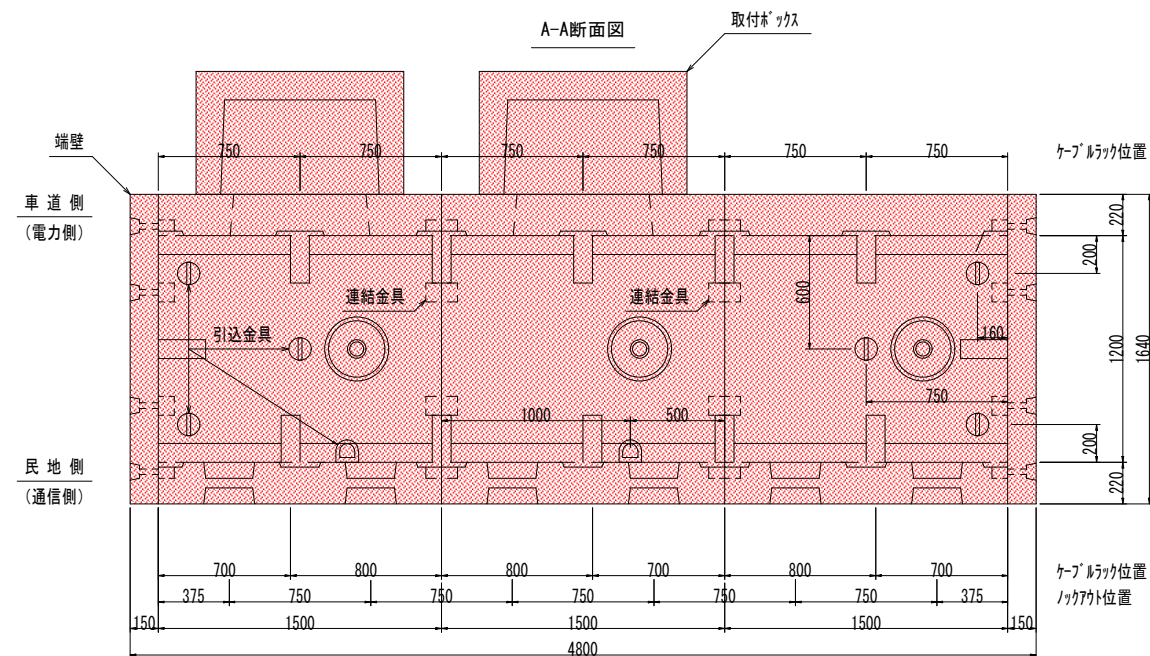
種 別	規 格	数 量
本体		2 個
端壁		2 個
鉄蓋	φ810	1 組
		個
支持受金物（電力側）	A タイプ L=1391	3 個
〃	AJ タイプ L=1391	1 個
支持受金物（通信側）	A タイプ L=1391	3 個
〃	AJ タイプ L=1391	1 個
昇降はしご	L=1700	1 本
引込金具	M20	3 個

※調整リングは必要に応じて計上。

※ケーブル受金物は別途計上。

実施図 20/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	11 / 23	特殊部 1-I-1 型一般図	縮尺 A1:1/20 A3:1/40
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社 フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

$$S=1/20$$


設計荷重	活荷重	T-25 (後輪1輪100kN)
	衝撃	側壁 $i=0.3$
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法(幅×高さ)		1200×1900
土の単位重量		$\gamma = 19.0 \text{ kN/m}^3$
土圧係数		$Ka=0.5$ (静止土圧係数)
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $\sigma_{ck}=40 \text{ N/mm}^2$
	鉄筋	SD295A
参考重量 (1個当り)	本体	BL-M $\frac{1}{4}$ 7° : 4935kg (L=1500)
		BL $\frac{1}{4}$ 7° : 5190kg (L=1500)
		B $\frac{1}{4}$ 7° : 5425kg (L=1500)
	端壁	1415kg × 2個

設計荷重	活荷重	T-25 (後輪1輪100kN)
	衝撃	側壁 $i=0.3$
構造型式		工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法(幅×高さ)		800×700
土の単位重量		$\gamma_s=19.0\text{kN/m}^3$
土圧係数		$K_a=0.5$ (静止土圧係数)
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD295A
参考重量		1070kg

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
敷モルタル	1:3	m3	0.33	
均コンクリート	18-8-25BB	m3	1.34	
同上用型枠		m2	1.5	
基礎材	再生CR-40	m2	12.5	
端版ブロック		枚	2.0	
蓋設置工		枚	1.0	
金 葺		組	1.0	

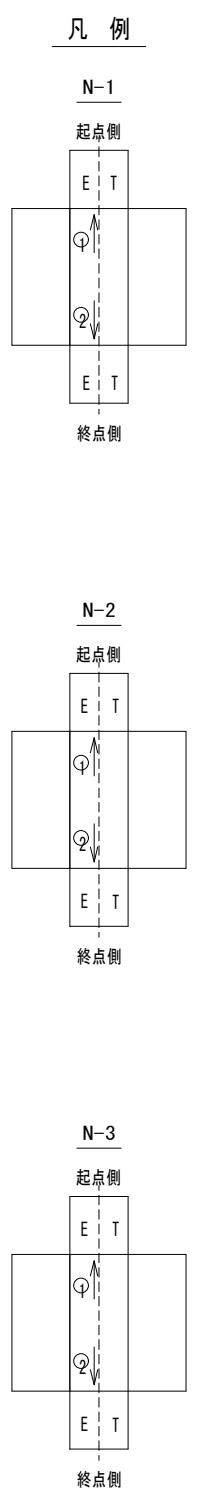
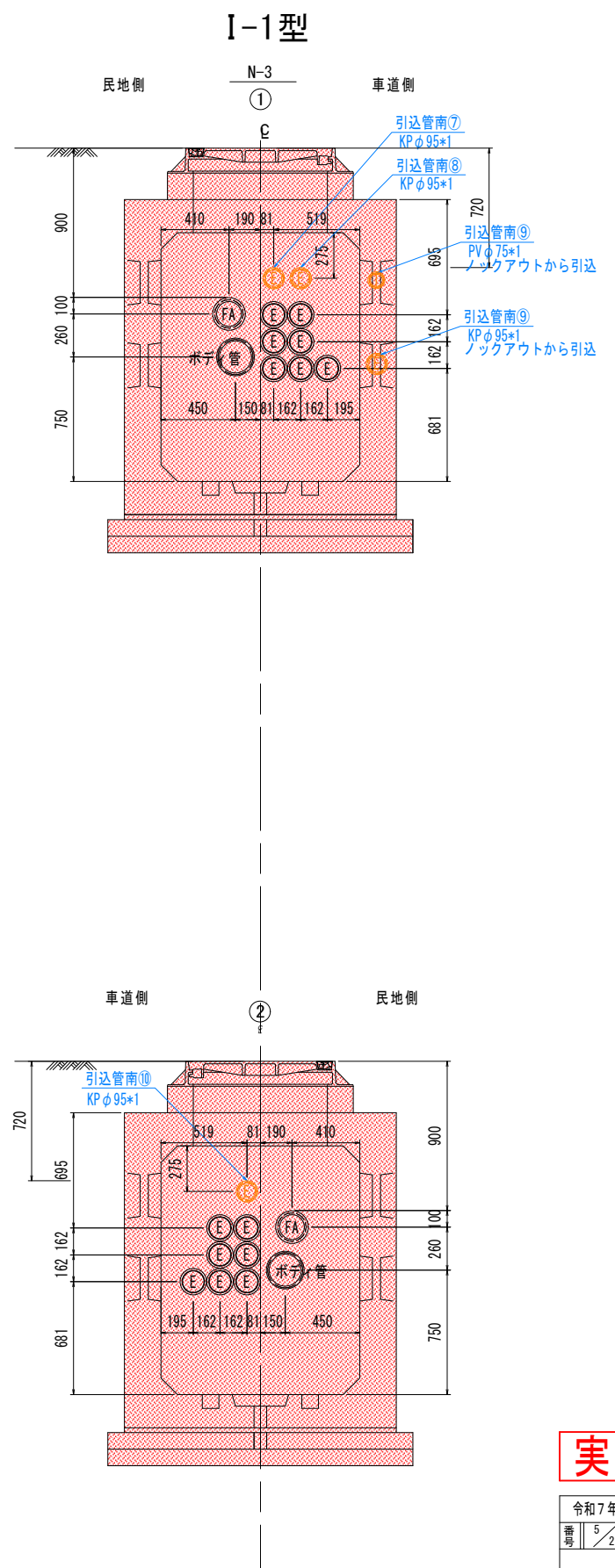
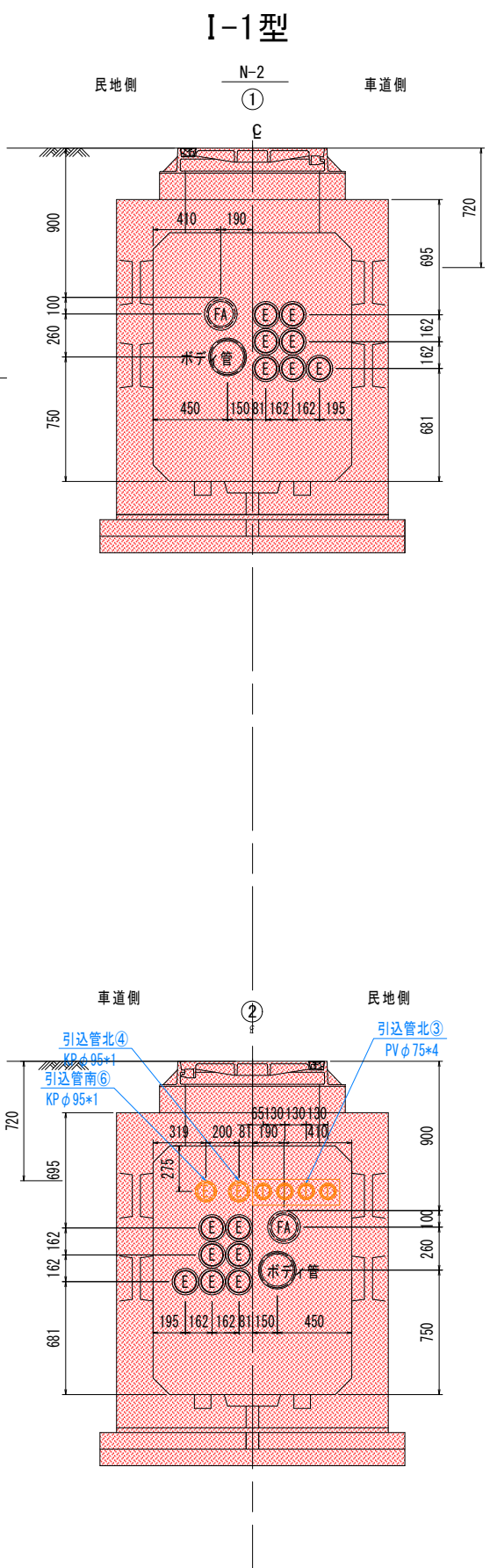
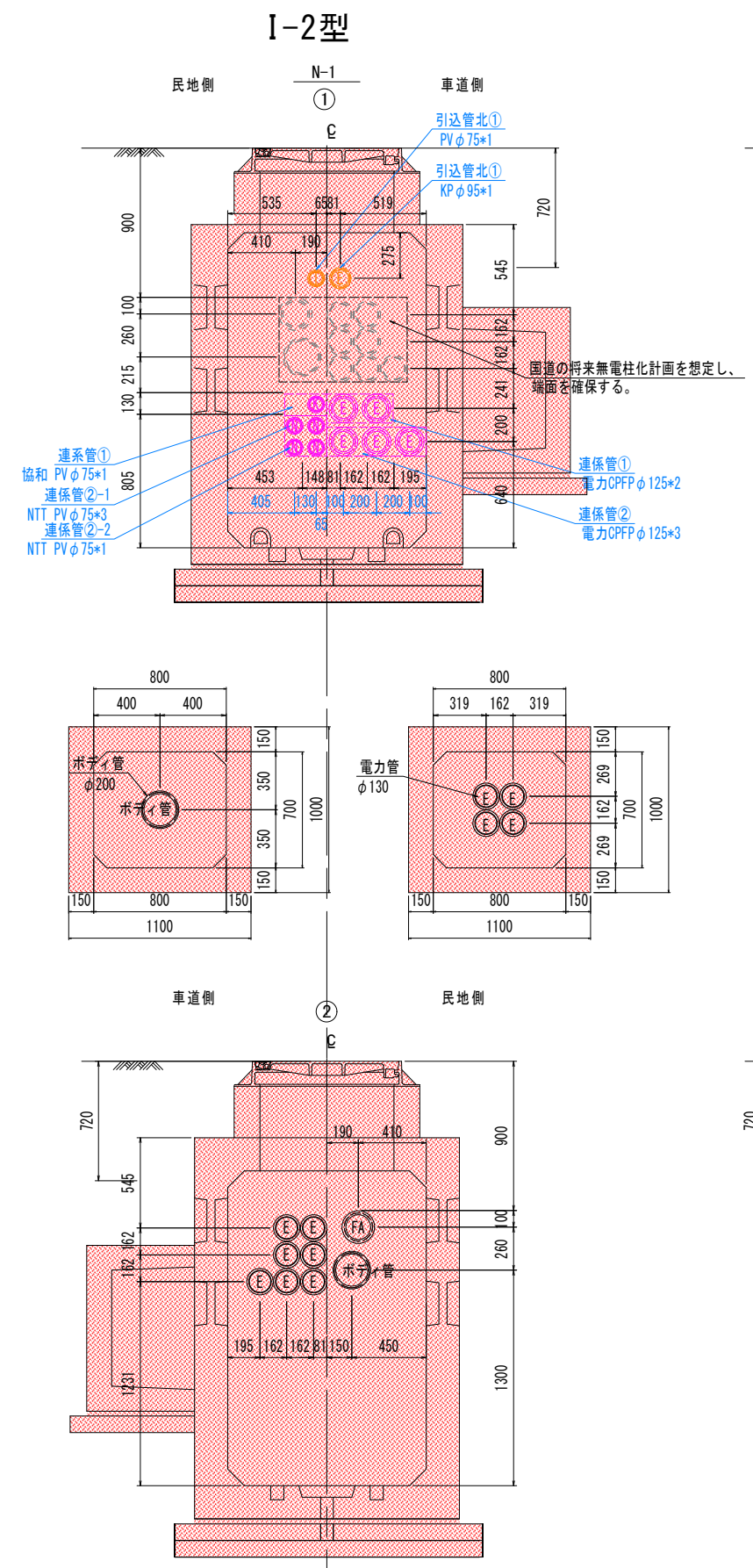
種 別	規 格	数 量
本体		3 個
端壁		2 個
鉄蓋	φ 810	1 組
取付ボツクス	800×700	2 個
支持受金物（電力側）	E-B1 47° L=1661	3 個
〃	E-B2 47° L=1111	2 個
支持受金物（通信側）	T-B 47° L=1791	3 個
〃	T-BJ 47° L=1791	2 個
昇降はしご	L=2100	1 本
引込金具	M20	7 個
調整リング	h=150	1 個

※ケーブル受金物は別途計上。

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	12 / 23	特 殊 部 1 - 2 型 一般図	縮 尺 A1:1/20 A3:1/40
町 道 鶴 沼 線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

端面版詳細図(1)

S=1:20



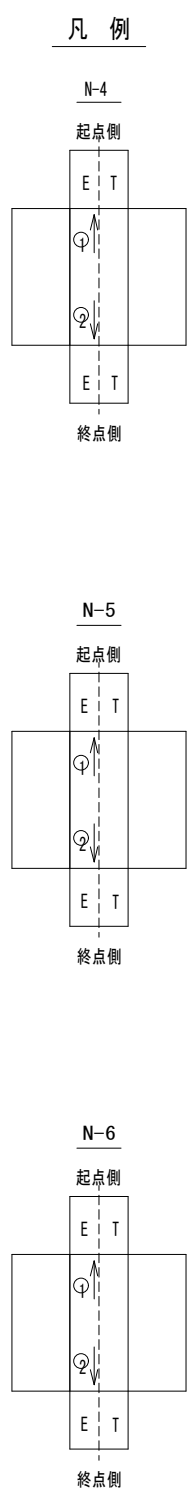
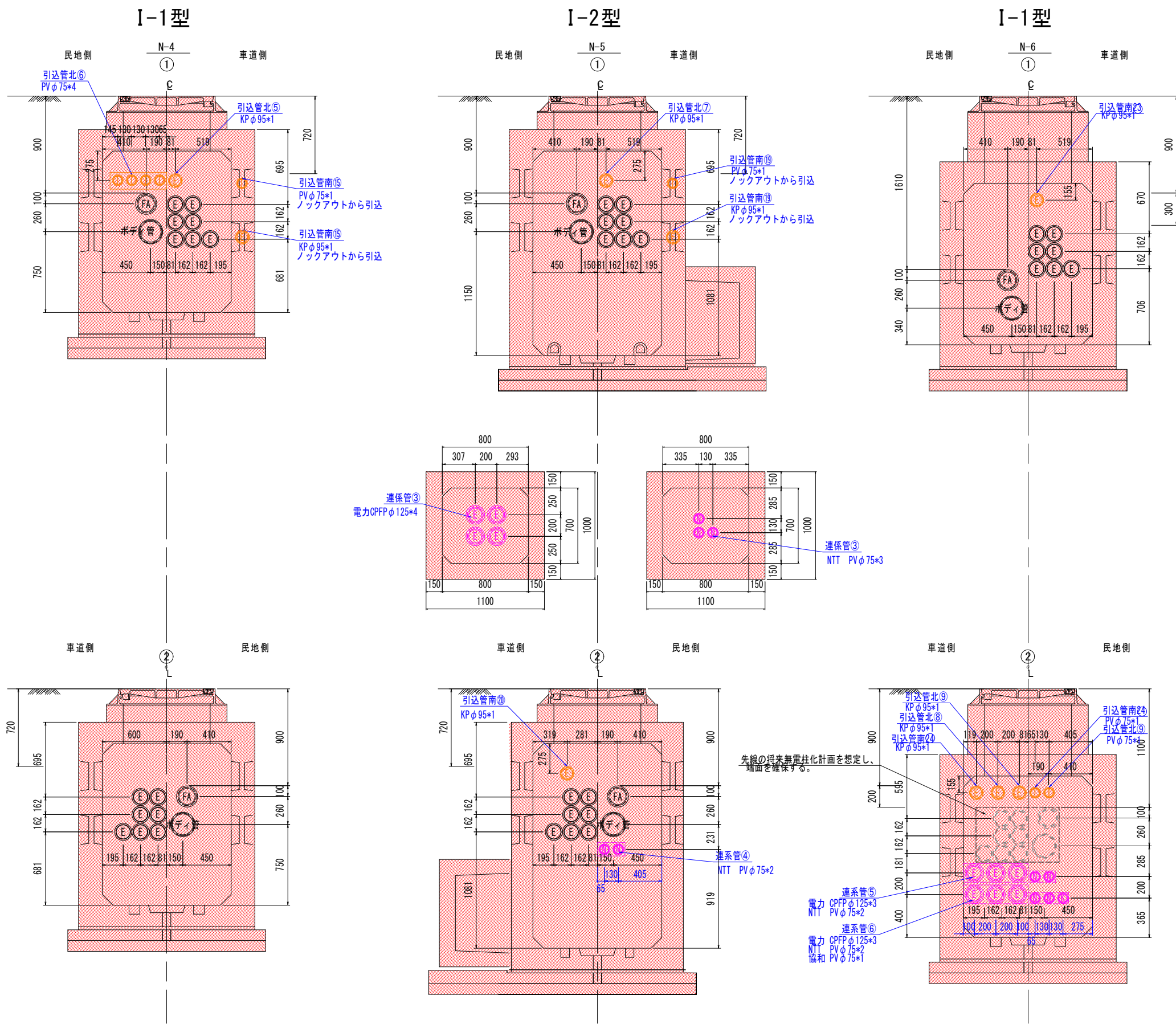
○ 連系管路 ○ 引込管路

実施図 22/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番 号	5 / 23	端 面 版 詳 細 図 (1)	縮 尺 A1:1/20 A3:1/40
町 道 鶴 沼 線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

端面版詳細図(2)

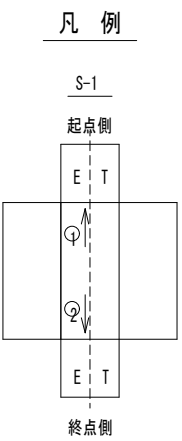
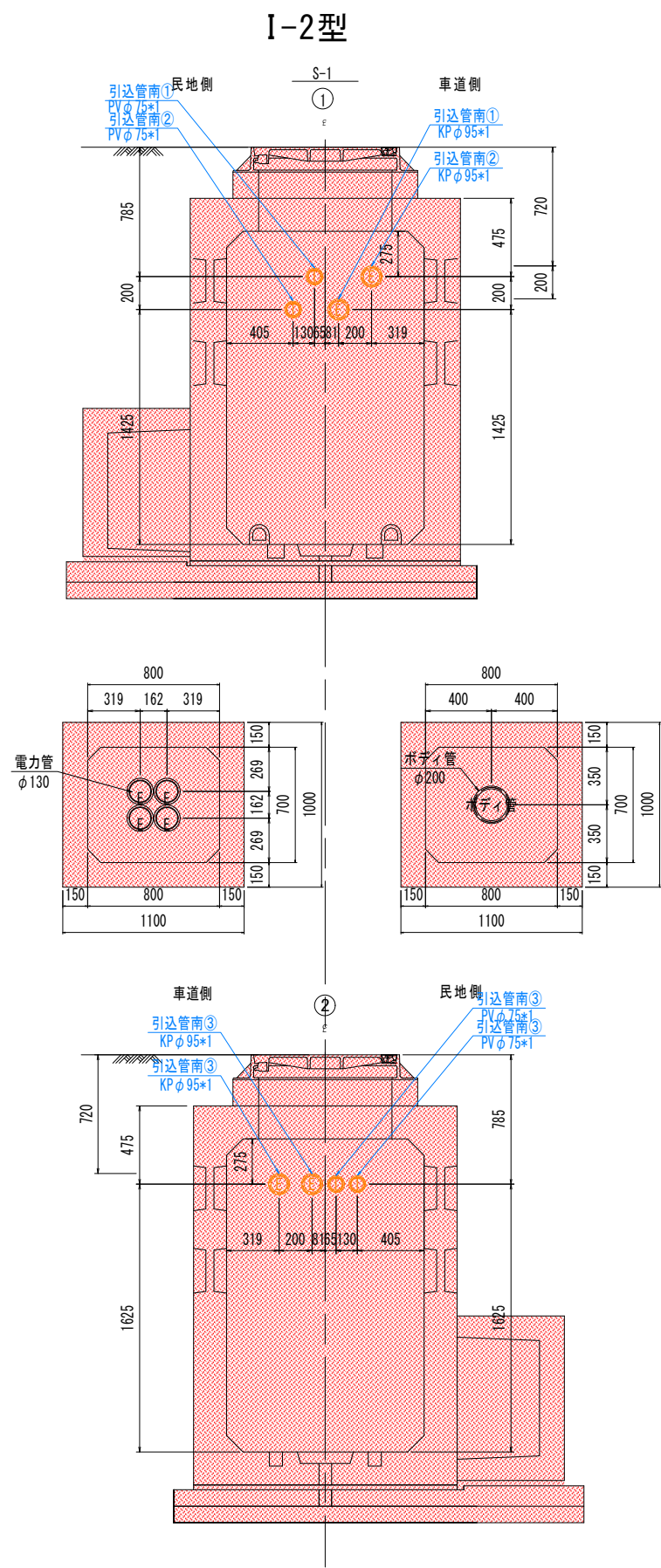
S = 1 : 20



○ 連系管路 ○ 引込管路

実施図 23 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	6 / 23	端面版詳細図(2)	縮尺 A1:1/20 A3:1/40
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			



○ 連系管路 ○ 引込管路

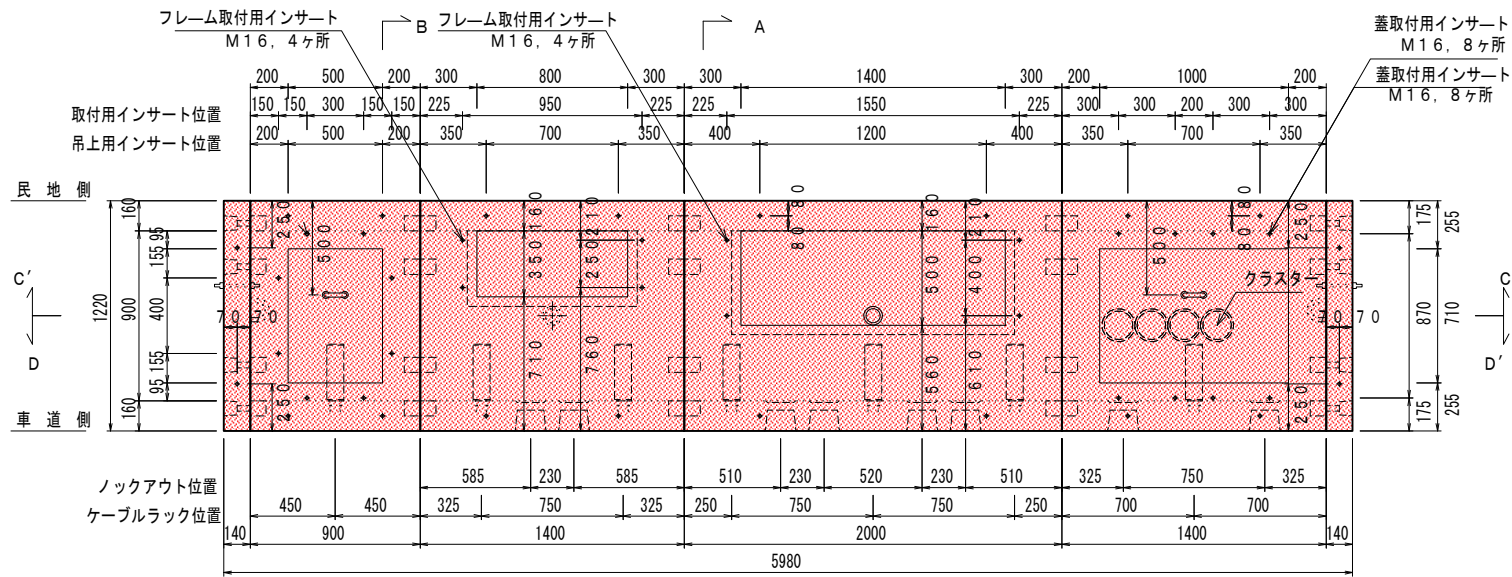
実施図 24/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	7/23	端面版計線図(3)	縮尺 A1:1/20 A3:1/40
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

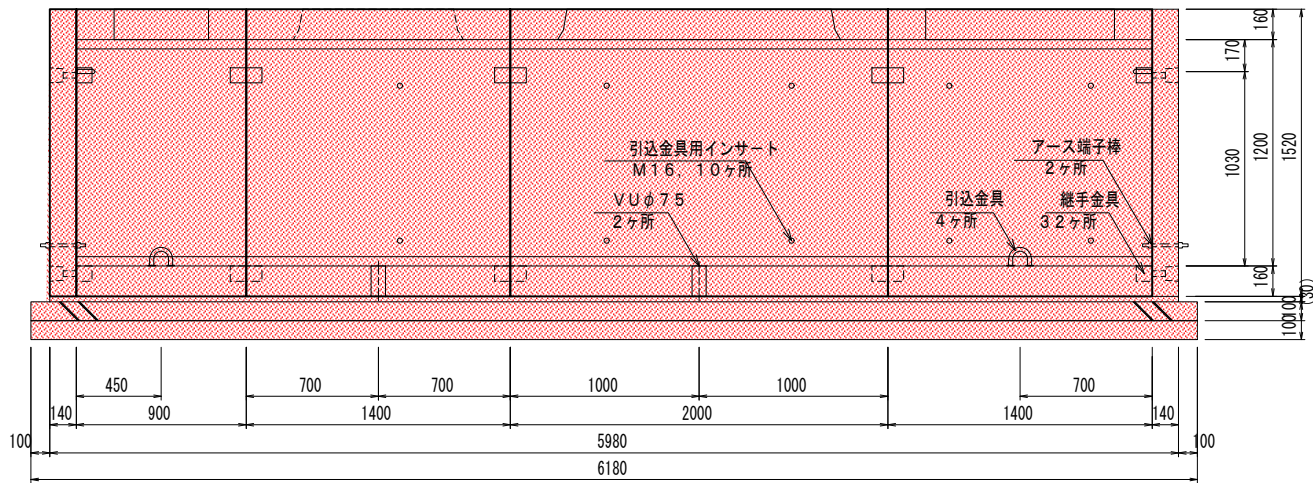
開閉器・変圧器塔特殊部一般図（１） S = 1 : 20

標準用（t = 160） E N - 2

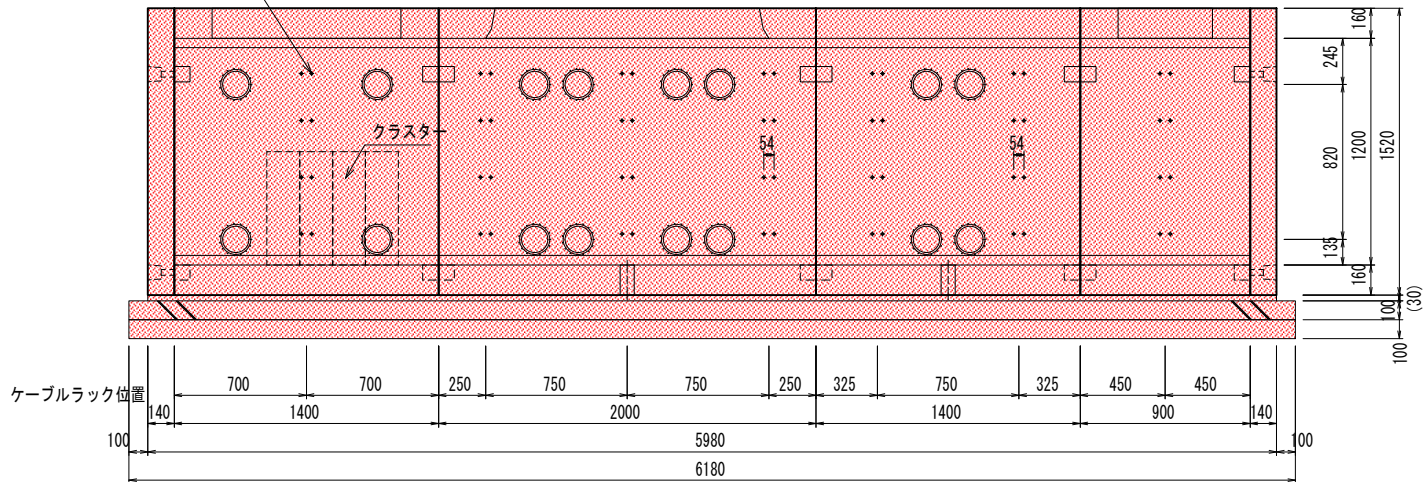
平面図



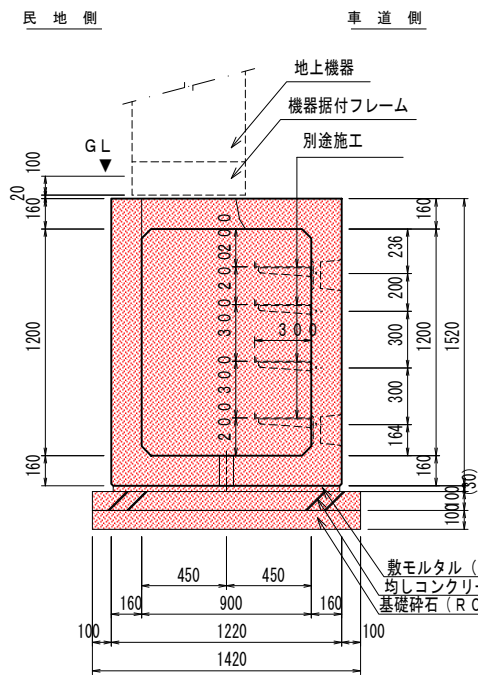
側面図（C-C'）
車道側



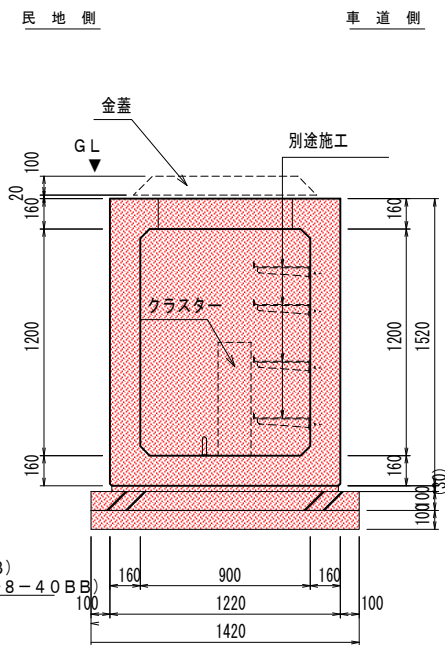
側面図（D-D'）
民地側



断面図（A-A'）



断面図（B-B'）

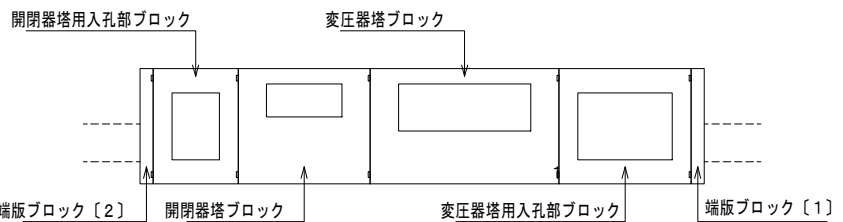
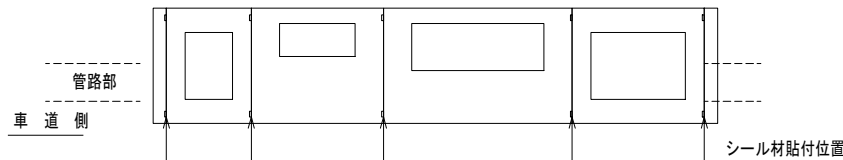


数量表

種別	規格	単位	数量	備考
敷モルタル	1:3	m ³	0.22	
均コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.88	
同上用型枠		m ²	1.5	
基礎材	再生CR-40	m ²	8.8	
変圧器塔ブロック	標準用 B900*H1200*L2000 (t=160)	個	1.0	参考重量 3,590kg
変圧器塔入孔部ブロック	標準用 B900*H1200*L1400 (t=160)	個	1.0	参考重量 2,430kg
開閉器塔ブロック	標準用 B900*H1200*L1400 (t=160)	個	1.0	参考重量 2,600kg
開閉器塔入孔部ブロック	標準用 B900*H1200*L900 (t=160)	個	1.0	参考重量 1,600kg
端版ブロック	標準用 B1220*H1520 (t=140)	枚	2.0	参考重量 650kg
蓋設置工		枚	2.0	
金蓋		組	2.0	
受金物	W=300	個	24.0	

※調整リングは必要に応じて計上。

民地側



※軽井沢町役場 敷地内に設置するため、民地側に地上機器を設置する

実施図 25 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	15 / 23	開閉器・変圧器塔特殊部一般図 (1)	縮尺 A1:1/20 A3:1/40
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

S = 1 : 2 0

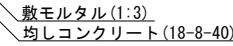
E N - 6



車道側



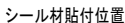
民地側



数量表

受金物	W=300	値	24.0	
-----	-------	---	------	--

※調整リングは必要に応じて計上。



※軽井沢町役場 敷地内に設置するため、民地側に地上機器を設置する

26 / 41

番号	23	開閉器・変圧器塔特殊部一般図 (2)	縮尺	A1:1/20 A3:1/40
----	----	--------------------	----	--------------------

軽井沢町

低圧分岐柵一般図

S=1:10

EN-1、EN-3、EN-4、EN-5

設計条件

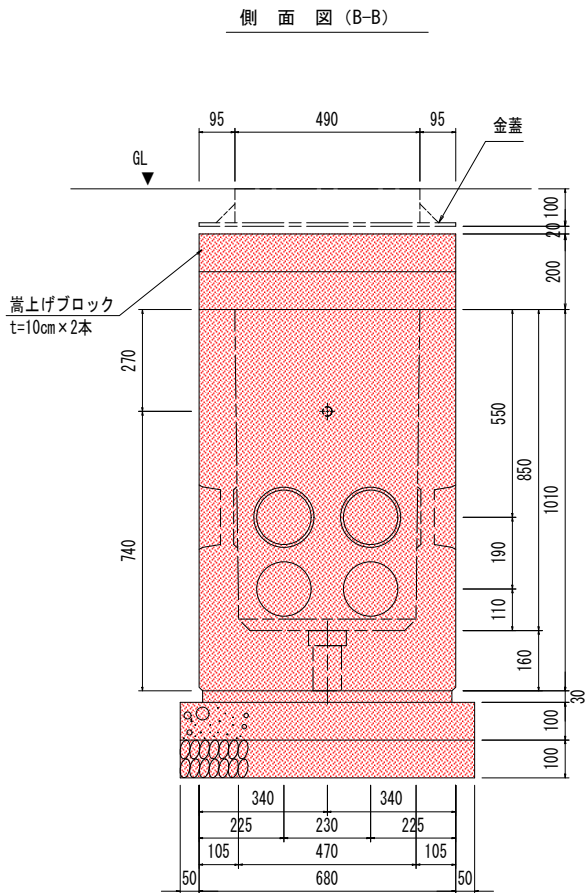
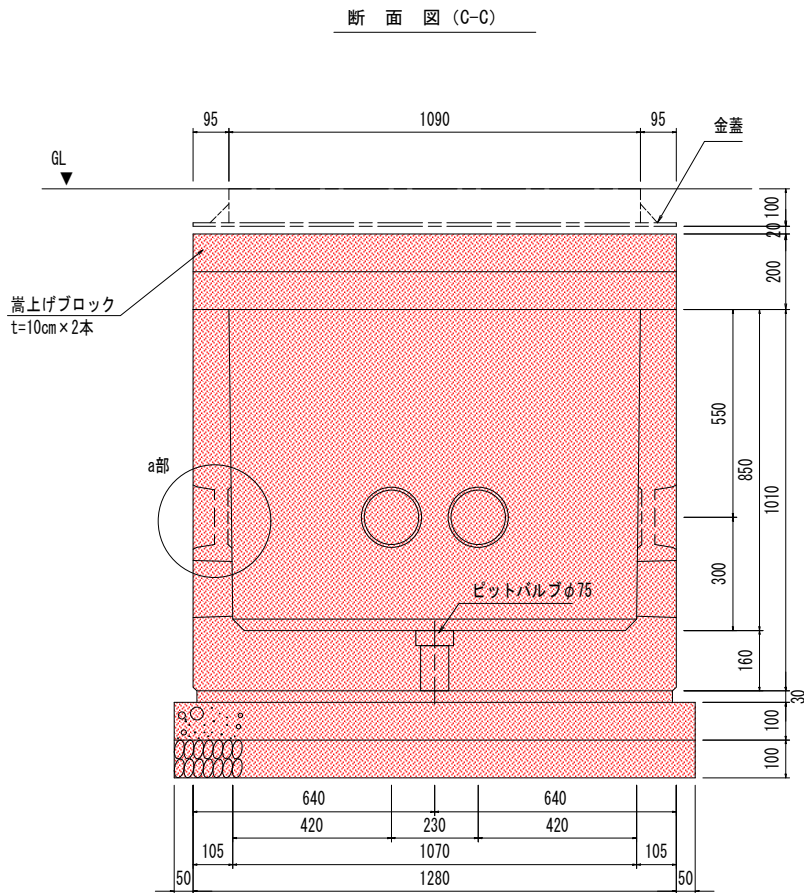
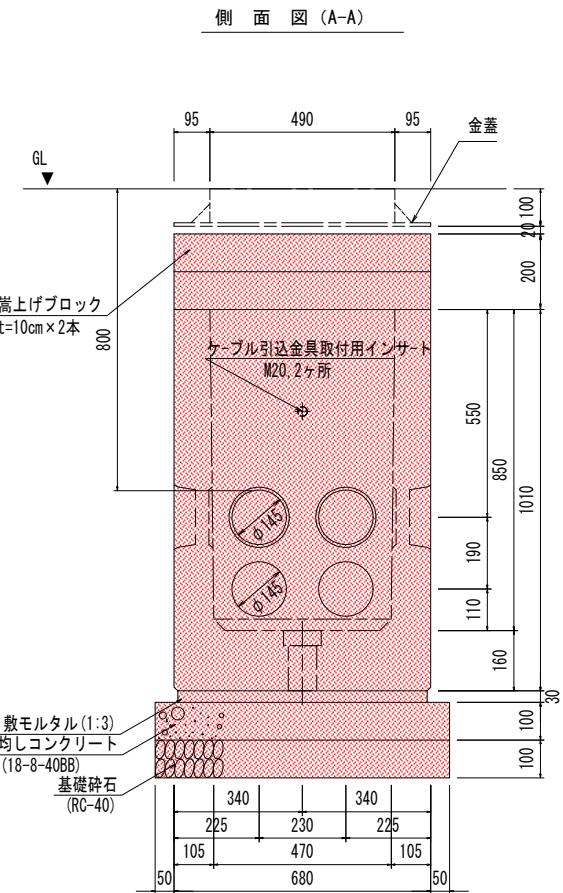
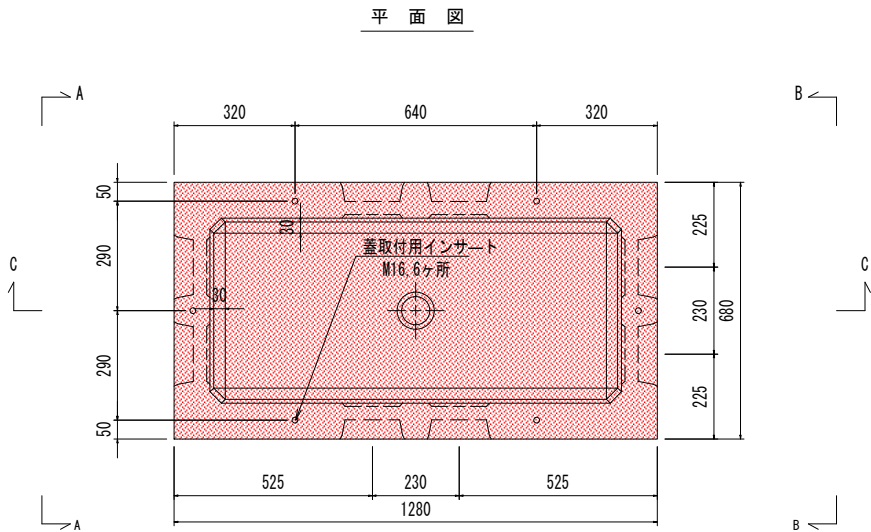
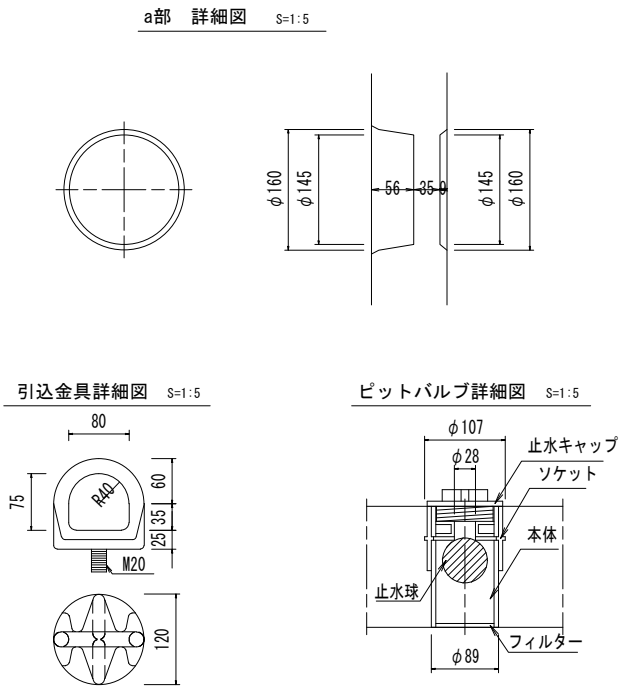
設計荷重	活荷重	T-25（後輪1輪50kN）
	衝撃	底板i=0.1 側壁i=0.0
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリートボックス形断面	
内空寸法（幅×高さ）	470×1070	
土の単位重量	$\gamma=19\text{kN/m}^3$	
土圧係数	$Ka=0.251$ （土の内部摩擦角 35° ）	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD295A
製品重量	(1.13 t/個)	

材料表

種類	個数
吊上用インサートM16	4本
ケーブル引込金具用インサートM20	2本
金蓋取付用インサートM16	6本
ピットバルブφ75 L=160	1個

数量表

種別	規格	単位	数量	備考
敷モルタル	1:3	m ³	0.03	
均コンクリート	18-8-40BB	m ³	0.11	
同上用型枠		m ²	0.4	
基礎材	RC40-0	m ²	1.1	
嵩上げブロック	t=100	個	2.0	



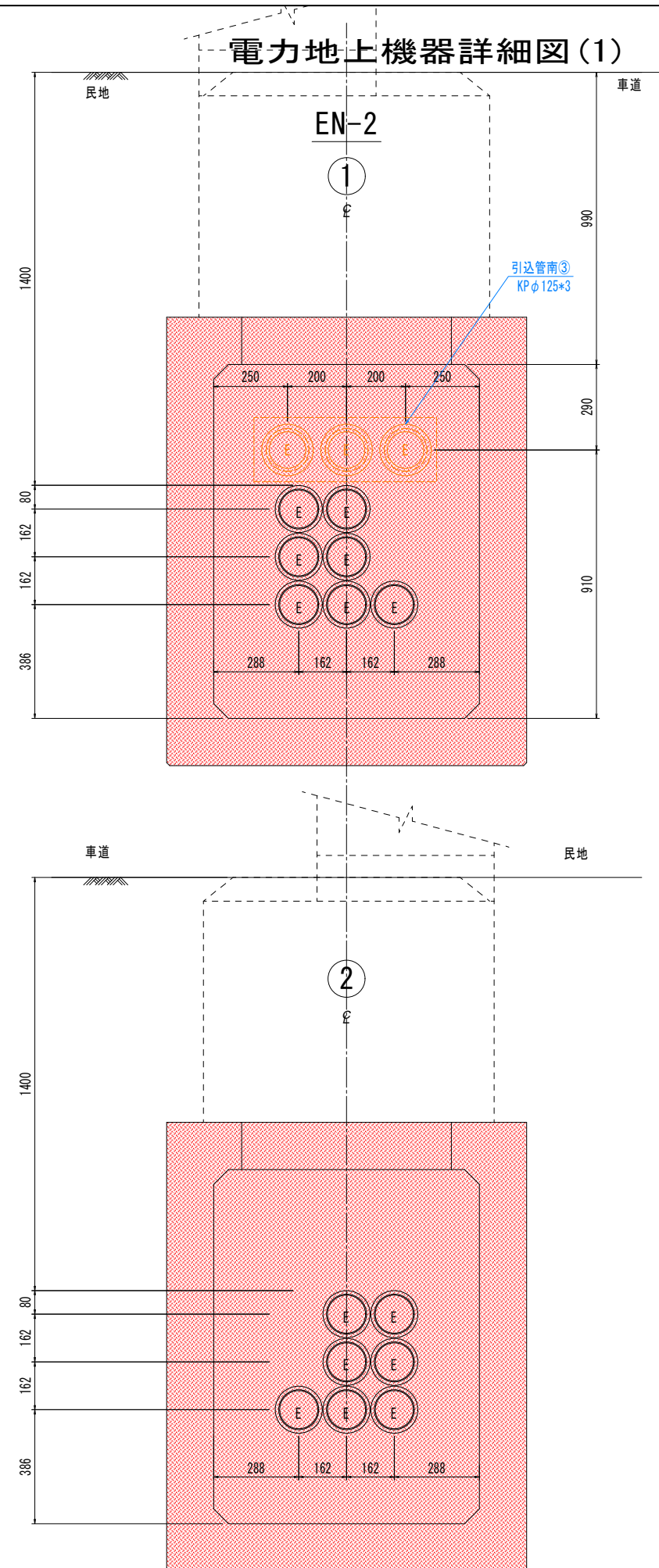
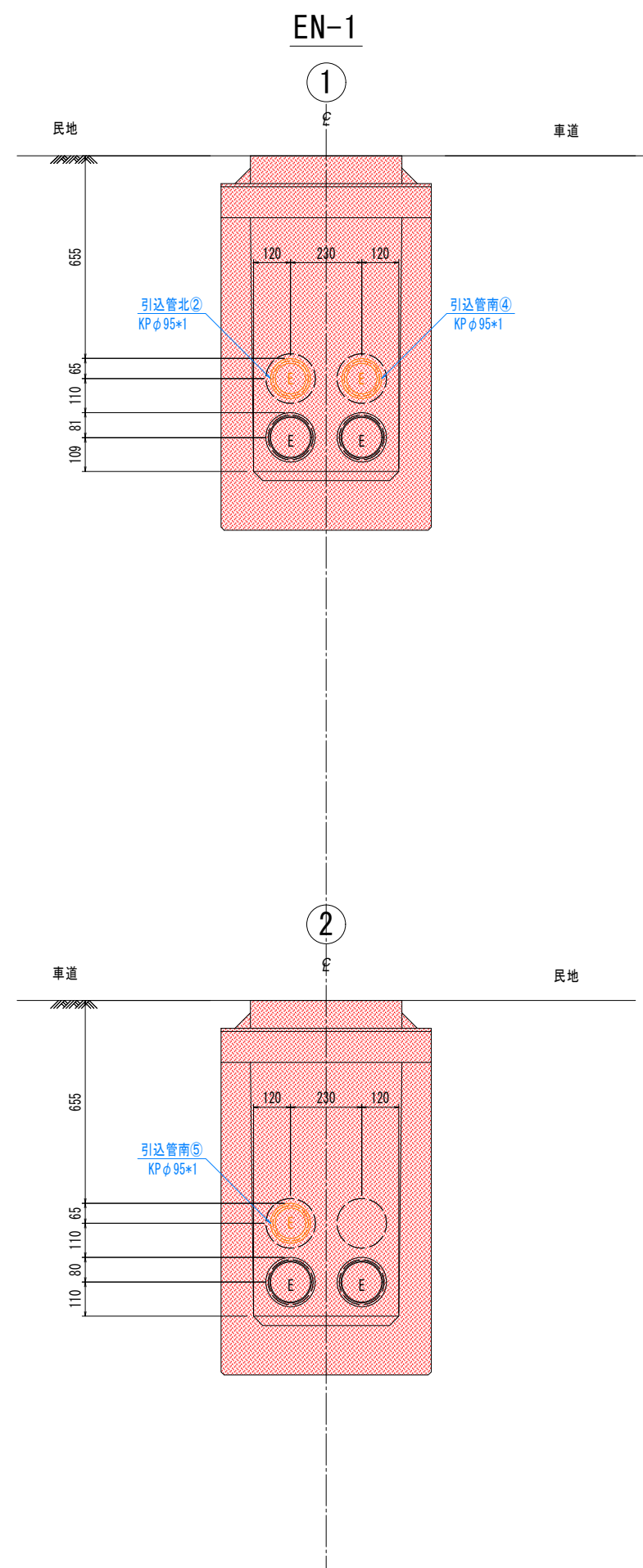
実施図

27 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	18 / 23	低圧分岐柵一般図	縮尺 図示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

電力地上機器詳細図(1)

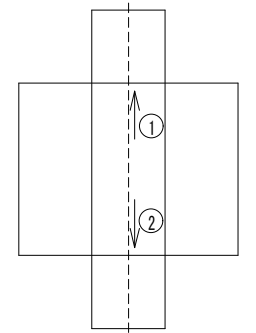
S = 1 : 10



凡 例

EN-1

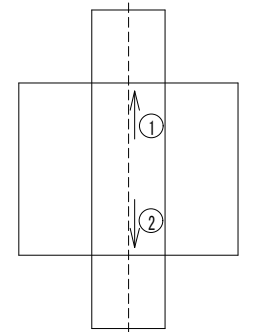
起点側



終点側

EN-2

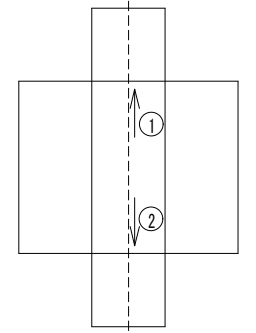
起点側



終点側

EN-3

起点側



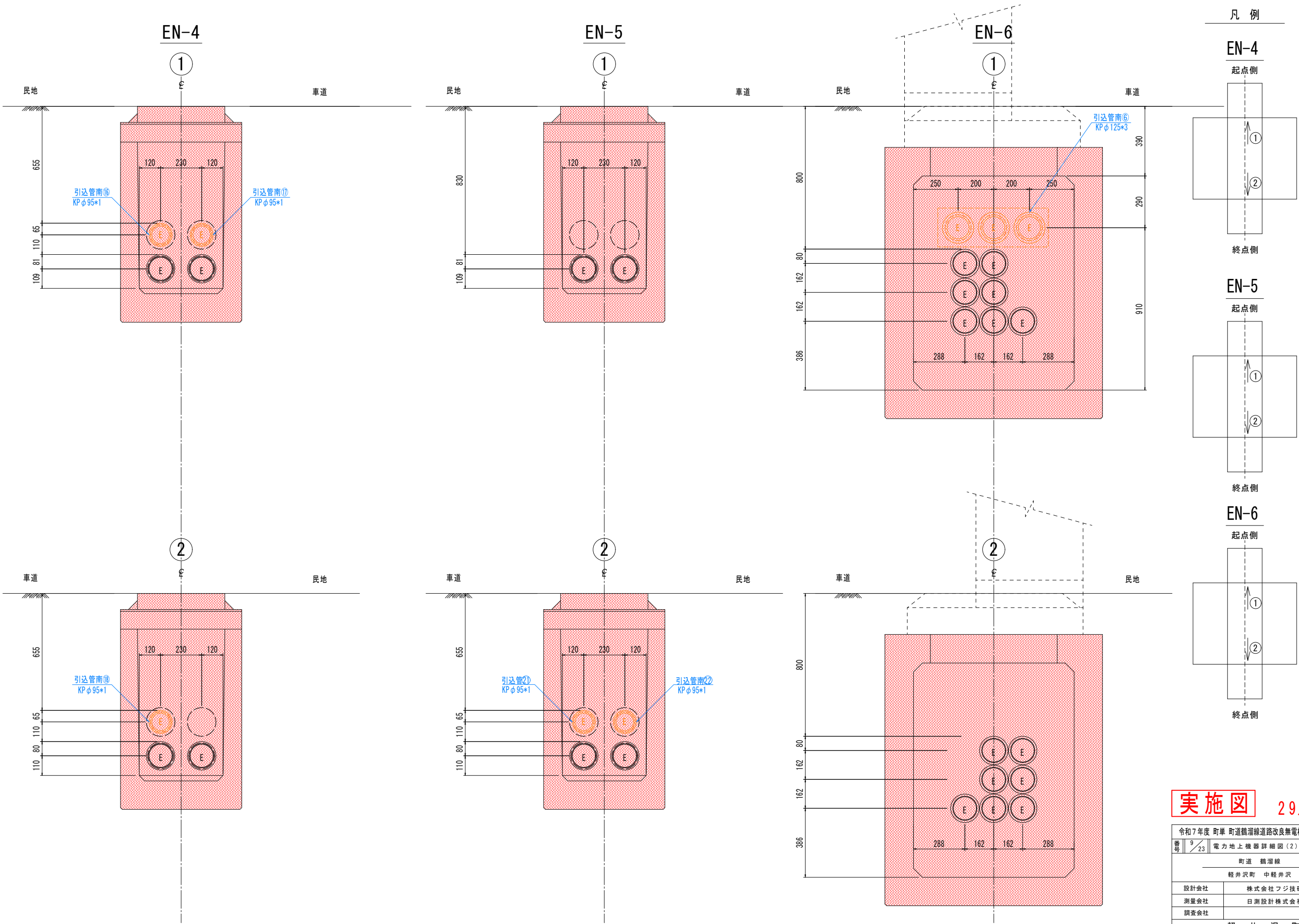
終点側

実施図 28 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	8 / 23	電力地上機器詳細図(1)	縮尺 A1:1/10 A3:1/20
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

電力地上機器詳細図(2)

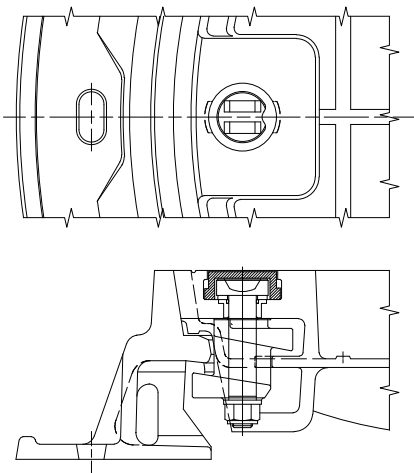
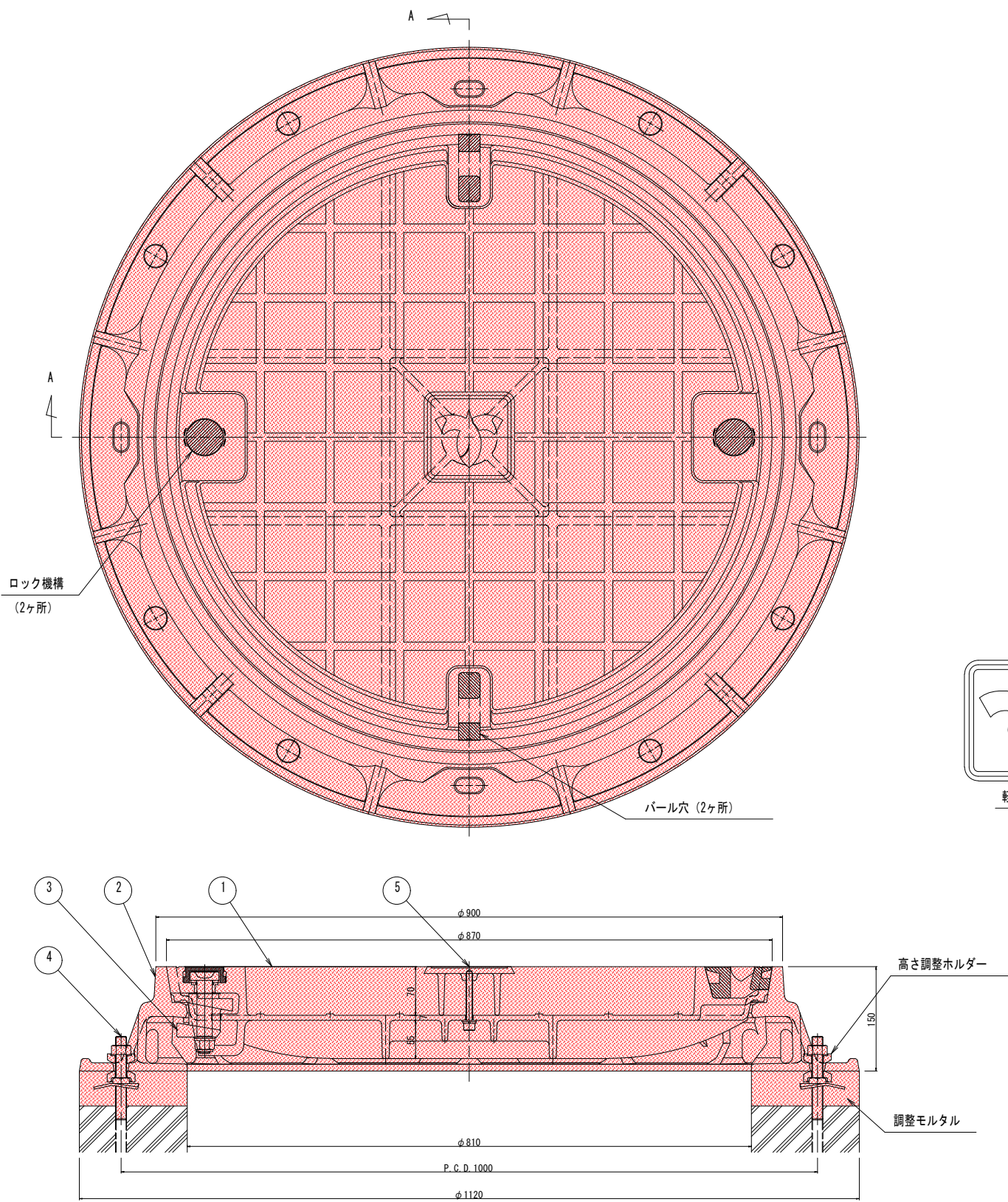
S = 1 : 10



実施図 29 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	9 / 23	電力地上機器詳細図(2)	縮尺 A1:1/10 A3:1/20
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

特殊部鑄鉄蓋構造図 S=1:4



ロック部詳細

設計条件

設計荷重	活荷重	総重量245kN (T-25)
	輪荷重	50kN
	衝撃係数	i=0.1

蓋の合計重量 (67kg)
1組当りの合計重量 (188.7kg)

符号	部 品 名 称	材 質	個数	重量	備 考
1	蓋	FCD700	1	65.0	
2	ロック機構	FCD600他	2組	1.0	
3	受枠	FCD600	1	120.0	
4	アンカーボルト一式	SUS304他	4組	-	M16
5	マーク	FCD500	1	1.7	

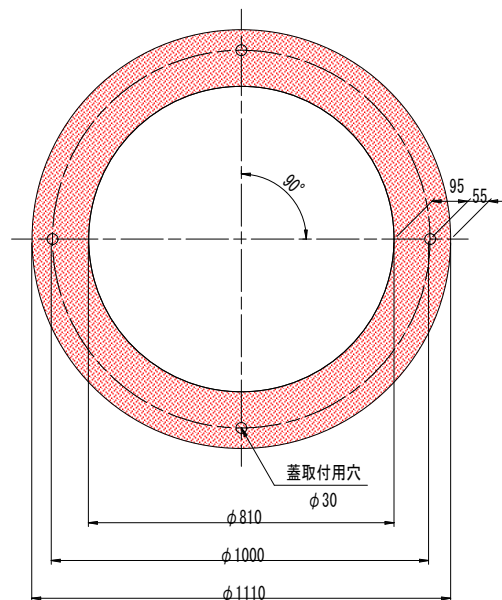
実施図 30 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事					
番号	13 / 23	特殊部 鑄鉄蓋構造図	縮尺	A1:1/4 A3:1/8	
町道 鶴沼線					
軽井沢町 中軽井沢					
設計会社	株式会社フジ技研				
測量会社	日測設計株式会社				
調査会社					
軽 井 沢 町					

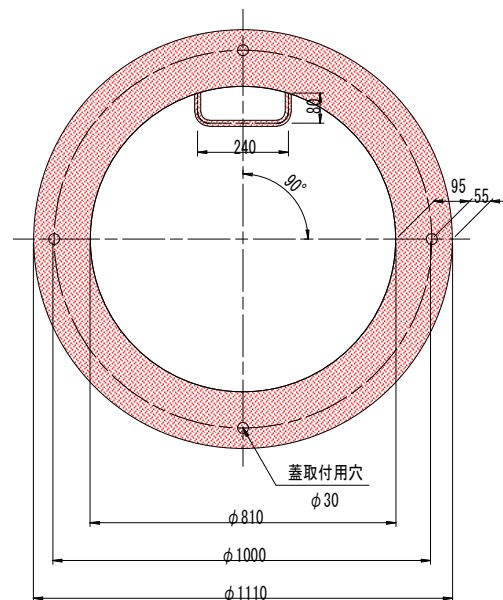
調整リング構造図

S=1:5

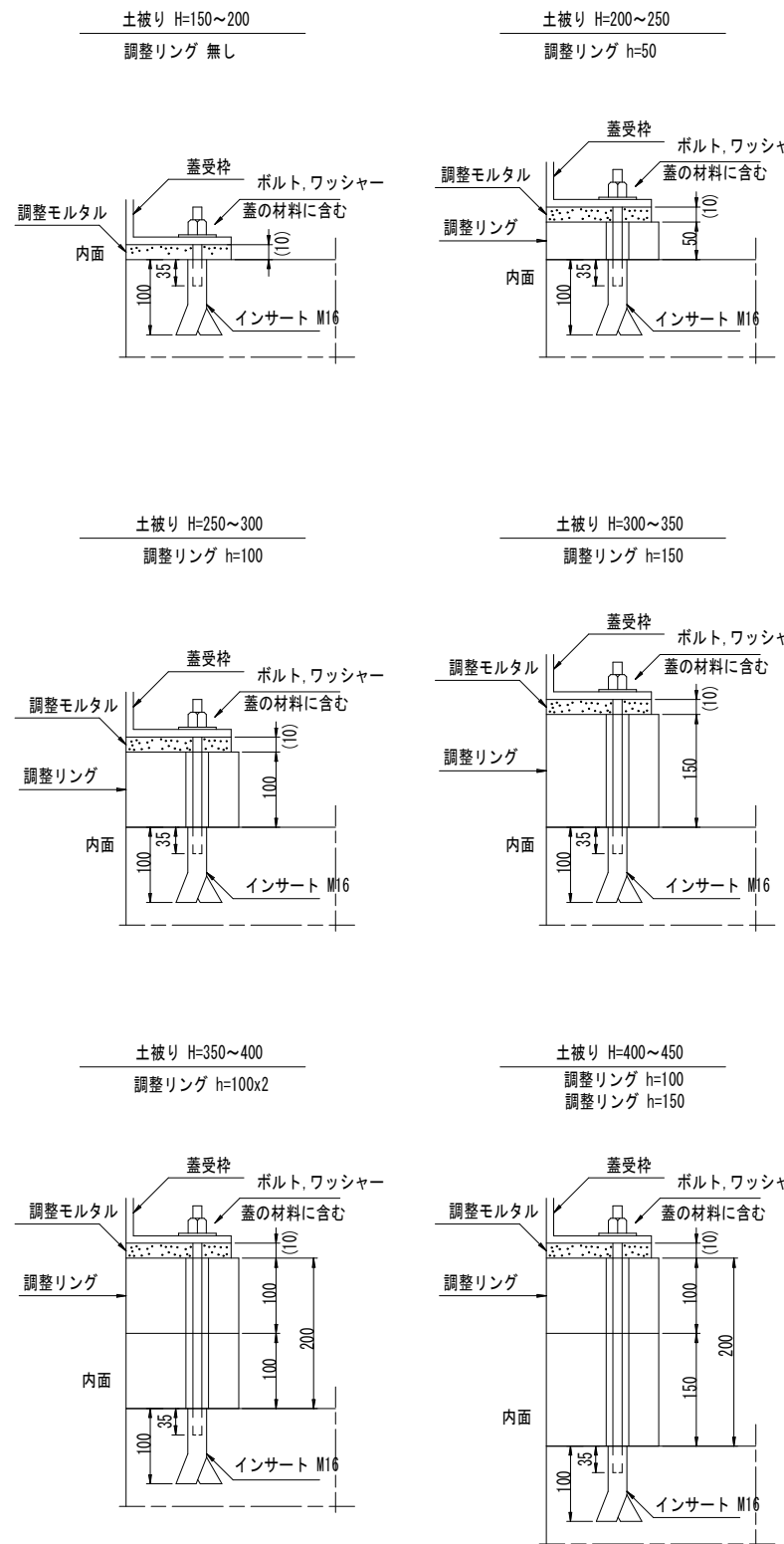
ステップ 無し



ステップ 付き



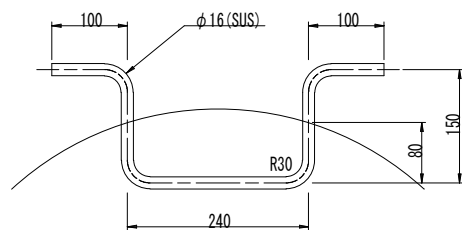
調整リング固定部詳細図 S=1:5



調整リング 使用数量表

特殊部名	嵩上げ高 (m)	調整リング H=0.10	調整リング H=0.15	調整リング H=0.15(ステップ)
N-1	0.15		1	
N-2	0.15		1	
N-3	0.15		1	
N-4	0.15		1	
N-5	0.15		1	
N-6	0.45		2	1
S-1	0.15		1	
合計			8	1

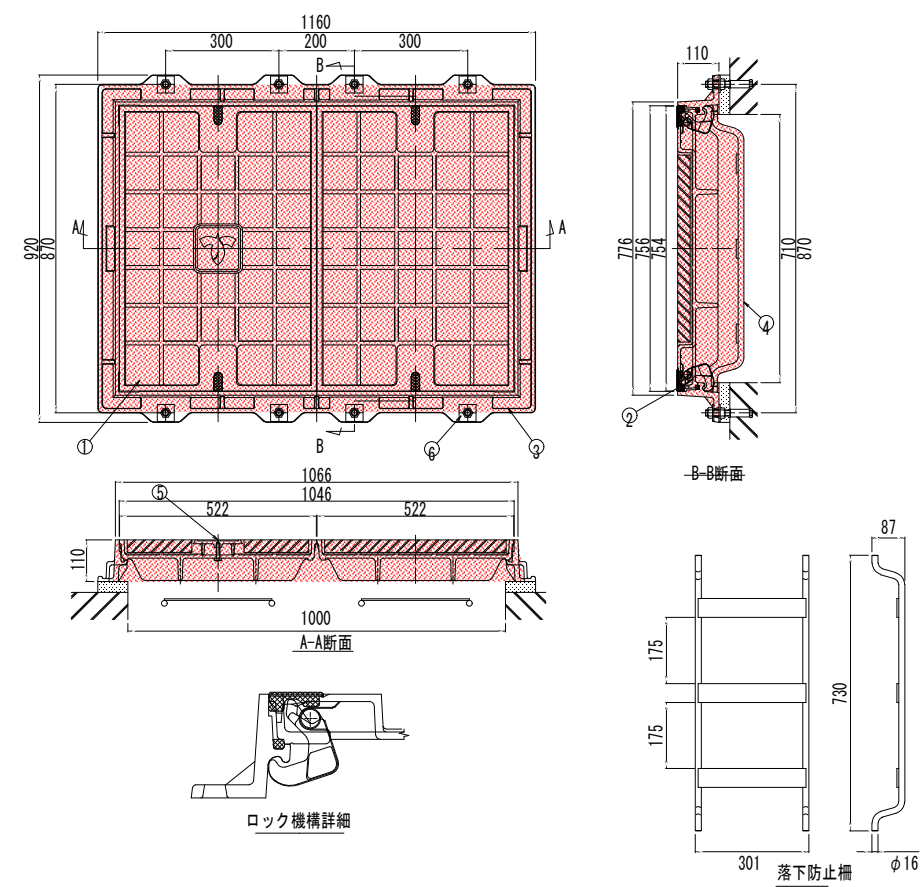
はしご取付用ステップ 詳細図 S=1:5



実施図 31 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	14/23	調整リング構造図	縮尺 A1:1/5 A3:1/10
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

電力機器部（変圧器）用入溝部鋳鉄蓋構造図（歩道用）



1組当りの総重量（充填材含まず） (156.4kg)
蓋版1枚当りの重量（充填材含まず） (42.2kg)
蓋版 " (充填材含む) (72.6kg)



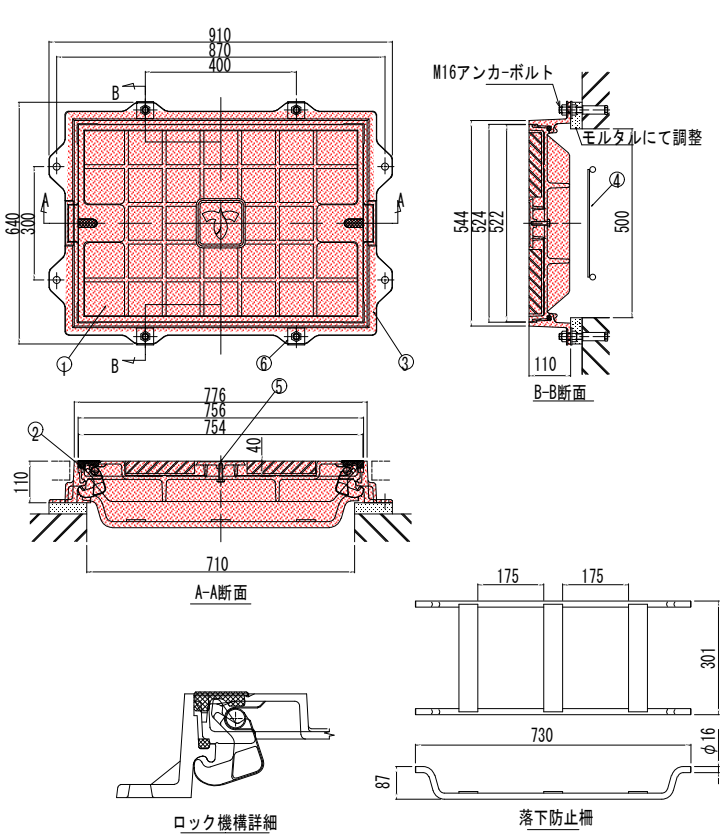
軽井沢町マーク

設計条件

設計荷重	活荷重	総重量245kN (T-25)
	衝撃係数	輪荷重 50 kN
		i=0.1

符号	部 品 名 称	材 質	数 量	重 量	備 考
1	蓋	FCD700	2	39.6	
2	ロック機構	FCD600	4	1.3	
3	受枠	FCD600	一式	62.4	
4	落下防止柵	SS400	2	4.1	溶融亜鉛めっき (HDZ55)
5	マーク	FCD500	1	1.4	
6	アンカーボルト一式	SUS304	8	—	M16

電力機器部（開閉器）用入溝部鋳鉄蓋構造図（歩道用）



1組当りの総重量（充填材含まず） (65.5kg)
蓋版1枚当りの重量（充填材含まず） (23.8kg)
蓋版 " (充填材含む) (54.8kg)



軽井沢町マーク

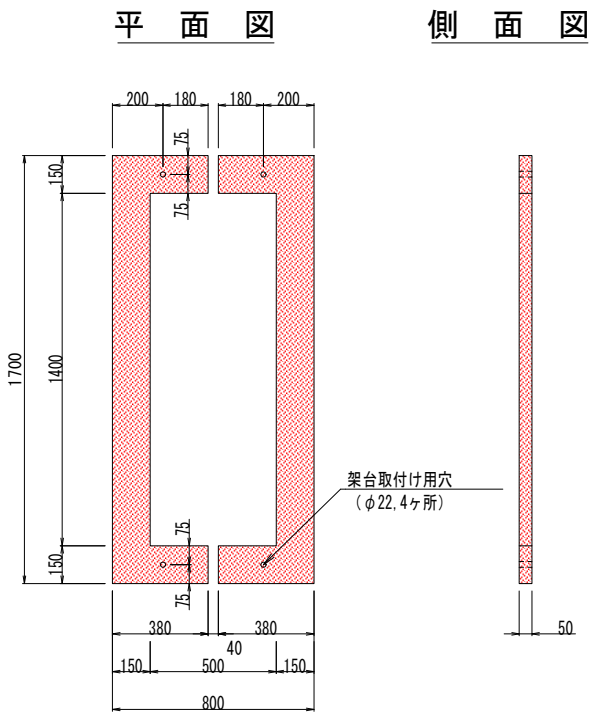
設計条件

設計荷重	活荷重	総重量245kN (T-25)
	衝撃係数	輪荷重 50 kN
		i=0.1

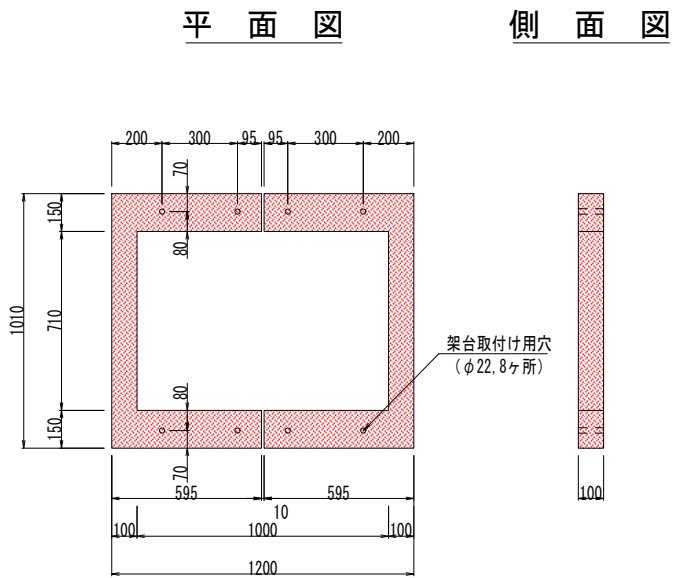
符号	部 品 名 称	材 質	数 量	重 量	備 考
1	蓋	FCD700	1	21.8	
2	ロック機構	FCD600	2	1.0	
3	受枠	FCD600	一式	36.2	
4	落下防止柵	SS400	1	4.1	溶融亜鉛めっき (HDZ55)
5	マーク	FCD500	1	1.4	
6	アンカーボルト一式	SUS304	4	—	M16

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事				
番号	16 / 23	地上機器蓋構造図	縮尺	A1:1/10 A3:1/20
町道 鶴沼線				
軽井沢町 中軽井沢				
設計会社	株式会社フジ技研			
測量会社	日測設計株式会社			
調査会社				
軽井沢町				

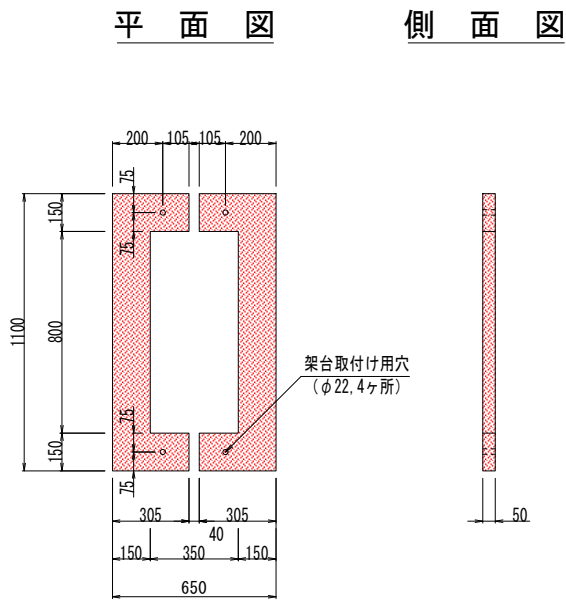
変圧器塔用



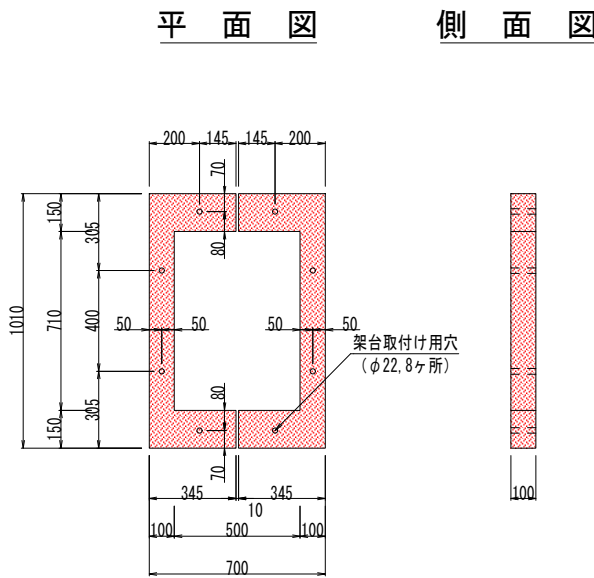
変圧器塔用入孔部



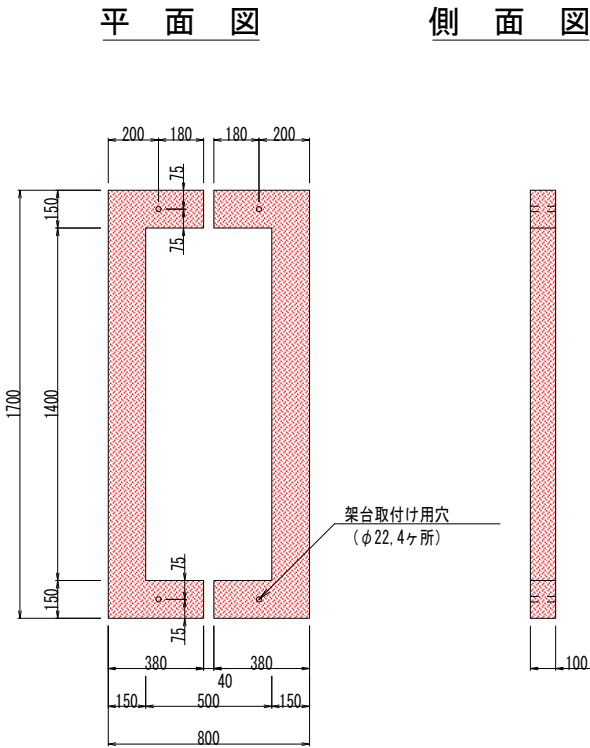
開閉器塔用



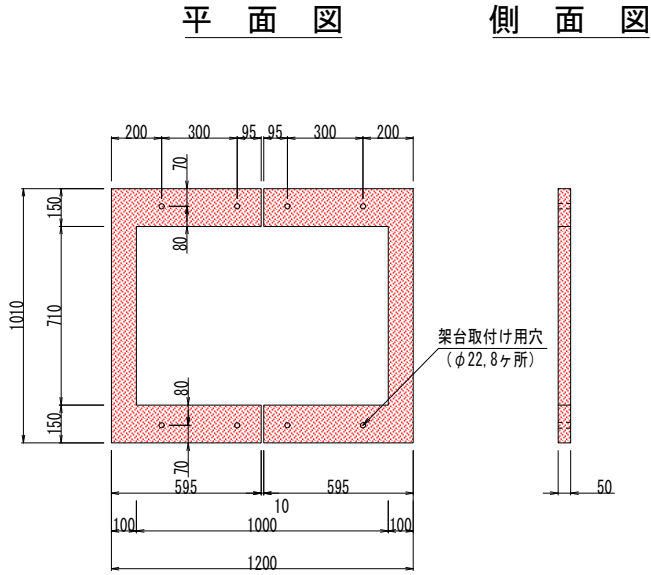
開閉器塔用入孔部



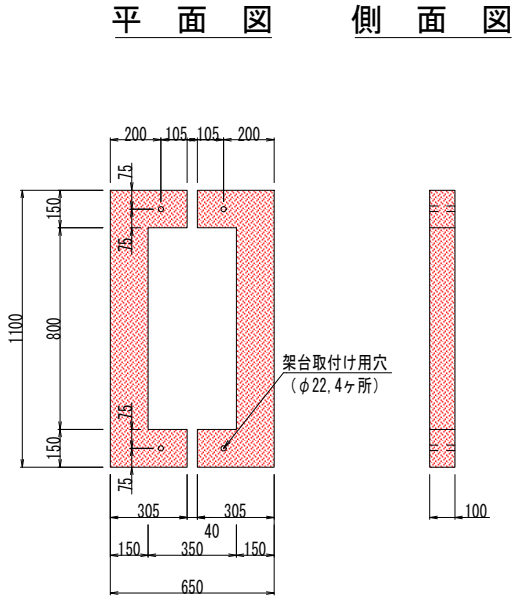
変圧器塔用



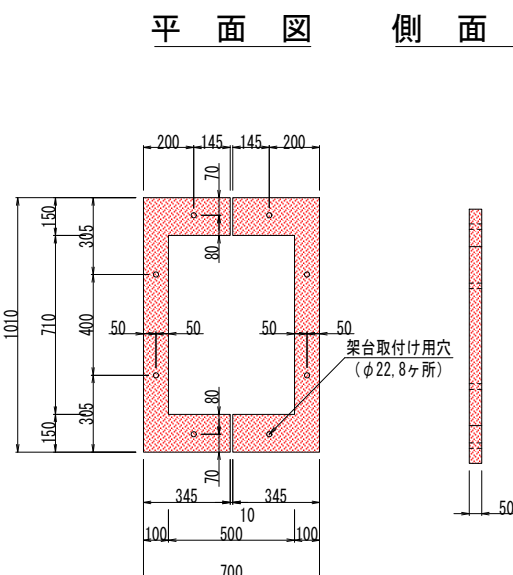
変圧器塔用入孔部



開閉器塔用



開閉器塔用入孔部



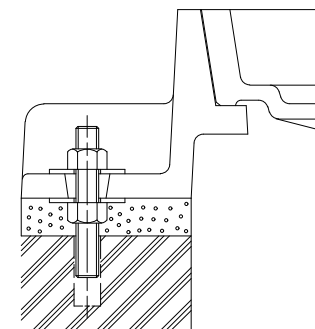
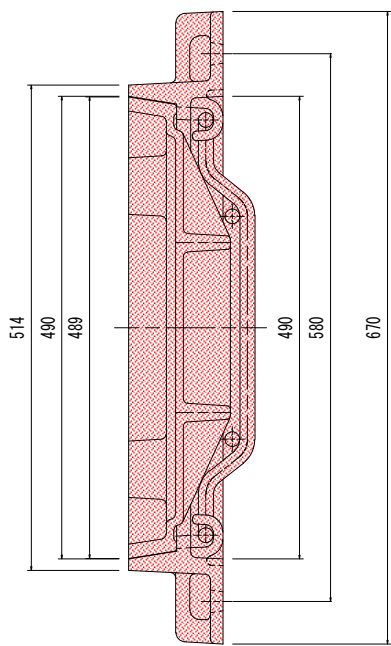
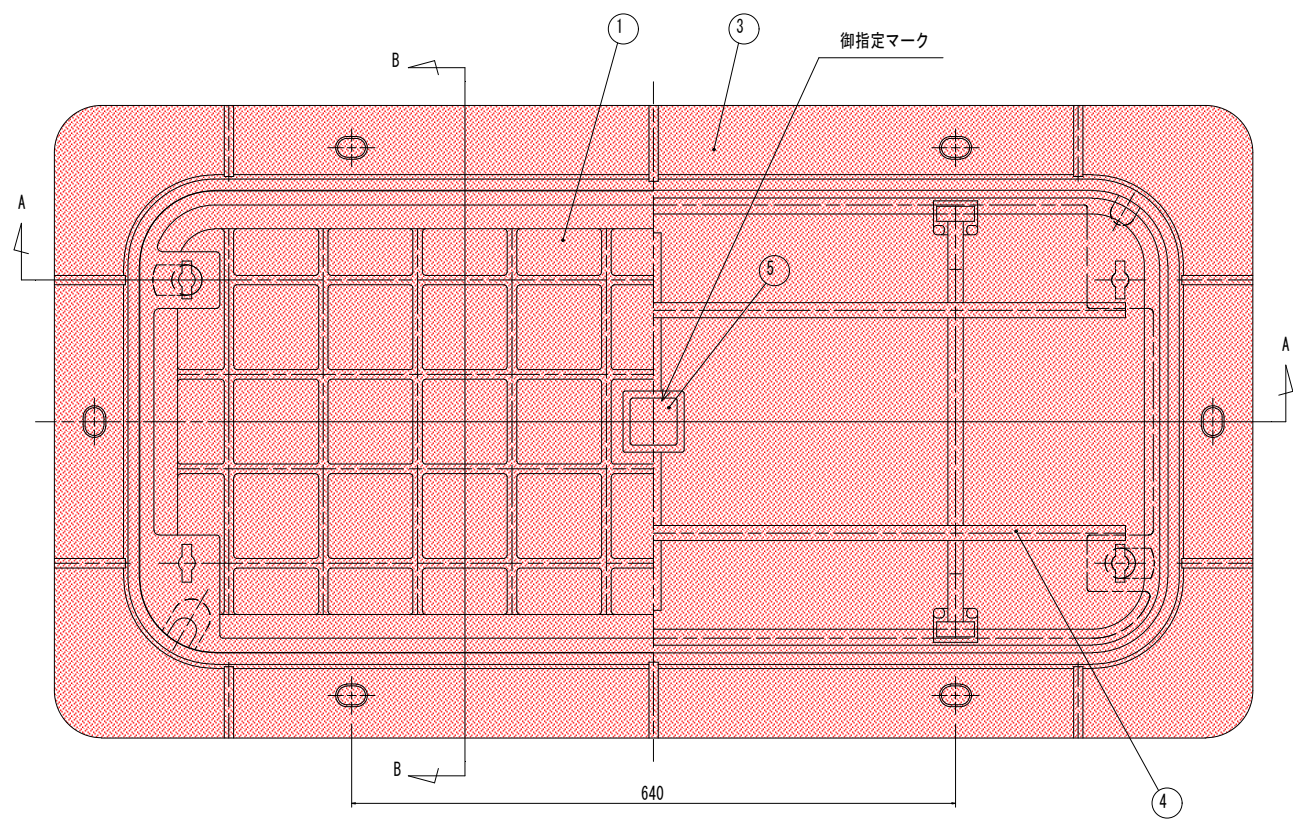
嵩上げブロック数量表

種類	EN-2(嵩上部)	EN-6(標準部)	参考重量
変圧器塔用 t=5cm	1 セット	1 セット	81 kg
変圧器塔用 t=10cm	7 セット	1 セット	162 kg
変圧器塔入孔部用 t=5cm	1 セット	1 セット	62 kg
変圧器塔入孔部用 t=10cm	7 セット	1 セット	124 kg
開閉器塔用 t=5cm	1 セット	1 セット	53 kg
開閉器塔用 t=10cm	7 セット	1 セット	106 kg
開閉器塔入孔部用 t=5cm	1 セット	1 セット	44 kg
開閉器塔入孔部用 t=10cm	7 セット	1 セット	88 kg

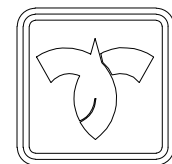
実施図 33 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	17 / 23	嵩上げブロック構造図	縮尺 A1:1/15 A3:1/30
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

低压分岐柵用蓋構造図 S=1:4



基礎断面図 S=1:2



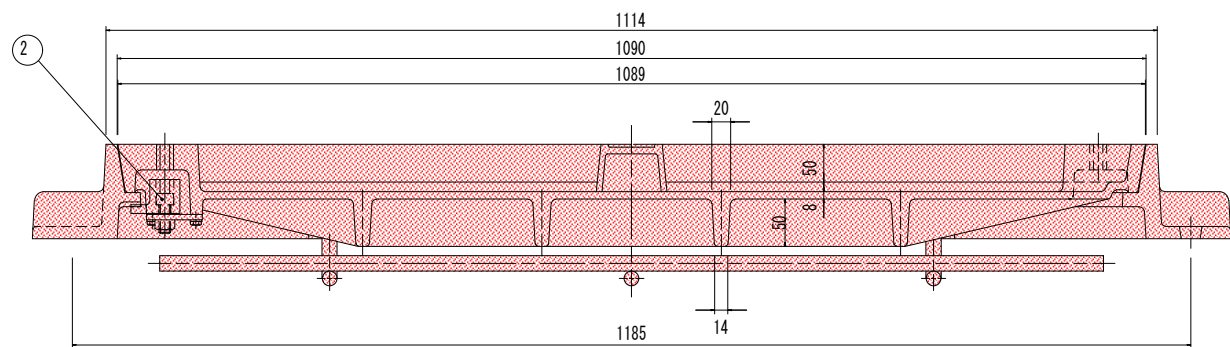
軽井沢町マーク

設計条件

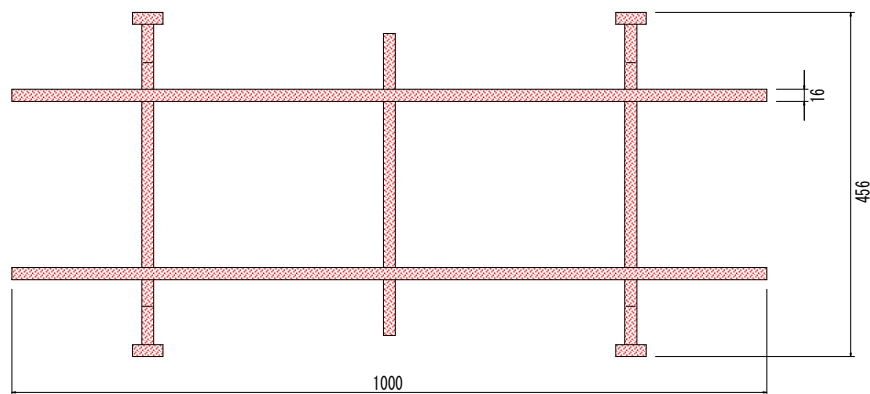
設計荷重	活荷重	T-25
		輪荷重 50 KN
	衝撃係数	i=0.1

1組当りの総重量 (充填材含まず) (155.7kg)
 蓋版1枚当りの重量 (充填材含まず) (68.2kg)
 蓋版 " (充填材含む) (126.2kg)

符号	部 品 名 称	材 質	数 量	重量 (kg)	備 考
1	蓋	FCD700	1	66.0	
2	ロック機構	FCD600他	2組	0.2	
3	受枠	FCD600	1	82.0	
4	落下防止柵	SS400	1	5.5	溶融亜鉛めっき
5	マーク	FCD500	1	1.8	



A-A 断面図

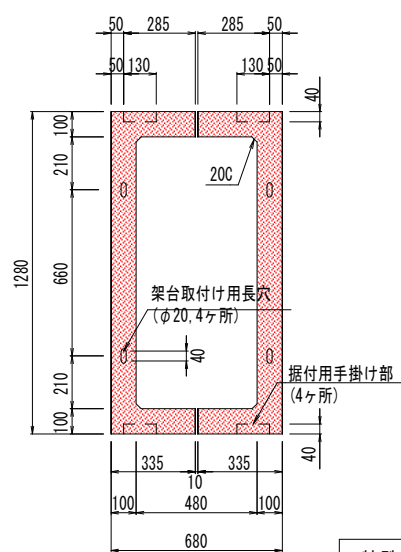


落下防止柵 S=1:5

分岐柵・低压ハンドホール用嵩上げブロック

平面図

側面図



嵩上げブロック数量表

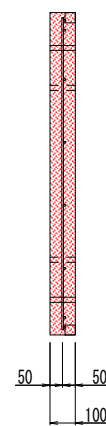
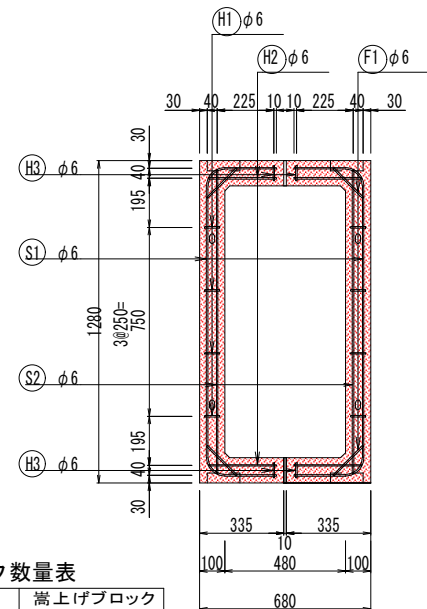
特殊部	種類	嵩上げブロック t=10cm
EN-1	低压用分岐柵	1
EN-2	変圧器・開閉器	
EN-3	低压用分岐柵	1
EN-4	低压用分岐柵	1
EN-5	低压用分岐柵	1
EN-6	変圧器・開閉器	
合計		4

嵩上げブロック H=10cm 参考重量88kg

分岐柵・低压ハンドホール用嵩上げブロック

平面図

側面図

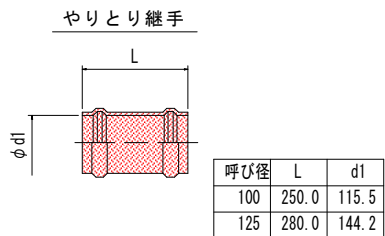
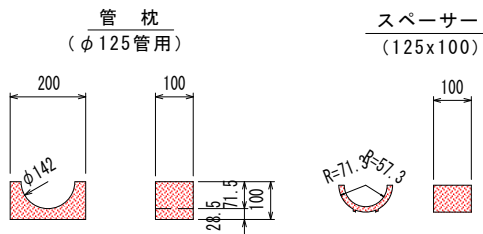
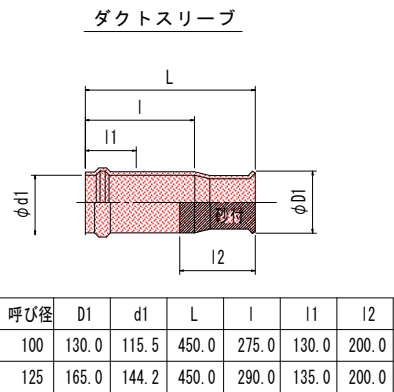
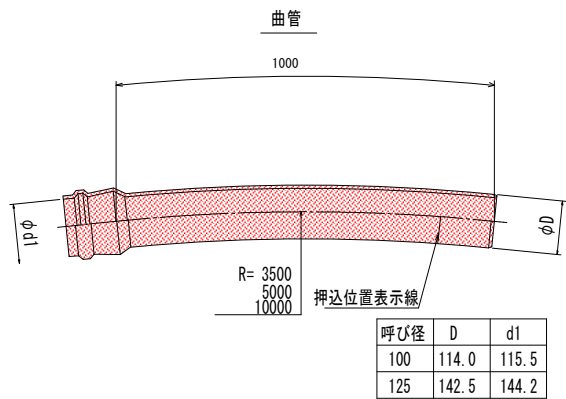
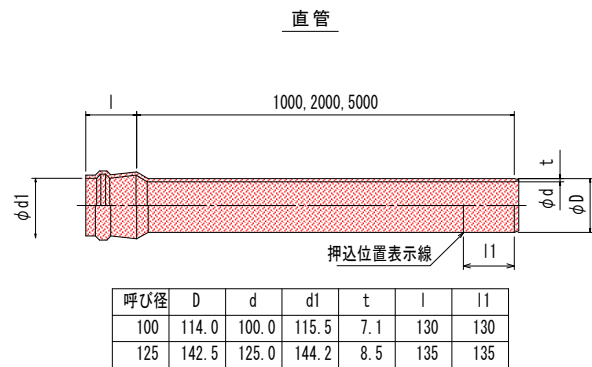


実施図 34 / 41

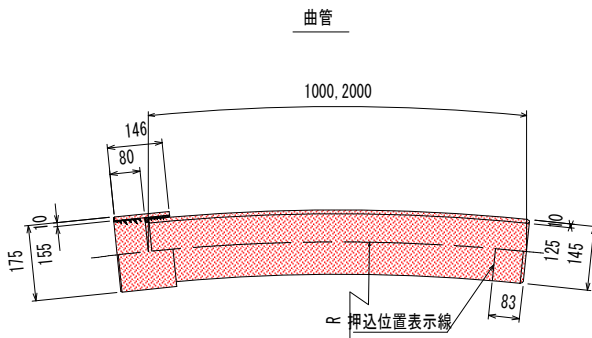
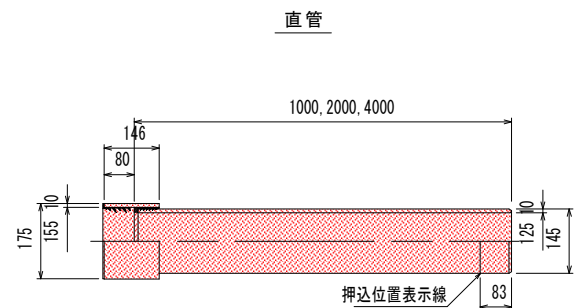
令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	19 / 23	低圧分岐柵用蓋構造図	縮尺 図示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

保護管構造図 (1) S=1:10

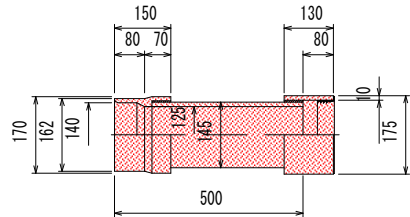
CCVP管 (参考図)



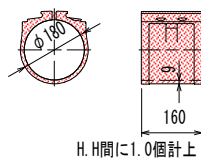
CPFP管 φ125



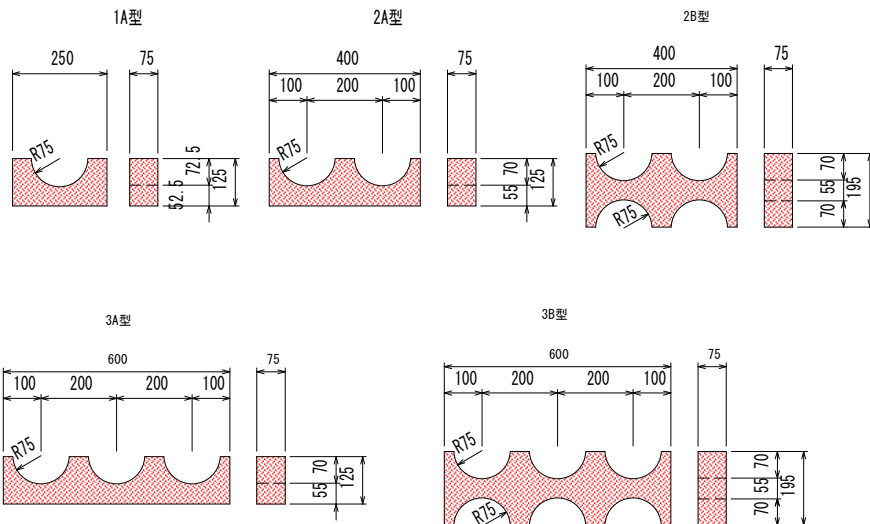
ベルマウス



中間継手

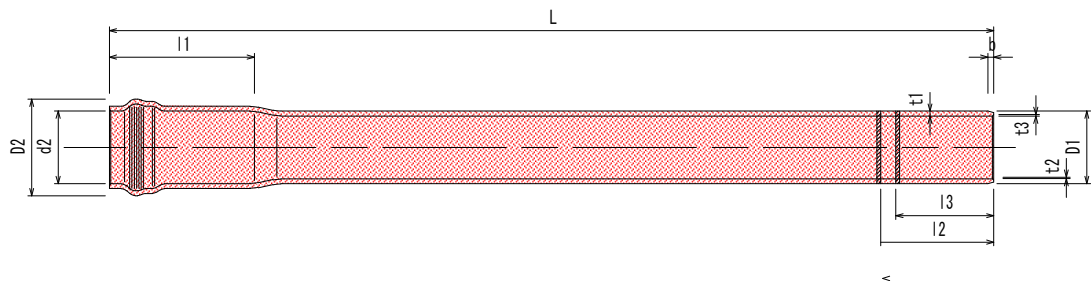


管枕



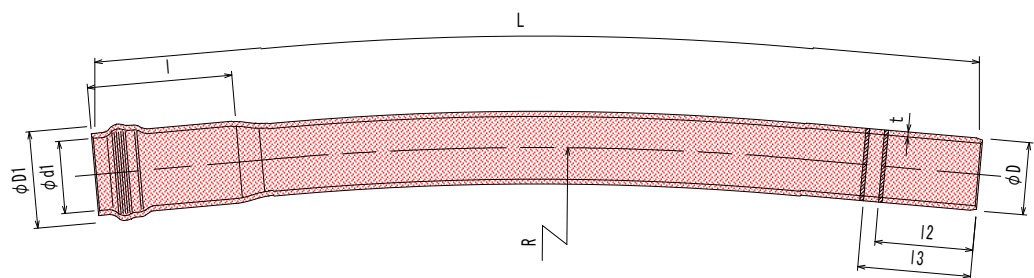
PV管

直管



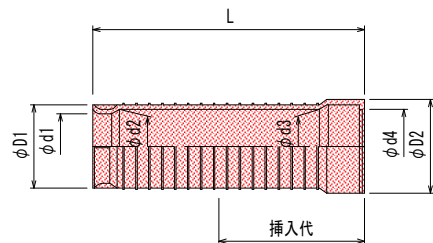
呼び径	管体部			受口部			差口部				
	L	D1	t1	D2	d2	l1	b	l2	l3	t2	t3
50	5100	60	4.5	84	61.0	144	6	110	90	1.5	1.5
75	5140	96	6.5	129	97.3	182	8	150	130	2.0	2.0

曲管



呼び径	R	D1	d1	l2	l3	t	D	l	L
			基本寸法				基本寸法	基本寸法	基本寸法
50	3000	84	61.0	90	110	4.5	60.0	144	1100
75	5000	129	97.3	130	150	6.5	96.0	182	1140

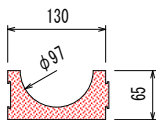
ダクトスリーブ*



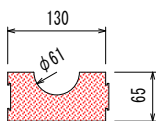
呼び径	d1	d2	d3	d4	D1	D2	L	挿入代
50	52.9	64.0	65.0	65.3	78	83	325	140
75	83.0	98.0	99.0	112.0	110	124	360	170

管枕

(φ75PV管用)

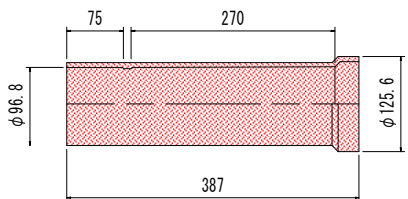


(φ50PV管用)



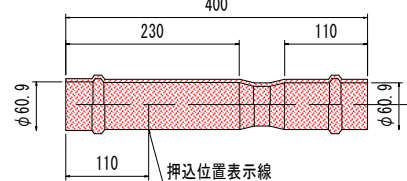
伸縮継手

(φ75管用)



やりとり継手

(φ50管用)

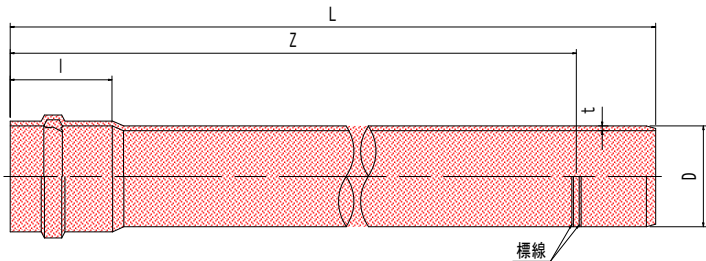


実施図 35 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	20 / 23	保護管構造図 (1)	縮尺 図示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

保護管構造図 (2) S=1:10

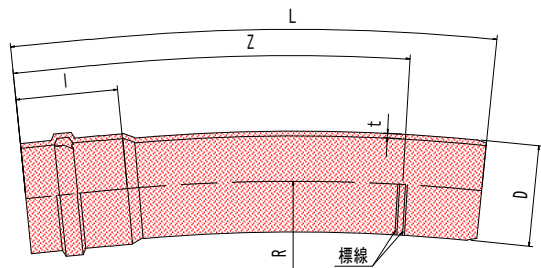
ボディー管 (VP管 直管)



単位: mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	有効長	全長
	l	D	t	Z	L
200	250	216	10.3	5000	5190
250	270	267	12.7	5000	5210

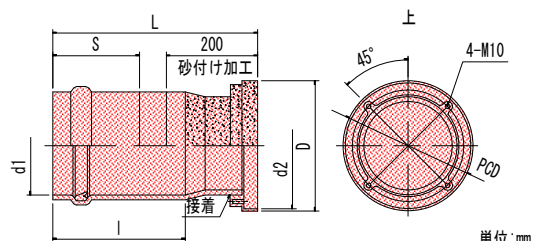
ボディー管 (VP管 曲管)



単位: mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	有効長	全長	曲率
	l	D	t	Z	L	R
200	250	216	10.3	1000	1190	5000 10000
250	270	267	12.7	1000	1210	5000 10000

ボディ管
インサート付ダクトスリーブ

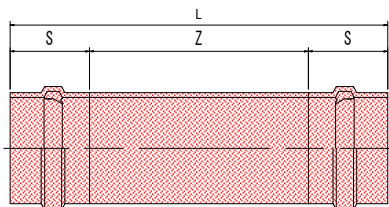


単位: mm

呼び径	受口部			D (参考値)	d2 (参考値)	L (参考値)	PCD
	d1 (最小値)	l (最大値)	S (標準値)				
200	216.9	300	190	293	276±1.0	450	246±0.5
250	268.1	320	210	345	326±1.0	470	297±0.5

注) ダクトスリーブには、上下がわかるよう表示を行う。
インサート部周辺の詳細形状は規定しない。

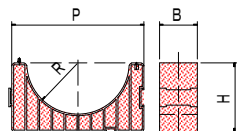
ボディー-V管 スライド管



単位: mm

呼び径	標準挿入しろ	有効長	全長
	S	Z	L
200	190	620	1000
250	210	580	1000

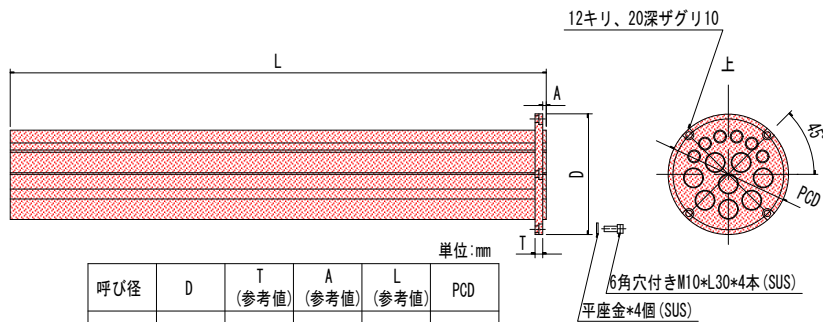
管枕



単位: mm

呼び径	P	B	H	R
150	220	100	110	86.5
200	300	100	157	110.5
250	350	100	182.5	136

ボディ管
ボルト固定式ロータス管

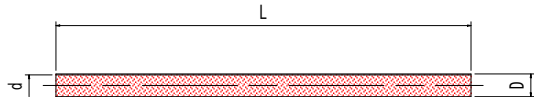


単位: mm

呼び径	D	T (参考値)	A (参考値)	L (参考値)	PCD
200	270±1.0	20	10	1,200	246±0.5
250	320±1.0	20	10	1,200	297±0.5

注) 6角穴付きボルトM10-L=30mm (SUS製) を4本付属する。
平座金10 (小形一部品等級A相当、SUS製) を4個付属する。
ザグリ径は、20mm以上とし、ザグリ部周辺の詳細形状は規定しない。

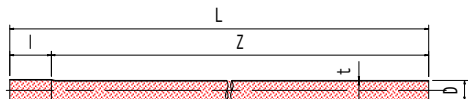
さや管-V管 ダクトスリーブ



単位: mm

呼び径	内径	外径	長さ
	d	D	L
30	35	39	1100
50	56	60	

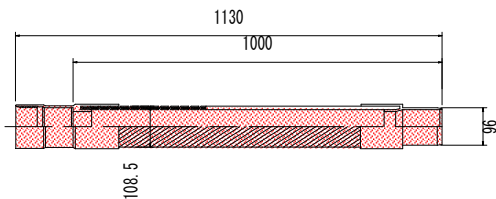
さや管-V管



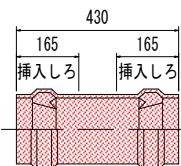
単位: mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	有効長	全長
	l	D	t	Z	L
30	110	34	2	5000	5110
50		54			

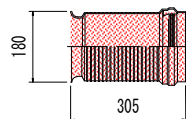
可とうV管 φ75



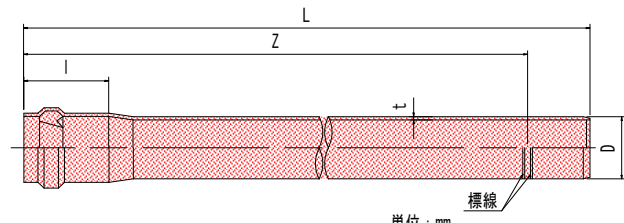
フリーアクセス-V管 ヤリトリ継手



フリーアクセス-V管 ダクトスリーブ



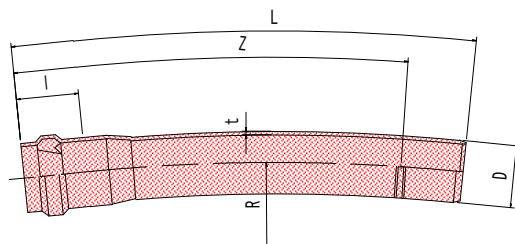
フリーアクセス-V管 直管



単位: mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	有効長	全長
	l	D	t	Z	L
150	225	165	8.9	5000	5165

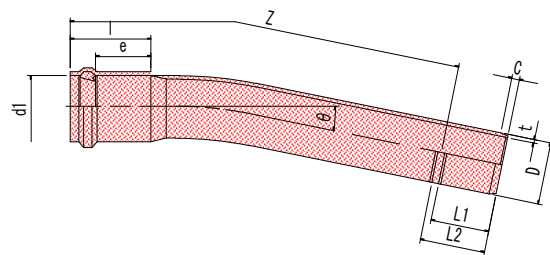
フリーアクセス-V管 曲管



単位: mm

呼び径	長さ	外径	厚さ	有効長	全長	曲率
	l	D	t	Z	L	R
150	225	165	8.9	1000	1165	5000 10000

フリーアクセス管
ゴム輪受口片受アイブロー (EB) 曲管



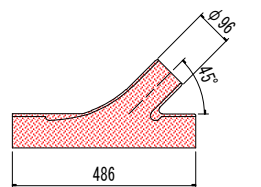
単位: mm

呼び径	施工曲率	差口および管体部						受口部				θ (参考値)	Z (有効長)
		D			L1	L2	t (最小値)	C (参考値)	d1 (最小値)	l (最大値)	t (最小値)		
		基準値	最大-最小 外径 許容差	平均 外径 許容差									
150	5,000 10,000	165.0	±1.0	±0.5	155.0	175.0	8.9	18	165.7	225	8.9	11.46 5.73	1,000

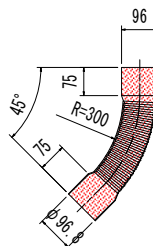
注) 共用FA分岐管を取付ける直線部を持った「への字形」の曲管であり、
施工完了時の曲率が5mR及び10mRに相当する。

フリーアクセス分岐管 150*75
(射出成形)

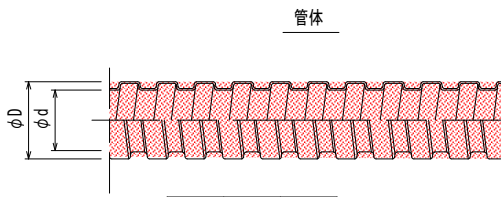
サドル部



曲管部

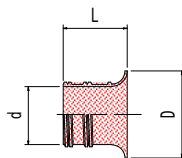


FEP管 (参考)

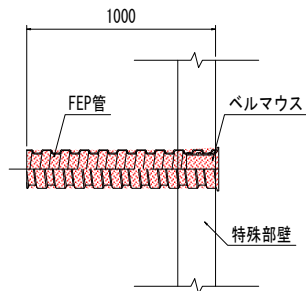


呼び径	φd	φD
30	30	40
40	42	54
50	50	65
65	66	85
80	80	102

ベルマウス



呼び径	D	d	L
30	50	26	40
40	65	36	50
50	78	45	60
65	97	60	75
80	115	74	85



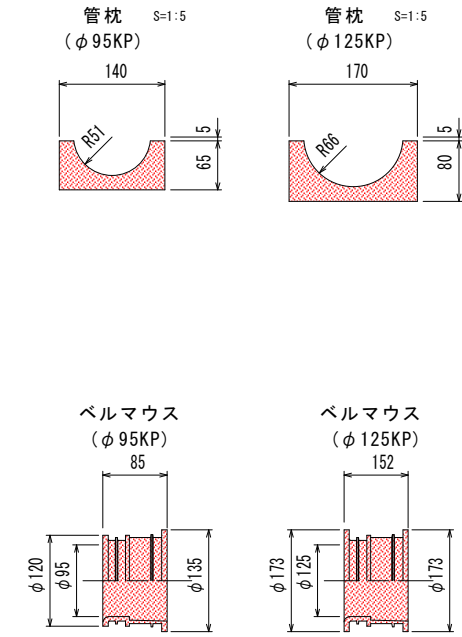
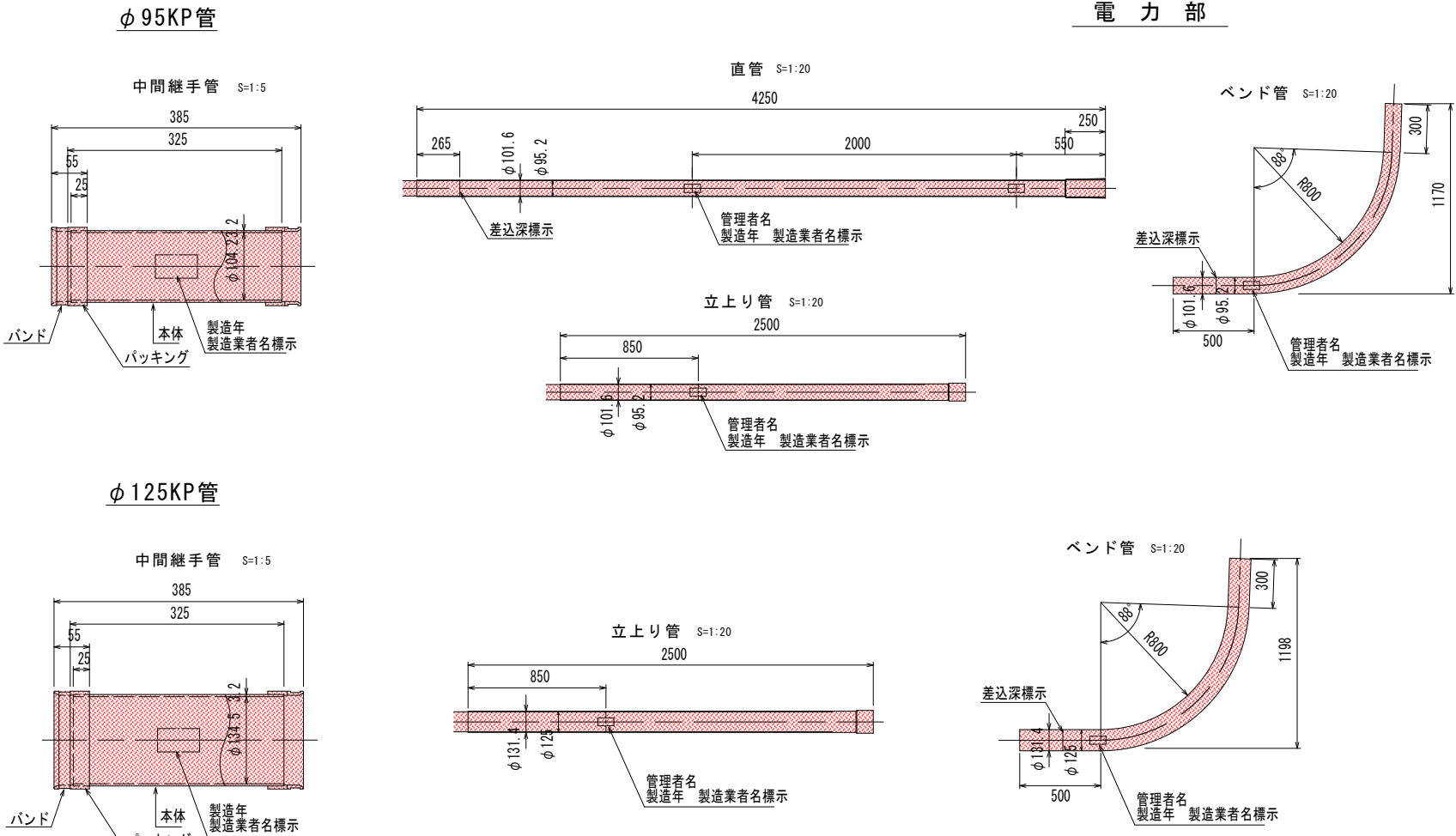
実施図 36 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	21 / 23	保護管構造図 (2)	縮尺 図示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

保護管構造図（3）（参考図）

電力管立上り部概要図 S=1:20

電力部

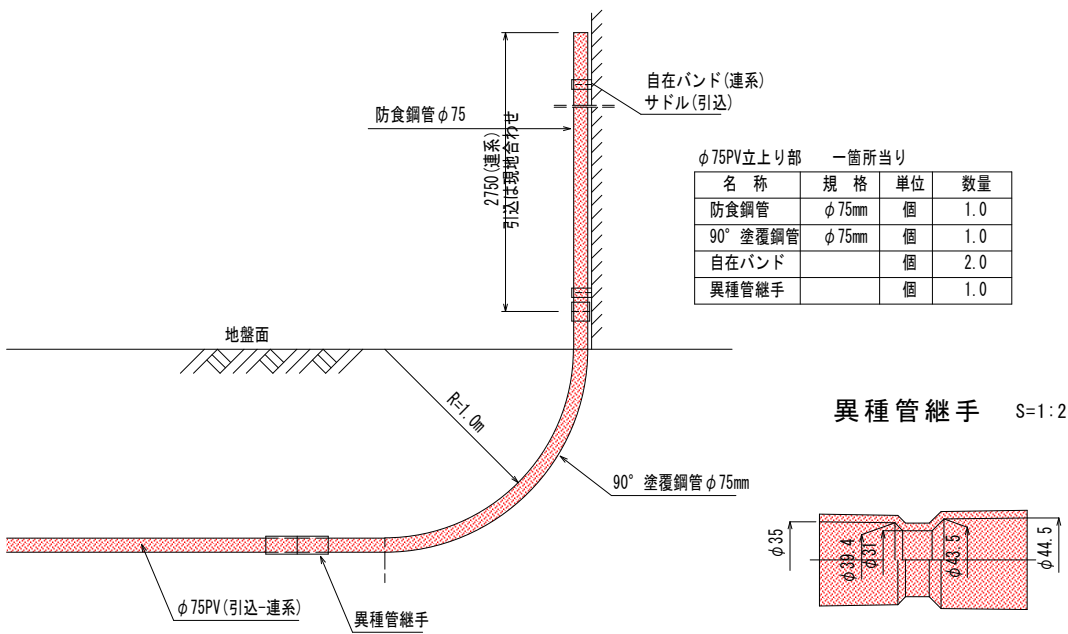


φ95KP管立上り部 一箇所当り				φ125管立上り部 一箇所当り			
名称	規格	単位	数量	名称	規格	単位	数量
中間継手管	φ95KP	個	1.0	中間継手管	φ125KP	個	1.0
立上り管	φ95KP	個	1.0	立上り管	φ125KP	個	1.0
バンド管	φ95KP	個	1.0	バンド管	φ125KP	個	1.0
止め金具	φ95KP用	個	2.0	止め金具	φ125KP用	個	2.0
アース		式	1.0	アース		式	1.0

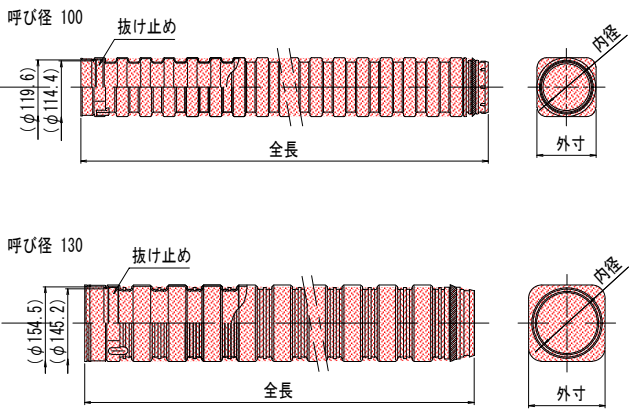
φ125: 連系管、高圧加入者
φ95: 低圧加入者

通信部

通信管立上り部概要図 S=1:20



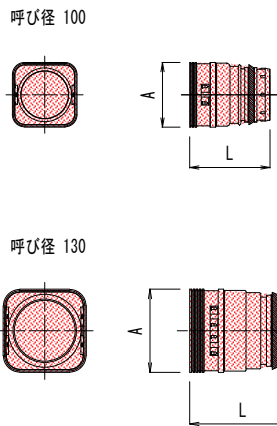
本体図（直線部・曲線部とも同一）



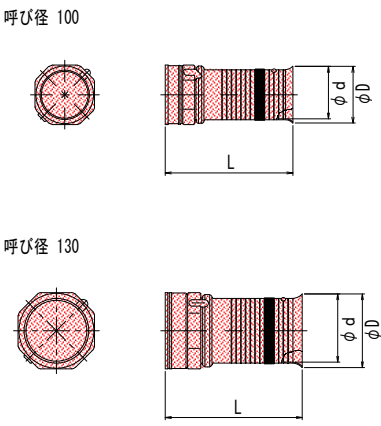
※（ ）寸法は参考値

呼び径	型番	外寸 (mm)	内径 (mm)	全長 (mm)	(有効長) (mm)
100	CTL100	125	100	5300	(5250)
130	CTL130	162	130	5300	(5250)

差込オス継手



ロングベルマウス（200mmタイプ）
（端壁接続材料）

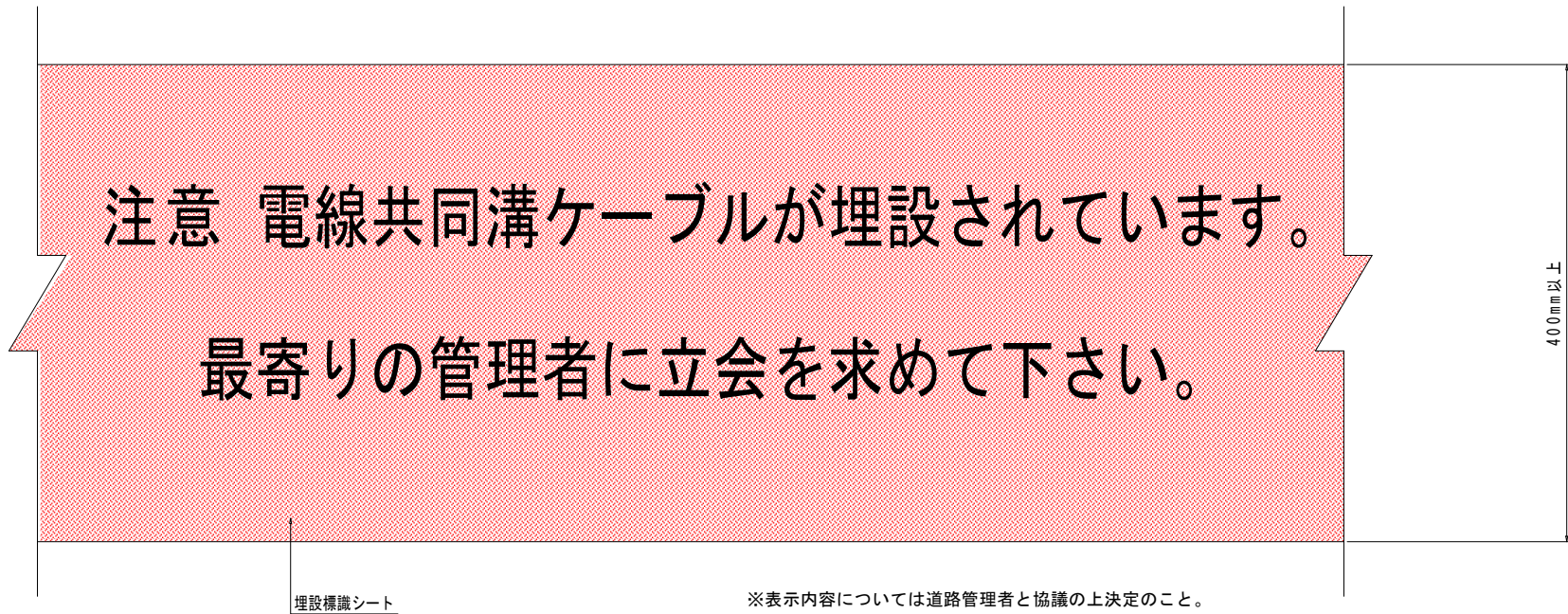


実施図 37/41

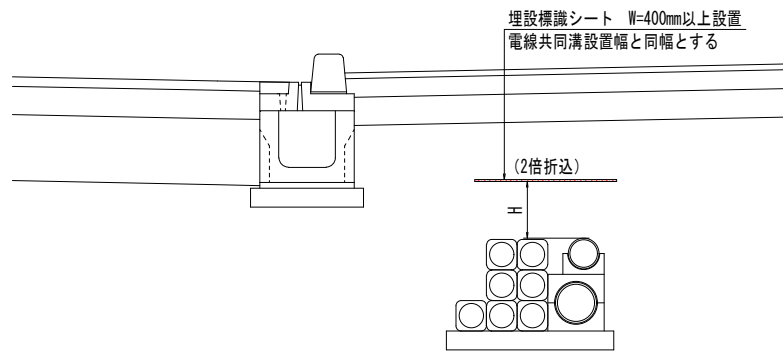
令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	22/23	保護管構造図（3）	縮尺 図示
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

埋設標識シート詳細図

印刷表示例
S=1:3

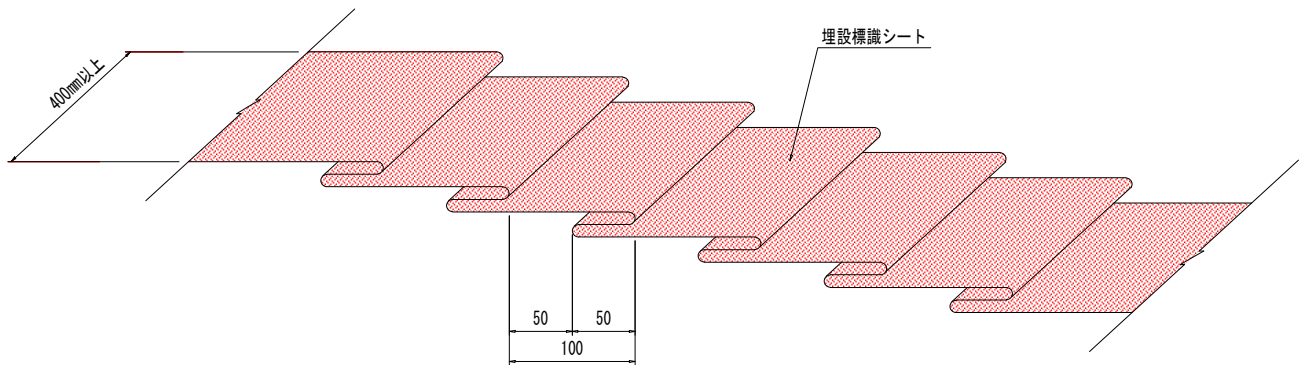


横断図
S=1:20



※設置位置は、歩道部は管上20cm、車道部は30cmとする。

折込構造図
S=1:3



埋設標識シート仕様

幅	400mm以上
折込み率	2倍
折込み方法	ミシン縫製または熱融着
材質	基布 ポリエチレンクロス 表表面 ポリエチレンラミネート
引張強度	35kg以上
伸び	10%以上
特性	無腐食、耐薬品性、長期無退色
色相	地色 ピンク 文字色 黒
字体	ゴシック体
文字明示間隔	2m以内

実施図 38 / 41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事				
番号	23 / 23	埋設標識シート詳細図	縮尺	図示
町道 鶴沼線				
軽井沢町 中軽井沢				
設計会社	株式会社フジ技研			
測量会社	日測設計株式会社			
調査会社				
軽井沢町				

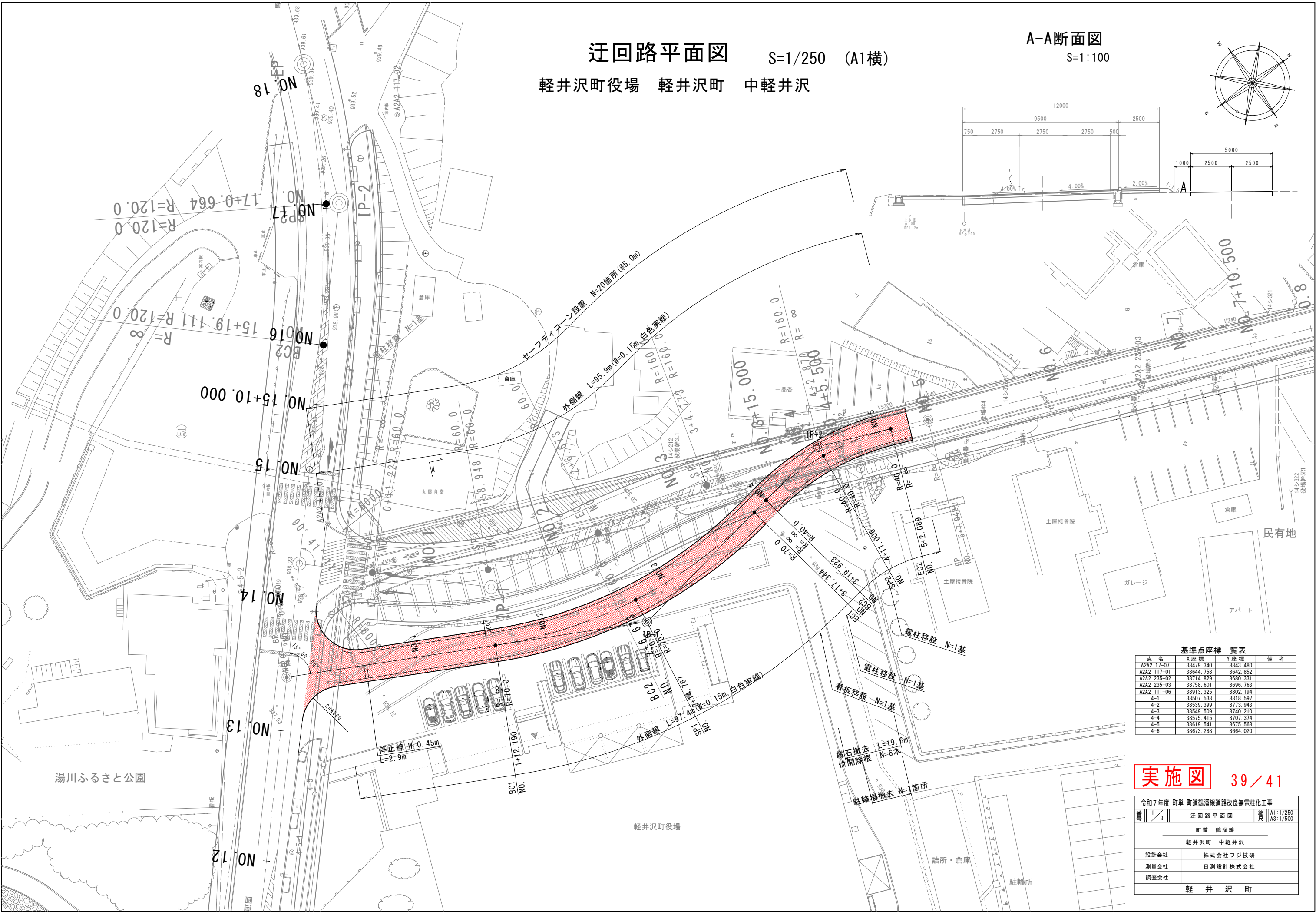
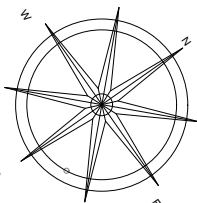
迂回路平面図

S=1/250 (A1横)

軽井沢町役場 軽井沢町 中軽井沢

A-A断面図

S=1:100

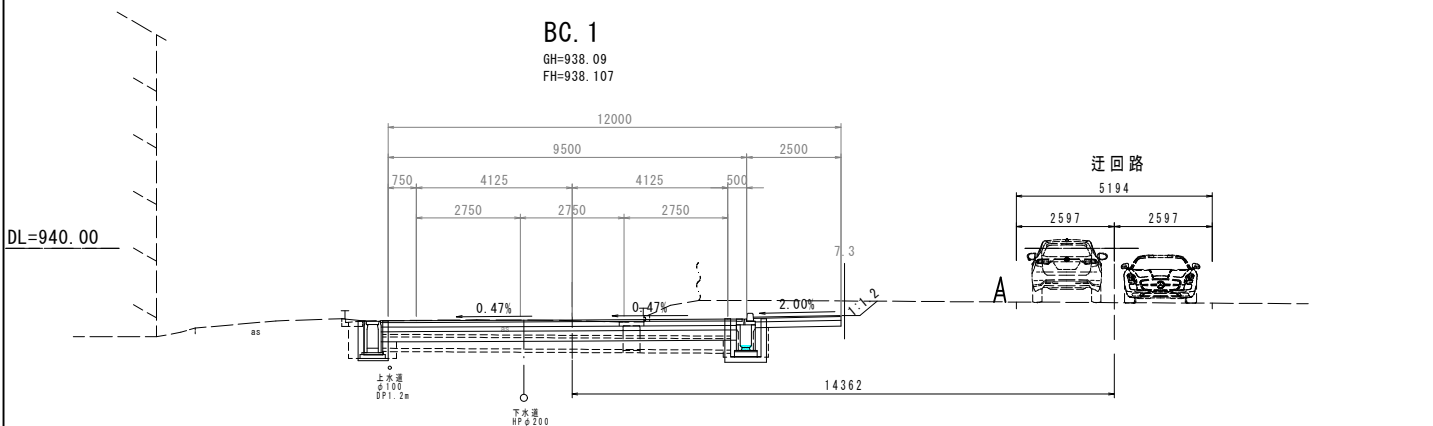
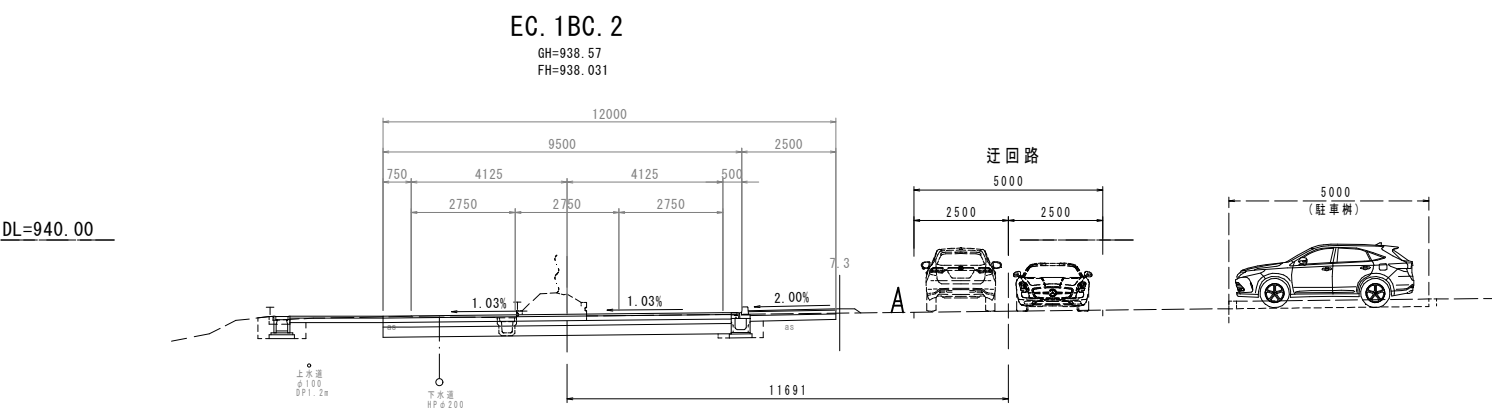
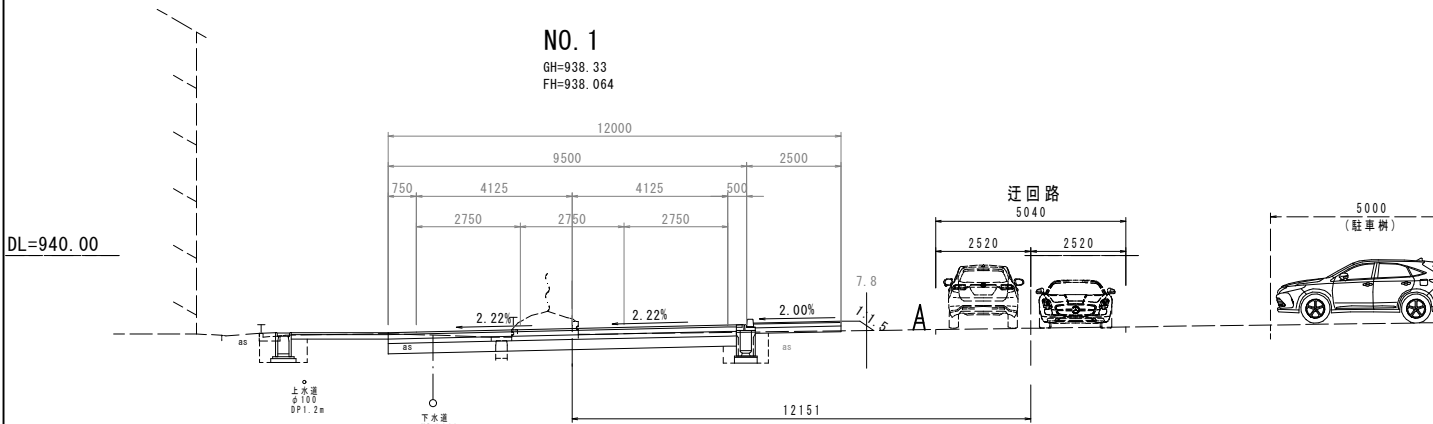
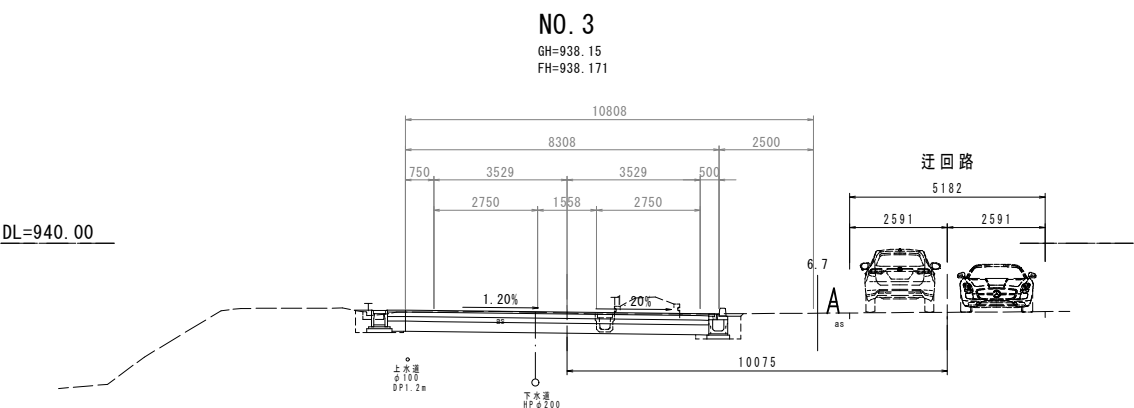
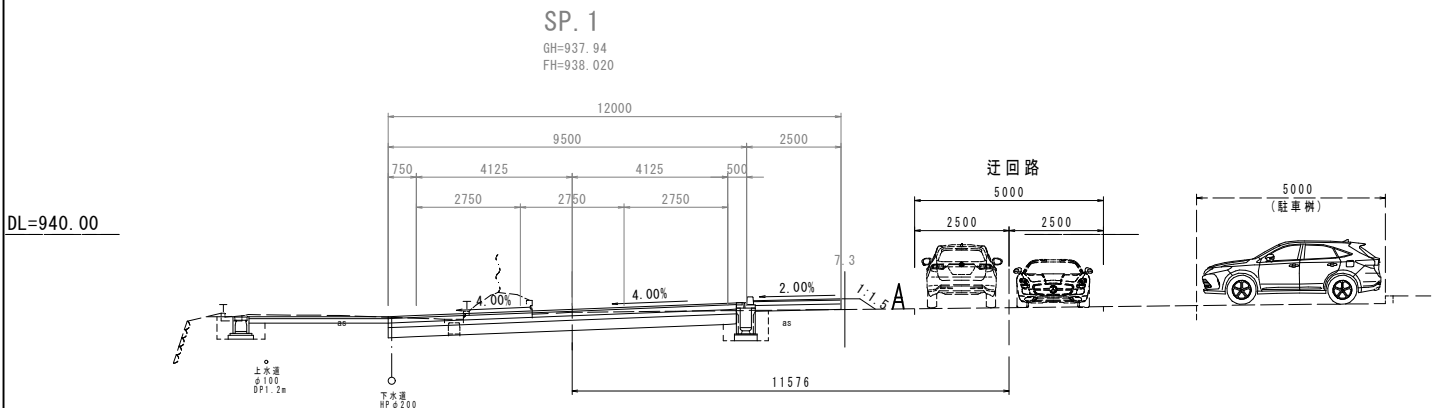
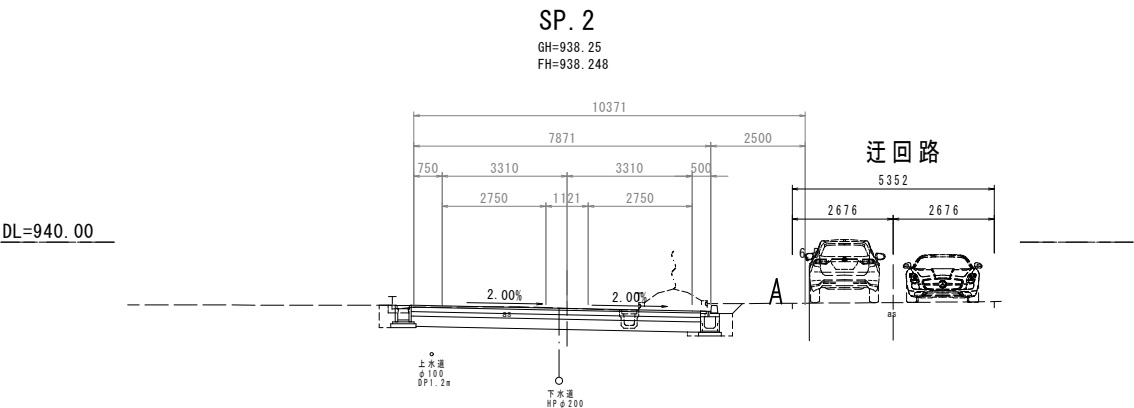
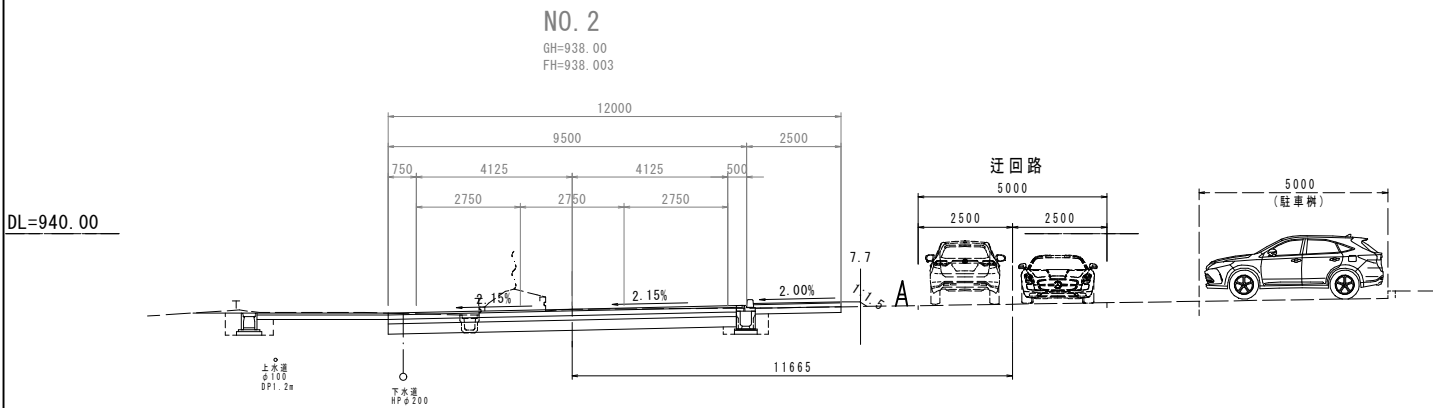


基準点座標一覧表			
点名	X座標	Y座標	備考
A2A2 17-07	38479.340	8843.480	
A2A2 117-01	38644.758	8642.852	
A2A2 235-02	38714.829	8650.331	
A2A2 235-03	38758.601	8696.763	
A2A2 111-06	38913.325	8802.194	
4-1	38507.538	8818.597	
4-2	38539.399	8773.943	
4-3	38549.509	8740.210	
4-4	38575.415	8707.374	
4-5	38619.541	8675.568	
4-6	38673.288	8664.020	

実施図 39/41

令和7年度 町単 町道鶴沼線道路改良無電柱化工事			
番号	1/3	迂回路平面図	縮尺 A1:1/250 A3:1/500
町道 鶴沼線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽井沢町			

迂回路横断図(1)
(町)鶴溜線

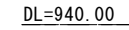
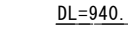
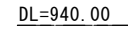
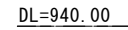
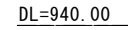


*上水道管・下水道管・ガス管等の地下埋設管の位置・管種については、埋設管理者より貸与の管理図を基に推定位置を記載したものである。
*令和7年度町道鶴溜線拡幅工事における、迂回路検討を実施した図面である。

実施図 40 / 41

令和7年度 町単 町道鶴溜線道路改良無電柱化工事			
番号	2 / 3	迂回路横断図(1)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200
町道 鶴溜線			
軽井沢町 中軽井沢			
設計会社	株式会社フジ技研		
測量会社	日測設計株式会社		
調査会社			
軽 井 沢 町			

(町) 鶴溜線



- * 上水道管・下水道管・ガスパ等の地下埋設管の位置・管種については、埋設管理者より貸与の管理図を基に推定位置を記載したものである。
- * 令和7年度町道鶴沼線拡幅工事における、迂回路検討を実施した図面である。